

令和 8 留萌市教育委員会第 3 回定例会 報告事項

<報告事項>

○ 子育て支援課

- ・ 令和 7 年度 一般会計補正予算【子育て支援課】…………… 資料 1
- ・ 令和 8 年度 一般会計補正予算【子育て支援課】…………… 資料 2
- ・ 留萌市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定……… 資料 3
- ・ 留萌市家庭的保育事業等の設備及び
運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定…………… 資料 4
- ・ 留萌市乳児等通園支援事業の設備及び
運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定…………… 資料 5
- ・ こども計画策定に向けたアンケート調査結果…………… 資料 6

〔報告事項〕

令和7年度 一般会計補正予算

【子育て支援課】

【子育て支援課】

(款) 民生費

(項) 児童福祉費

(目) 児童措置費

(単位: 千円)

事業名	予算額						
	補正前の額	補正額	補正の財源内訳				計
			国・道補助	地方債	その他	一般財源	
児童手当扶助費	248,850	△ 58,185	△ 52,900	0	0	△ 5,285	190,665

事業概要及び内訳

◆ 児童手当扶助費（1,697千円）

<説明>

対象者が当初見込んでいた人数よりも減少したため

<補正の内訳>

(単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
扶助費	248,850	△ 58,185	190,665	

<歳入補正について>

(款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 児童福祉費負担金 (単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
児童手当交付金	200,866	△ 48,086	152,780	

(款) 道支出金 (項) 道負担金 (目) 児童福祉費負担金 (単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
児童手当交付金	23,991	△ 4,814	19,177	

【子育て支援課】

(款) 民生費

(項) 児童福祉費

(目) 児童福祉施設費

(単位: 千円)

事業名	予算額						
	補正前の額	補正額	補正の財源内訳				計
			国・道補助	地方債	その他	一般財源	
特定教育・保育施設運営事業	457,497	44,551	28,583	0	0	15,968	502,048

事業概要及び内訳

◆ 特例教育・保育施設運営事業（44,551千円）

<説明>

人事院勧告に伴う公定価格の改定による増

<補正の内訳>

(単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
委託料	8,257	0	8,257	
負担金補助金及び交付金	449,240	44,551	493,791	

<歳入補正について>

(款) 国庫支出金

(項) 国庫補助金

(目) 民生費補助金

(単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
子どものための教育・保育給付費負担金	217,728	22,239	239,967	

(款) 道支出金

(項) 道補助金

(目) 民生費補助金

(単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
子どものための教育・保育給付費負担金	112,242	6,344	118,586	

【子育て支援課】

(款)民生費

(項)児童福祉費

(目)児童福祉施設費

(単位:千円)

事業名	予算額						計
	補正前の額	補正額	補正の財源内訳				
			国・道補助	地方債	その他	一般財源	
多子世帯保育料無償化補助金	20,023	1,907	111	0	1,796	0	21,930

事業概要及び内訳

◆ 多子世帯保育料無償化補助金（1,907千円）

<説明>

対象者が当初見込んでいた人数よりも増加したため

<補正の内訳>

(単位:千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
負担金補助金及び交付金	20,023	1,907	21,930	

<歳入補正について>

(款) 道支出金

(項) 道補助金

(目) 民生費補助金

(単位:千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
多子世帯の保育料軽減支援事業費補助金	6,278	111	6,389	

【子育て支援課】

(款) 民生費

(項) 児童福祉費

(目) 児童館費

(単位: 千円)

事業名	予算額						計
	補正前の額	補正額	補正の財源内訳				
			国・道補助	地方債	その他	一般財源	
児童センター等空調設備整備事業	7,645	△ 165	△ 200	0	0	35	7,480

事業概要及び内訳

◆ 児童センター等空調設備整備事業 (△165千円)

<説明>

工事費の入札差金による減額補正

<補正の内訳>

(単位: 千円)

節 (細節)	予算現額	補正額	補正後の額	備考
工事請負費	7,645	△ 165	7,480	

<歳入補正について>

(款) 市債

(項) 市債

(目) 民生債

(単位: 千円)

節 (細節)	予算現額	補正額	補正後の額	備考
児童センター等空調設備整備事業債	7,600	△ 200	7,400	

【子育て支援課】

(款) 民生費

(項) 児童福祉費

(目) 物価高対応子育て応援手当等支給費

(単位: 千円)

事業名	予算額						計
	補正前の額	補正額	補正の財源内訳				
			国・道補助	地方債	その他	一般財源	
物価高対応子育て応援 手当支給事業	45,725	△ 3,000	△ 3,000	0	0	0	42,725

事業概要及び内訳

◆ 物価高対応子育て応援手当支給事業 (△3,000千円)

<説明>

対象見込み人数を精査した結果、減少が見込まれるため

<補正の内訳>

(単位: 千円)

節 (細節)	予算現額	補正額	補正後の額	備考
職員手当等	678	0	678	
需用費	454	0	454	
役務費	593	0	593	
扶助費	44,000	△ 3,000	41,000	

<歳入補正について>

(款) 国庫支出金

(項) 国庫補助金

(目) 民生費補助金

(単位: 千円)

節 (細節)	予算現額	補正額	補正後の額	備考
物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金	44,000	△ 3,000	41,000	

【子育て支援課】

(款) 民生費

(項) 児童福祉費

(目) 物価高対応子育て応援手当等支給費

(単位: 千円)

事業名	予算額						計
	補正前の額	補正額	補正の財源内訳				
			国・道補助	地方債	その他	一般財源	
物価高騰対策生活応援事業(子育て世帯支援分)	22,695	△ 1,500	△ 1,500	0	0	0	21,195

事業概要及び内訳

◆ 物価高騰対策生活応援事業(子育て支援分)(△1,500千円)

<説明>

対象見込み人数を精査した結果、減少が見込まれるため

<補正の内訳>

(単位: 千円)

節(細節)	予算現額	補正額	補正後の額	備考
需用費	102	0	102	
役務費	593	0	593	
負担金補助金及び交付金	22,000	△ 1,500	20,500	

<歳入補正について>

(款) 国庫支出金

(項) 国庫補助金

(目) 民生費補助金

(単位: 千円)

節(細節)	予算現額	補正額	補正後の額	備考
地方創生臨時交付金	22,695	△ 1,500	21,195	

〔報告事項〕

令和8年度 一般会計補正予算

【子育て支援課】

【子育て支援課】

(款) 民生費

(項) 児童福祉費

(目) 児童福祉施設費

(単位: 千円)

事業名	予算額						
	補正前の額	補正額	補正の財源内訳				計
			国・道補助	地方債	その他	一般財源	
乳児等通園支援事業	0	1,116	976	0	0	140	1,116

事業概要及び内訳

◆ 乳児等通園支援事業（1,116千円）

<説明>

少子化や共働き世帯の増加、家庭の多様化など、現代社会の変化に対応するために実施される制度で、従来の保育サービスでは十分に対応できなかった保育ニーズに応え、すべての子どもが質の高い保育・教育を受けられる環境づくりを目指し、事業を実施する。実施事業所は認定こども園・小規模保育で検討中。

<補正の内訳>

(単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
負担金補助金及び交付金	0	1,116	1,116	

<歳入補正について>

(款) 国庫支出金

(項) 国庫負担金

(目) 民生費負担金

(単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
乳児等のための支援給付交付金	0	837	837	

(款) 道支出金

(項) 道負担金

(目) 民生費負担金

(単位: 千円)

節（細節）	予算現額	補正額	補正後の額	備考
乳児等のための支援給付交付金	0	139	139	

〔報告事項〕

留萌市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定

1 制定理由

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるため、この条例を制定しようとするもの。

2 条例に定める基準のうち主なもの

(1) 第1章 総則（第1条～第2条）

事業実施において遵守すべき一般原則について規定

留萌市暴力団の排除の推進に関する条例（留萌市条例第28号）の趣旨に基づく規定を追加

(2) 第2章 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準

第1節 利用定員に関する基準（第3条）

開所日数・時間などを考慮して利用定員を定めることについて規定

(3) 第2章 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準

第2節 運営に関する基準（第4条～第32条）

面談（第4条）、提供拒否の禁止（第5条）、特定教育・保育施設との連携（第10条）、支払い（第12条）勤務体制の確保等（第20条）、虐待等の禁止（第24条）、事故発生の防止及び発生時の対応（第30条）について規定

(4) 第3章 雑則

電磁的記録等（第33条）、委任に関する事項（第34条）について規定

3 施行期日

令和8年4月1日

〔報告事項〕

**留萌市家庭的保育事業等の設備及び運営に
関する基準を定める条例の一部を改正する条
例制定**

1 改正理由

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、条例の一部を改正しようとするもの。

2 主な改正内容

児童対象性暴力等の防止に関する規定の追加【第 1 4 条】

3 施行期日

令和 8 年 1 2 月 2 5 日

〔報告事項〕

**留萌市乳児等通園支援事業の設備及び運営
に関する基準を定める条例の一部を改正する
条例制定**

1 制定理由

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の一部改正等に伴い、条例の一部を改正しようとするもの。

2 主な改正内容

- (1) 留萌市暴力団の排除の推進に関する条例（平成24年留萌市条例第28号）の趣旨に基づく規定の追加【第6条第7項】
- (2) 児童対象性暴力の防止に伴う規定の追加【第13条の2】
- (3) 文言等の整理【第16条第6号、第28条】

3 施行期日

令和8年4月1日から施行する。ただし、第13条の次に1条を加える改正規定は、令和8年12月25日から施行する。

〔報告事項〕

こども計画策定に向けたアンケート調査結果

1 調査の趣旨

市町村こども計画は、子ども・子育て支援法に基づき、全ての市町村に策定が義務付けられている総合的な計画で、地域の子どもと家庭が安心して育ち・育てられる環境を自治体として計画的に整えるための指針である。

本調査は、留萌市こども計画を令和8年度中に策定するため、子ども及び子どもを養育する者に対し、家庭の経済状況がこどもに及ぼす影響を調査するとともに若者のひきこもりや結婚観について調査することを目的とする。

2 対象者

- ①市内の小学校に通う小学5年生及び中学2年生とその保護者
- ②高校生世代から34歳の市民（1,000名・無作為抽出）

3 調査の実施期間

- ①令和7年9月 2日 ～ 令和7年9月26日
- ②令和7年8月25日 ～ 令和7年9月22日

4 調査方法

WEB調査

5 回答状況

	調査対象	配布数	有効回答数	回答率
①	小学5年生の児童	121 票	120 票	99.2%
	中学2年生の生徒	135 票	115 票	85.2%
	小学5年生・中学2年生の保護者	256 票	148 票	57.8%
②	高校生年代から34歳の市民	1,000 票	278 票	27.8%

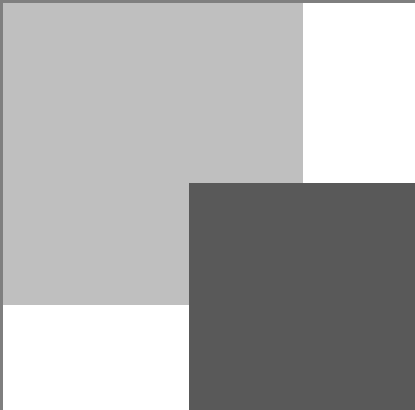
6 調査結果

別添報告書のとおり

7 調査後の対応について

本調査では、国の調査等で貧困層・生活困窮層などとされる層の割合や状況が深刻な状態でないことがうかがえた。ただし、引き続き状況を確認していく必要がある。若者に対するアンケートにおいてもひきこもりの状況は深刻な状況ではなく、結婚願望や子を持ちたいという考えを持つ市民が一定数いることが確認できた。

本調査を踏まえ、令和8年度中に留萌市こども計画を策定するため、検討を進めていく。



留萌市

子どもの生活アンケート(小学 5 年生・中学 2 年生・保護者)

若者アンケート(高校生世代～34 歳)

結果報告書

令和8年3月

留 萌 市



目 次

調査の概要	1
調査の方法	1
留意点	1
子どもの生活アンケートにおける経済的な状況の分類	2
子ども(小学5年生・中学2年生)票 集計結果	3
保護者(小学5年生・中学2年生)票 集計結果	31
若者(高校生世代～34 歳)票 集計結果	68
あなたご自身のことについて教えてください	68
普段の生活について教えてください	73
日頃の意識について教えてください	77
恋愛・結婚についてのお考えを教えてください	98
子どもをもつことなどについてのお考えを教えてください	102
留萌市での暮らしについてのお考えを教えてください	107

調査の概要

調査の方法

(1)調査対象

- ①子どもの生活アンケート：市内小学5年生の児童と保護者／市内中学2年生の生徒と保護者
- ②若者アンケート：市内在住の高校生世代～34歳の市民

(2)調査時期

- ①令和7年9月2日～9月26日
- ②令和7年8月25日～9月22日

(3)調査方法

- ①保護者は学校を通じて配付し、WEB回答 / 児童・生徒は学校でWEB回答
- ②案内状を郵送し、WEB回答

(4)配付・回答状況

		配付数	有効回答数	有効回答率
①	小学5年生の児童	121票	120票	99.2%
	中学2年生の生徒	135票	115票	85.2%
	小学5年生・中学2年生の保護者	256票	148票	57.8%
②	若者	1,000票	278票	27.8%

留意点

- 「集計結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当設問においては該当者数）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記します。そのため、割合の合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。

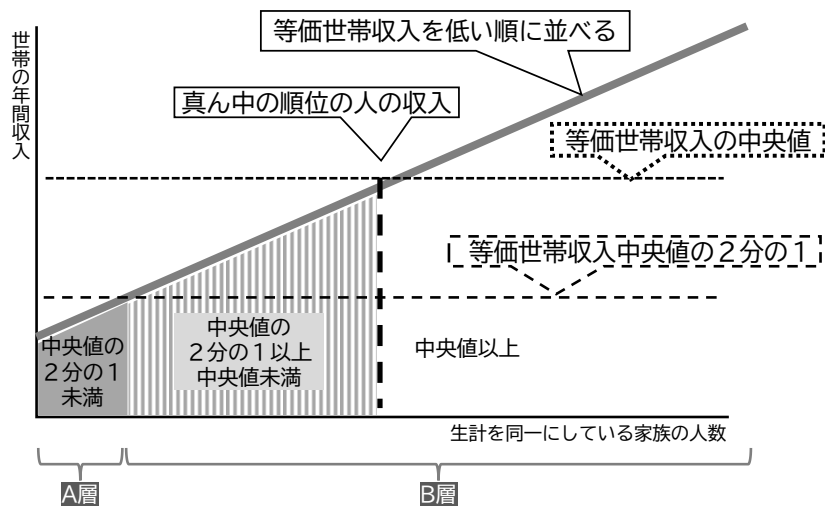
子どもの生活アンケートにおける経済的な状況の分類

子どもの生活アンケートでは、保護者票の「問 2 お子さんと同居し、生計を同一にしている家族の人数」及び「問 13 世帯全体の年間収入」への回答結果から、下記のような処理を行い、「等価世帯収入」による経済的な状況の分類を行っています。

- 年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50 万円未満」であれば 25 万円、「50～100 万円未満」であれば 75 万円。なお、「1,000 万円以上」は 1,050 万円とする）。
- 上記の値を、同居家族の人数の平方根をとったもので除す。
- 上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、「中央値以上」、「中央値の 2 分の 1 以上中央値未満」、「中央値の 2 分の 1 未満」で分類する。

本報告書では「中央値の 2 分の 1 未満」を「A 層」、それ以外を「B 層」と表現しています。

等価世帯収入＝世帯の収入を、同居家族の人数の平方根で除す



経済的な状況の分類を行った結果の状況別の割合は以下のとおりです。なお、子ども（小学5年生・中学2年生）の経済的な状況別クロス集計は、保護者とのマッチングができたものについての集計となるため、保護者の n 値と異なります。

経済的状況別のクロス集計では、A 層の n 値（人数）が少ない中での結果となっていることに留意が必要です。

上段：n(回答数) 下段：%		合計	経済的な状況			
			中央値の2分の1未満	中央値の2分の1以上中央値未満	中央値以上	判定不能
全体		148 100%	16 10.8%	53 35.8%	72 48.6%	7 4.7%
学年	小学5年生保護者	74 100%	7 9.5%	34 45.9%	30 40.5%	3 4.1%
	中学2年生保護者	74 100%	9 12.2%	19 25.7%	42 56.8%	4 5.4%
本報告書での表記			全体			
			A層	B層		

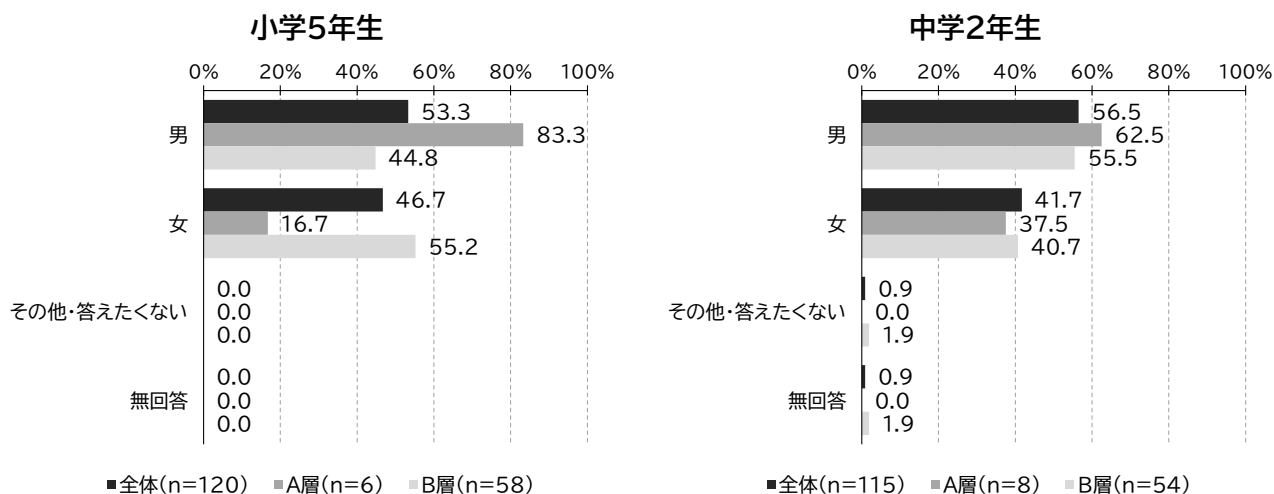
※分類に必要な設問に無回答だったものは「判定不能」となる

子ども(小学5年生・中学2年生)票 集計結果

問1 あなたの性別を教えてください。

小学5年生全体では、「男」が53.3%、「女」が46.7%となっています。

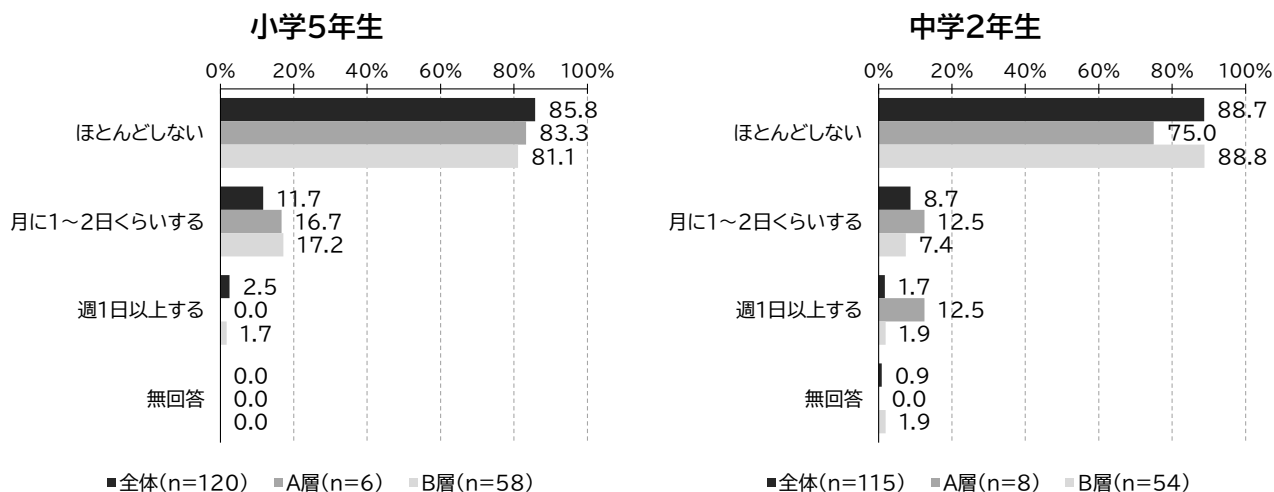
中学2年生全体では、「男」が56.5%、「女」が41.7%、「その他・答えたくない」が0.9%となっています。



問2 あなたは学校を欠席することがありますか。(病気の場合をのぞく)

小学5年生全体では、「ほとんどしない」が85.8%と最も多く、次いで「月に1～2日くらいする」が11.7%、「週1日以上する」が2.5%となっています。

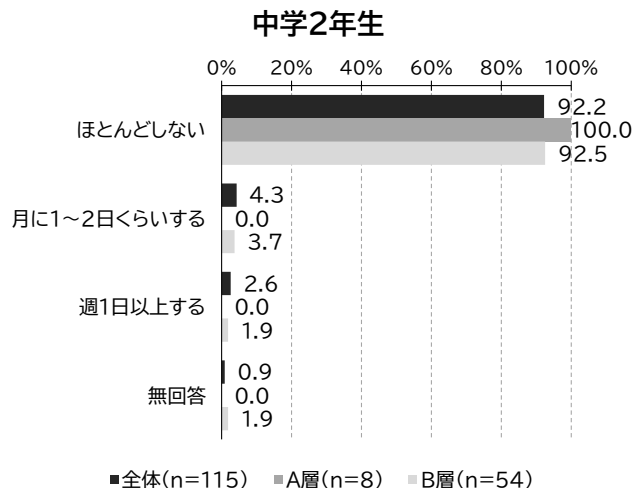
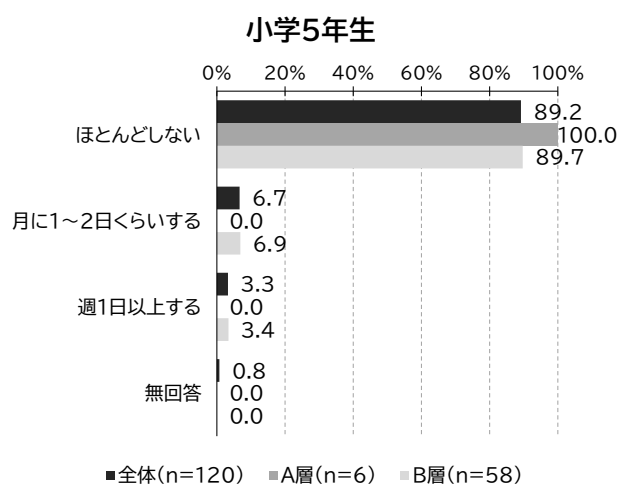
中学2年生全体では、「ほとんどしない」が88.7%と最も多く、次いで「月に1～2日くらいする」が8.7%、「週1日以上する」が1.7%となっています。



問3 あなたは学校を遅刻(ちこく)や早退(そうたい)することがありますか。(病気の場合をのぞく)

小学5年生全体では、「ほとんどしない」が89.2%と最も多く、次いで「月に1～2日くらいする」が6.7%、「週1日以上する」が3.3%となっています。

中学2年生全体では、「ほとんどしない」が92.2%と最も多く、次いで「月に1～2日くらいする」が4.3%、「週1日以上する」が2.6%となっています。

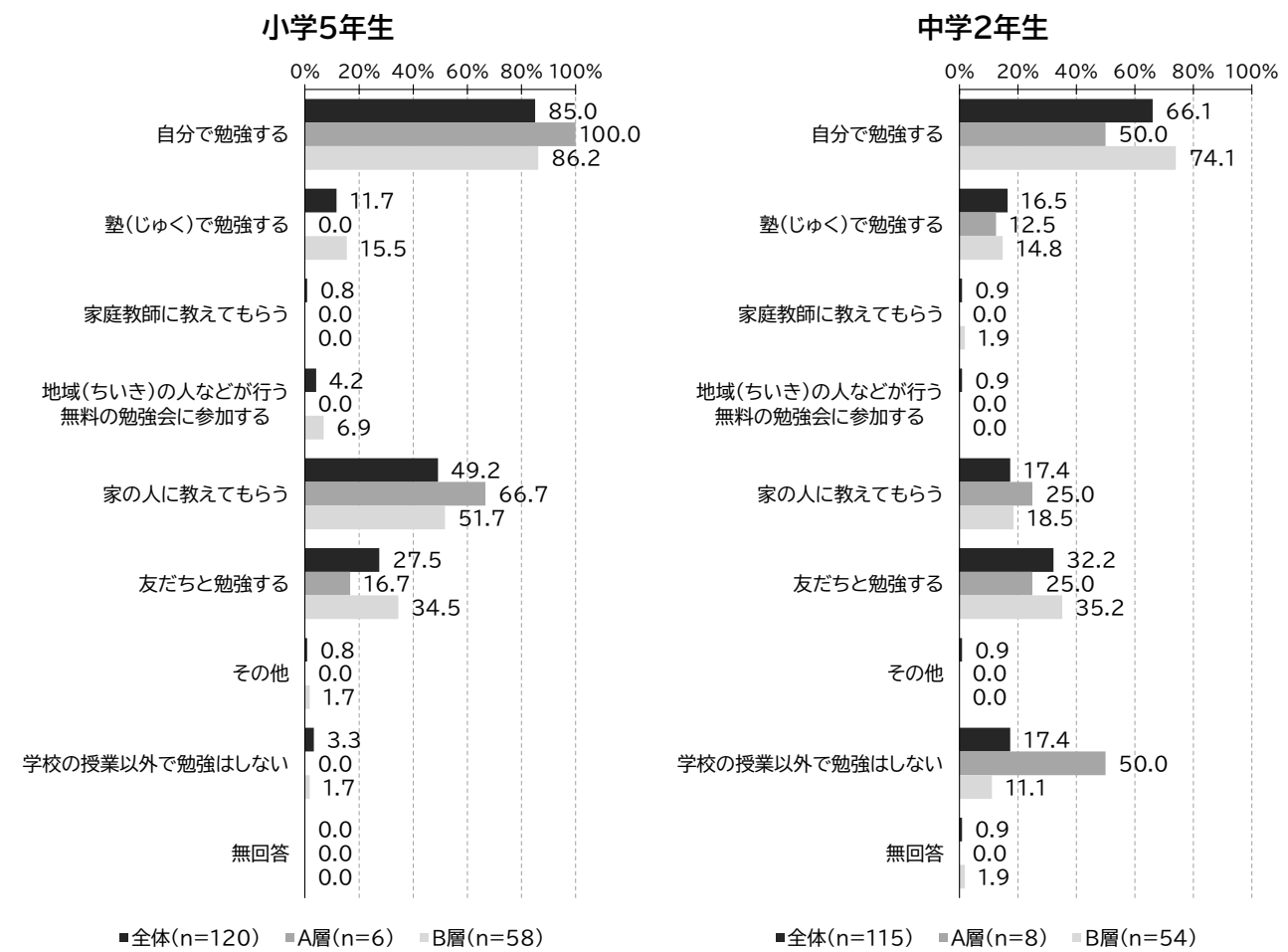


問4 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強していますか。

(勉強には学校の宿題もふくみます)【複数回答】

小学5年生全体では、「自分で勉強する」が85.0%と最も多く、次いで「家の人に教えてもらう」が49.2%、「友だちと勉強する」が27.5%となっています。

中学2年生全体では、「自分で勉強する」が66.1%と最も多く、次いで「友だちと勉強する」が32.2%、「家の人に教えてもらう」及び「学校の授業以外で勉強はしない」が17.4%となっています。



「その他」の主な記入内容

小5

放課後等デイサービス／等

中2

放課後等デイサービス／等

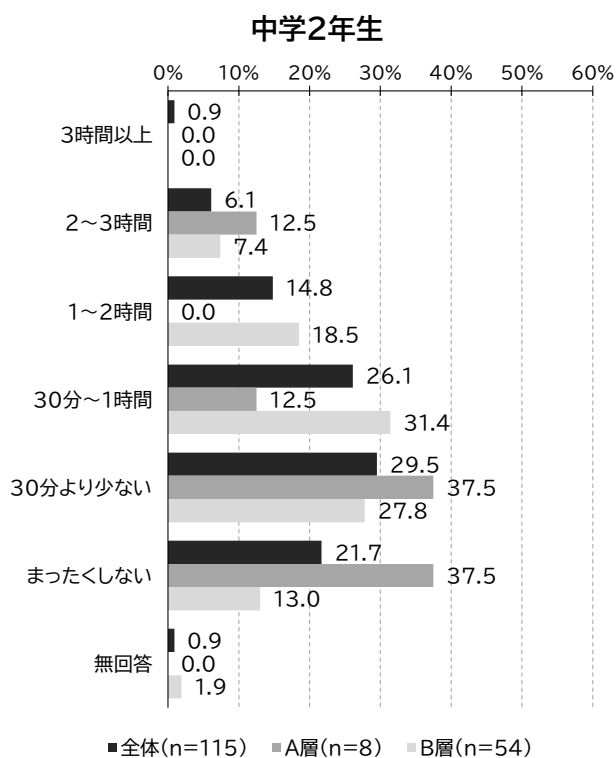
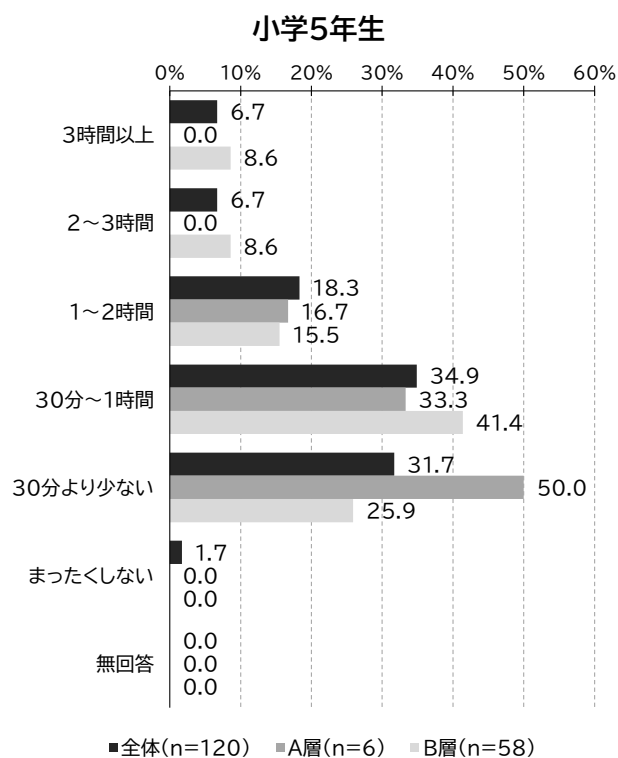
問5 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの勉強をしますか。

(学校の宿題をする時間や塾(じゅく)などでの勉強時間もふくみます)

a) 学校がある日(月曜日～金曜日)

小学5年生全体では、「30分～1時間」が34.9%と最も多く、次いで「30分より少ない」が31.7%、「1～2時間」が18.3%となっています。

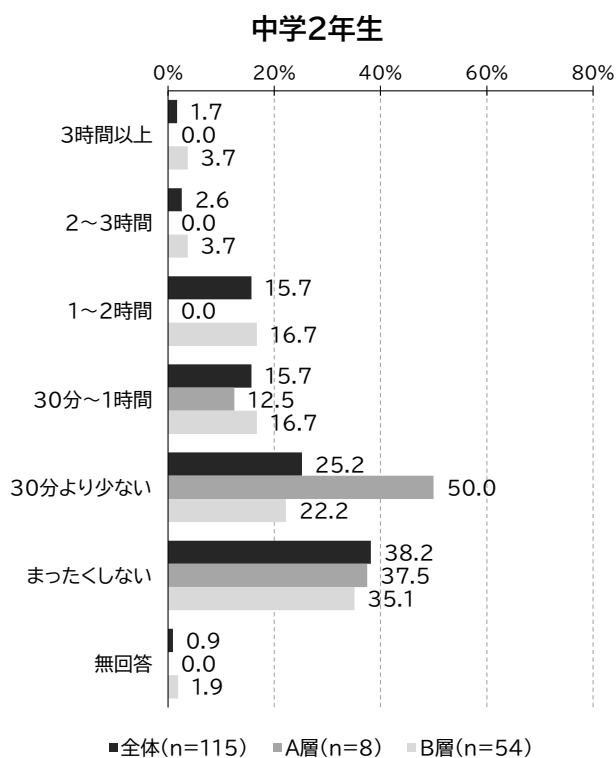
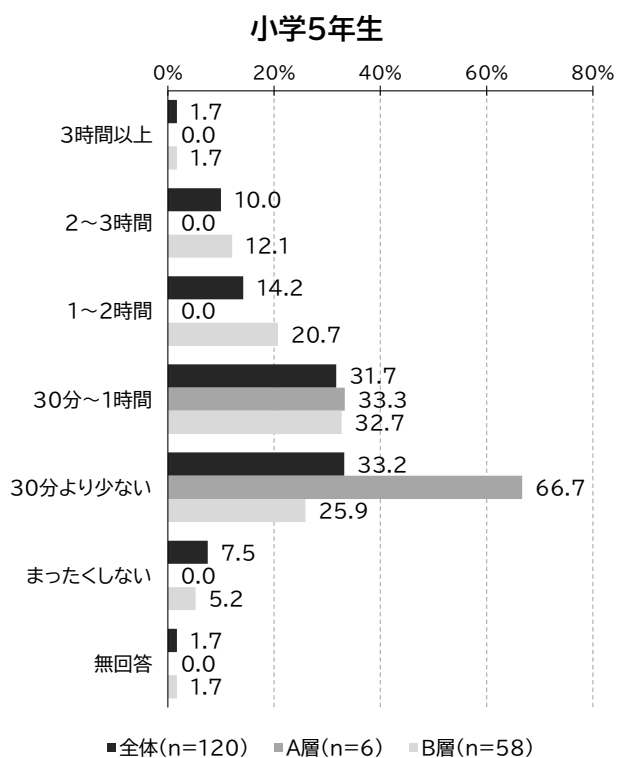
中学2年生全体では、「30分より少ない」が29.5%と最も多く、次いで「30分～1時間」が26.1%、「まったくしない」が21.7%となっています。



b) 学校がない日(土曜日・日曜日・祝日)

小学5年生全体では、「30分より少ない」が33.2%と最も多く、次いで「30分～1時間」が31.7%、「1～2時間」が14.2%となっています。

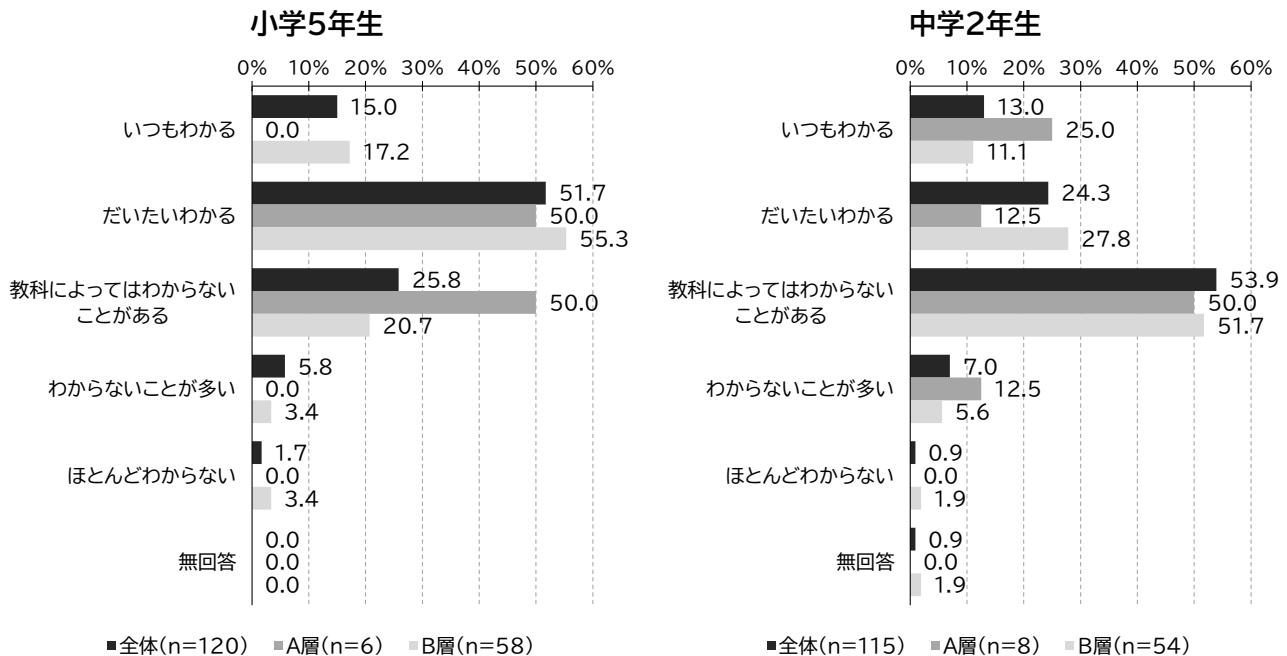
中学2年生全体では、「まったくしない」が38.2%と最も多く、次いで「30分より少ない」が25.2%、「1～2時間」及び「30分～1時間」が15.7%となっています。



問6 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

小学5年生全体では、「だいたいわかる」が51.7%と最も多く、次いで「教科によってはわからないことがある」が25.8%、「いつもわかる」が15.0%となっています。

中学2年生全体では、「教科によってはわからないことがある」が53.9%と最も多く、次いで「だいたいわかる」が24.3%、「いつもわかる」が13.0%となっています。

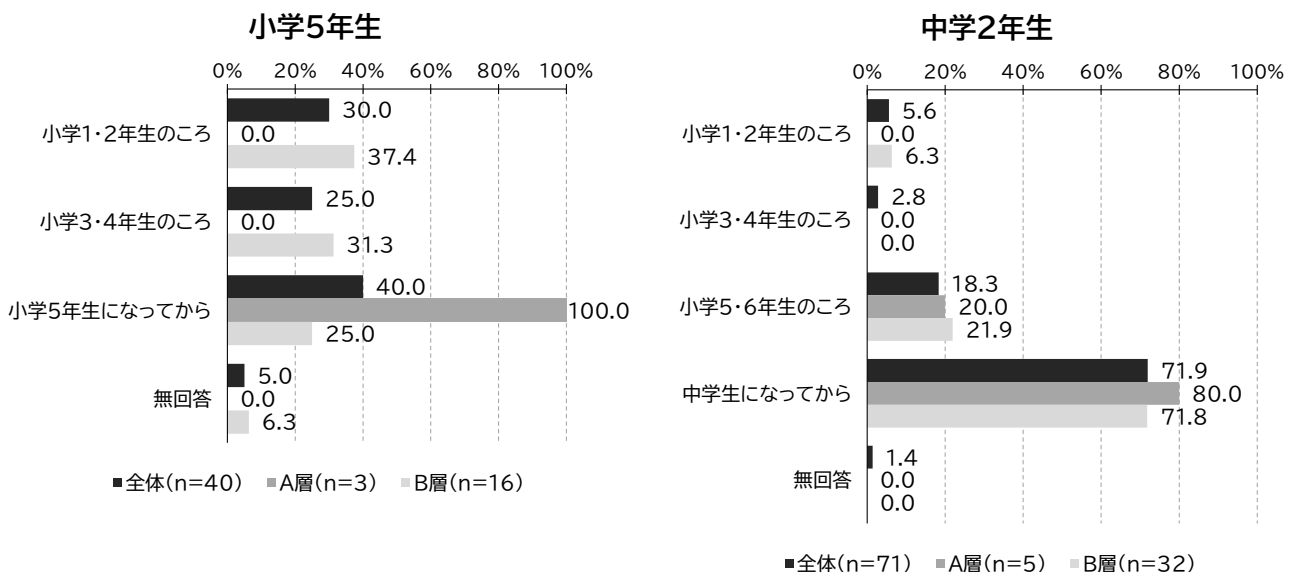


問6で「教科によってはわからないことがある」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。

問6-1 授業でわからないことがあるようになったのは、いつごろですか。

小学5年生全体では、「小学5年生になってから」が40.0%と最も多く、次いで「小学1・2年生のころ」が30.0%、「小学3・4年生のころ」が25.0%となっています。

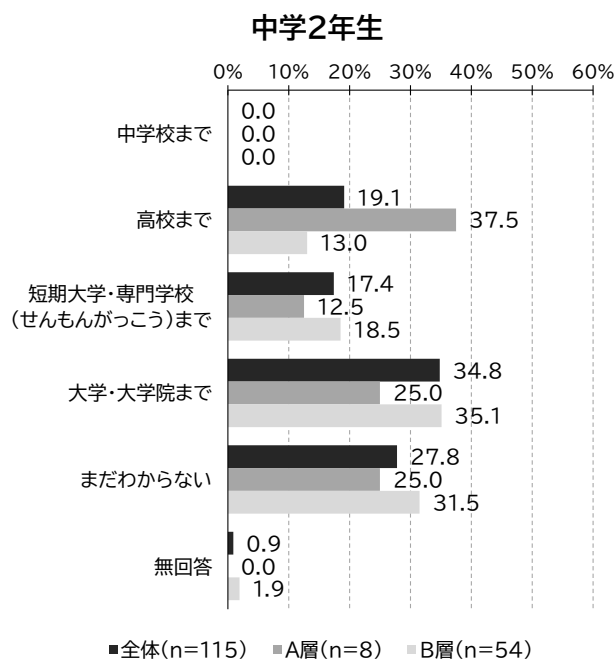
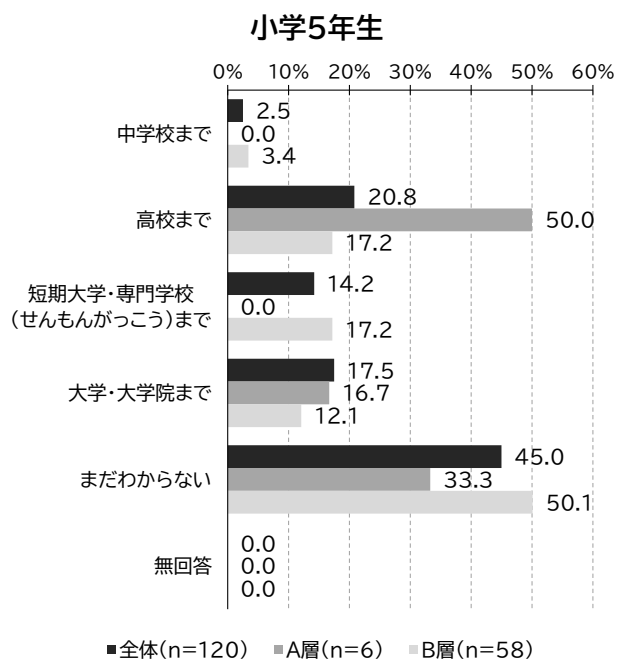
中学2年生全体では、「中学生になってから」が71.9%と最も多く、次いで「小学5・6年生のころ」が18.3%、「小学1・2年生のころ」が5.6%となっています。



問7 あなたは、将来、どこまで進学したいですか。

小学5年生全体では、「まだわからない」が45.0%と最も多く、次いで「高校まで」が20.8%、「大学・大学院まで」が17.5%となっています。

中学2年生全体では、「大学・大学院まで」が34.8%と最も多く、次いで「まだわからない」が27.8%、「高校まで」が19.1%となっています。

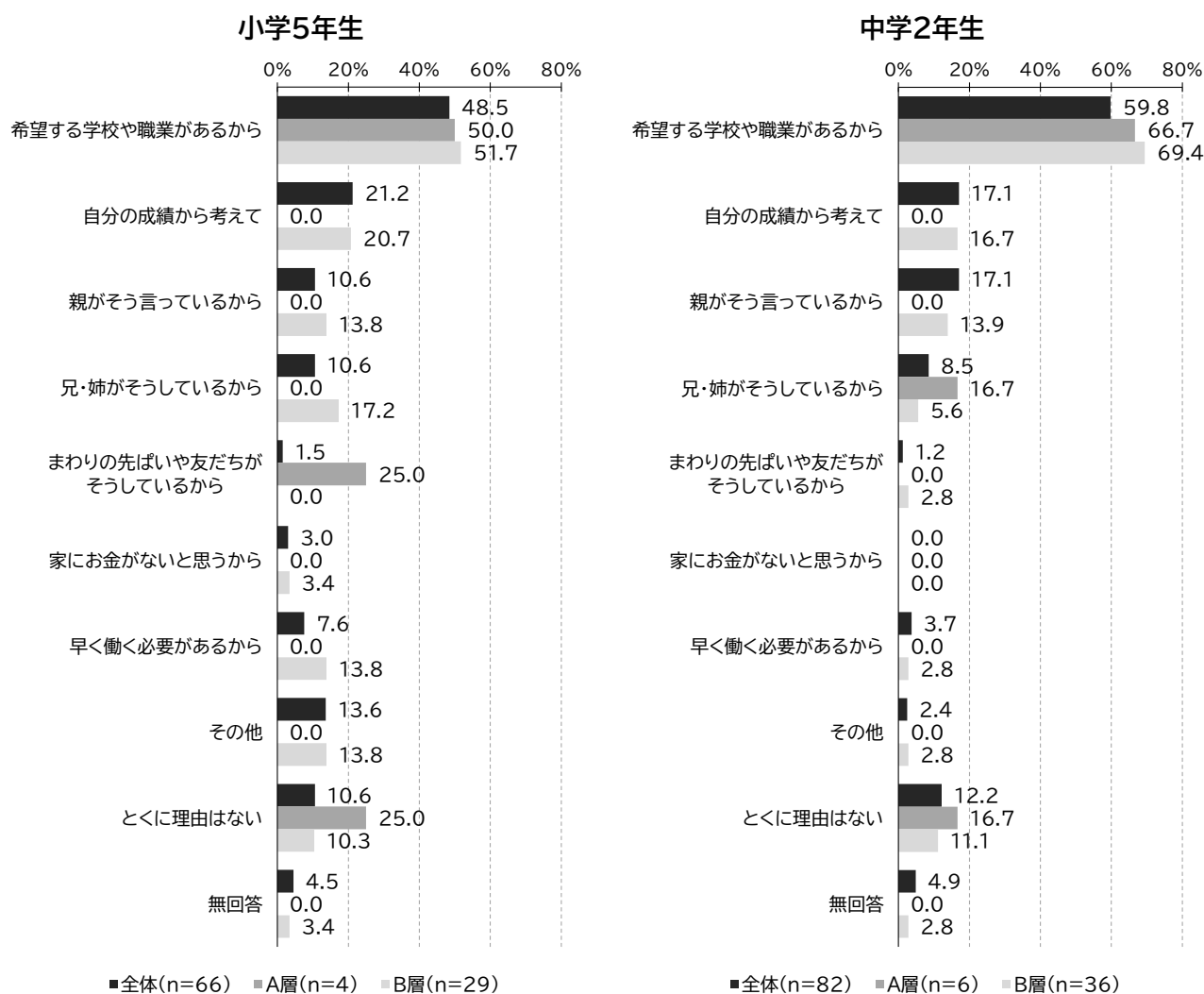


問7で「まだわからない」以外と答えた人にお聞きます。

問7-1 その理由を教えてください。【複数回答】

小学5年生全体では、「希望する学校や職業があるから」が48.5%と最も多く、次いで「自分の成績から考えて」が21.2%、「その他」が13.6%となっています。

中学2年生全体では、「希望する学校や職業があるから」が59.8%と最も多く、次いで「自分の成績から考えて」及び「親がそう言っているから」が17.1%となっています。



「その他」の主な記入内容

小5

親孝行(2)／なりたい仕事がある(2)／青春がしたい／お母さんが決めた／就職しやすいと親が言っていた／中学や高校の勉強が楽しみだから／等

中2

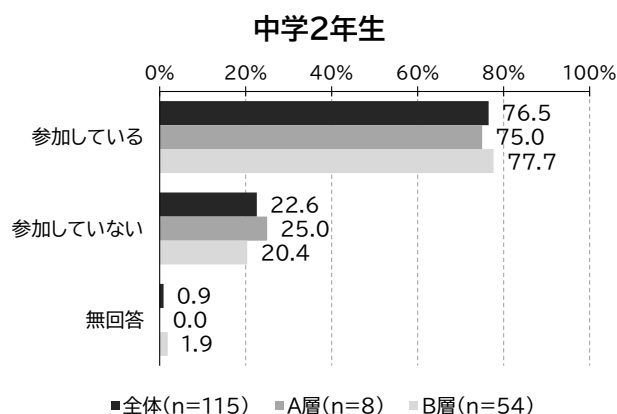
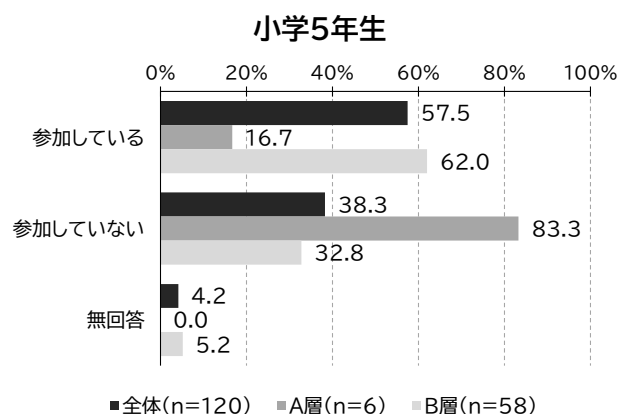
就職で有利になるから(2)／等

※ () 内の数字は、同様の内容の件数を示しています。以降、同様とします。

問8 あなたは、地域や学校のスポーツクラブや文化クラブ(学校の部活動)などに参加していますか。

小学5年生全体では、「参加している」が57.5%、「参加していない」が38.3%となっています。

中学2年生全体では、「参加している」が76.5%、「参加していない」が22.6%となっています。



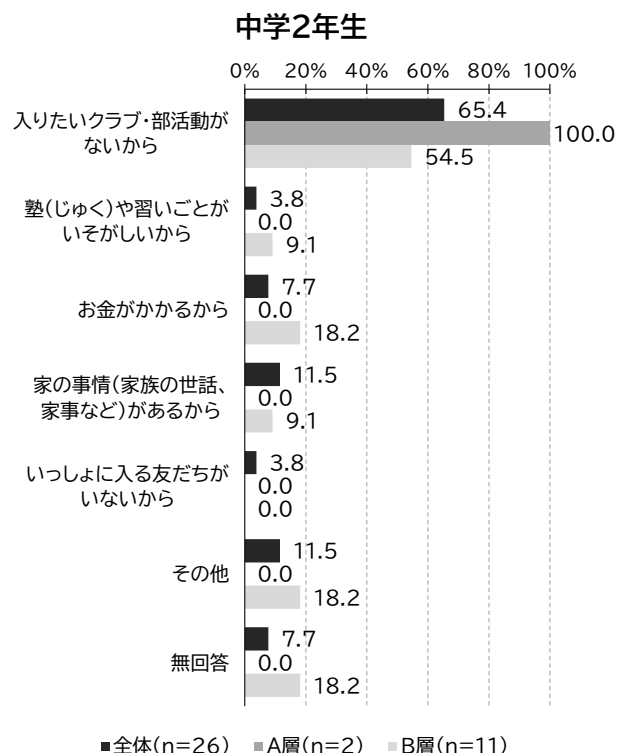
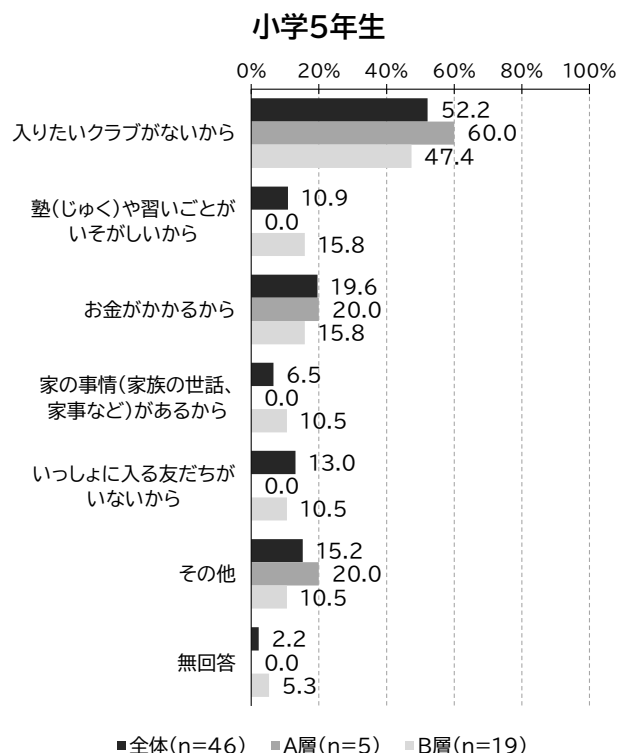
※「学校の部活動」は、中学2年生の調査票のみに記載

問8で「参加していない」と答えた人にお聞きします。

問8-1 参加していない理由を教えてください。【複数回答】

小学5年生全体では、「入りたいクラブがないから」が52.2%と最も多く、次いで「お金がかかるから」が19.6%、「その他」が15.2%となっています。

中学2年生全体では、「入りたいクラブ・部活動がないから」が65.4%と最も多く、次いで「家の事情(家族の世話、家事など)があるから」及び「その他」が11.5%となっています。



「その他」の主な記入内容

小5

デイサービスがある／吹奏楽で忙しい／スポーツのことはよくわからない／疲れる／物をすぐになくす／あきらめが早いと親に言われる／知的な配慮が必要な状態／等

中2

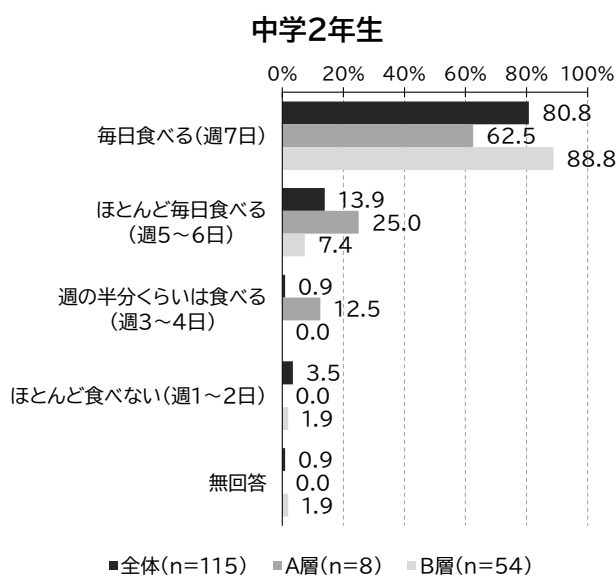
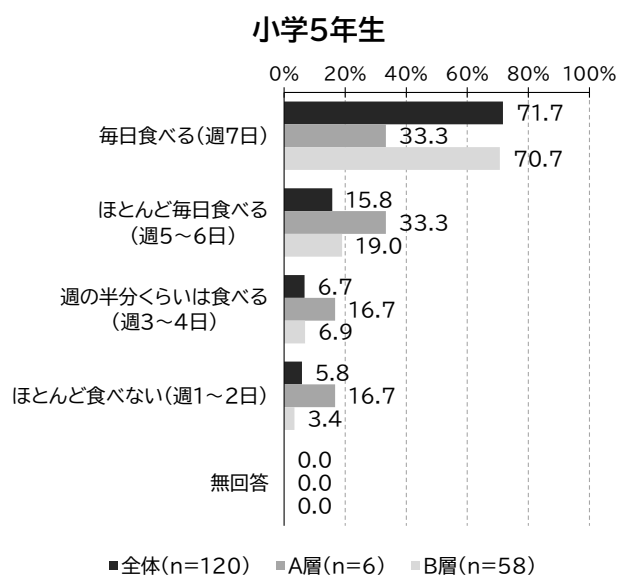
ぜんそく／動きたくない／退部になった／等

問9 あなたは、週にどのくらい食事をしていますか。a～cのそれぞれの食事について教えてください。

a) 朝食

小学5年生全体では、「毎日食べる（週7日）」が71.7%と最も多く、次いで「ほとんど毎日食べる（週5～6日）」が15.8%、「週の半分くらいは食べる（週3～4日）」が6.7%となっています。

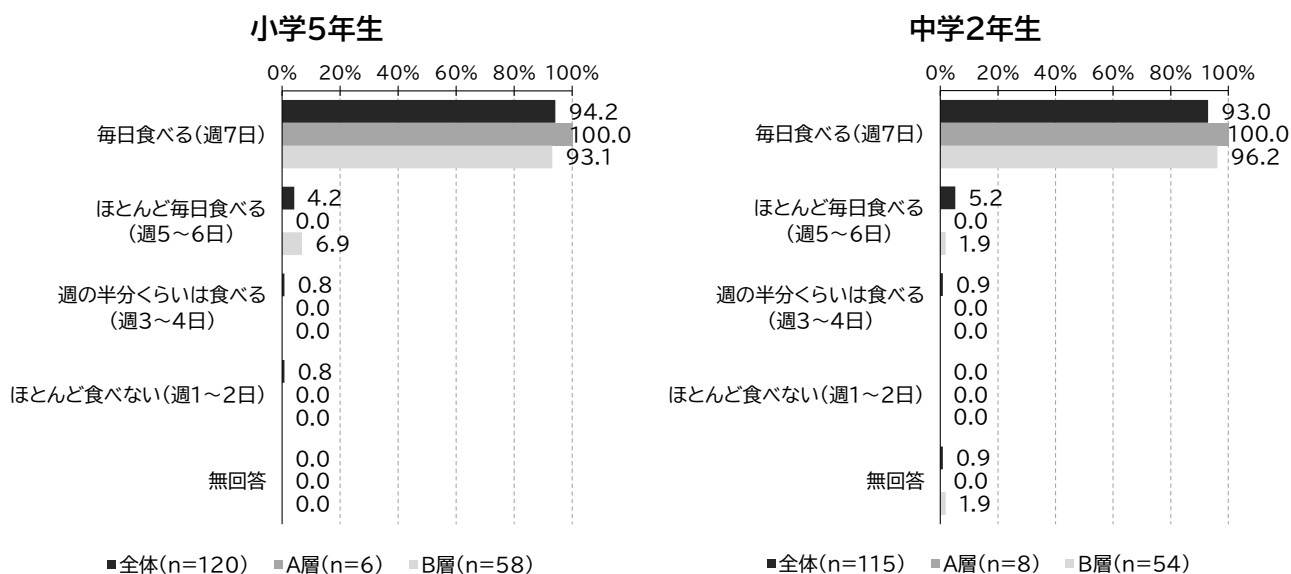
中学2年生全体では、「毎日食べる（週7日）」が80.8%と最も多く、次いで「ほとんど毎日食べる（週5～6日）」が13.9%、「ほとんど食べない（週1～2日）」が3.5%となっています。



b) 夕食

小学5年生全体では、「毎日食べる（週7日）」が94.2%と最も多く、次いで「ほとんど毎日食べる（週5～6日）」が4.2%、「週の半分くらいは食べる（週3～4日）」及び「ほとんど食べない（週1～2日）」が0.8%となっています。

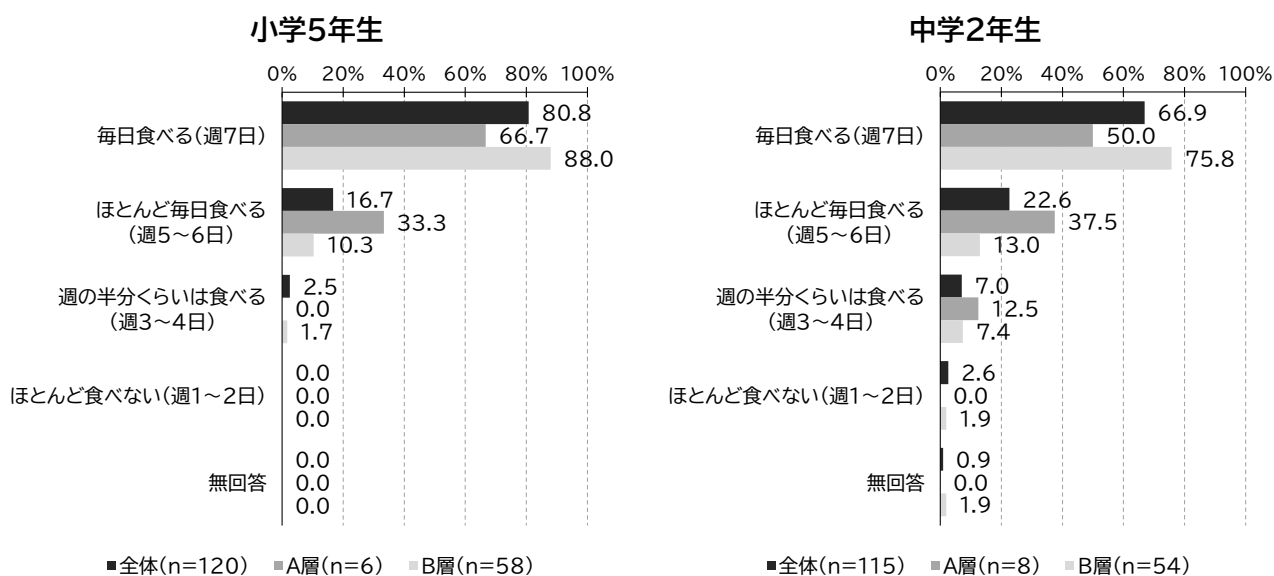
中学2年生全体では、「毎日食べる（週7日）」が93.0%と最も多く、次いで「ほとんど毎日食べる（週5～6日）」が5.2%、「週の半分くらいは食べる（週3～4日）」が0.9%となっています。



c) 夏休みや冬休みなどの期間の昼食

小学5年生全体では、「毎日食べる（週7日）」が80.8%と最も多く、次いで「ほとんど毎日食べる（週5～6日）」が16.7%、「週の半分くらいは食べる（週3～4日）」が2.5%となっています。

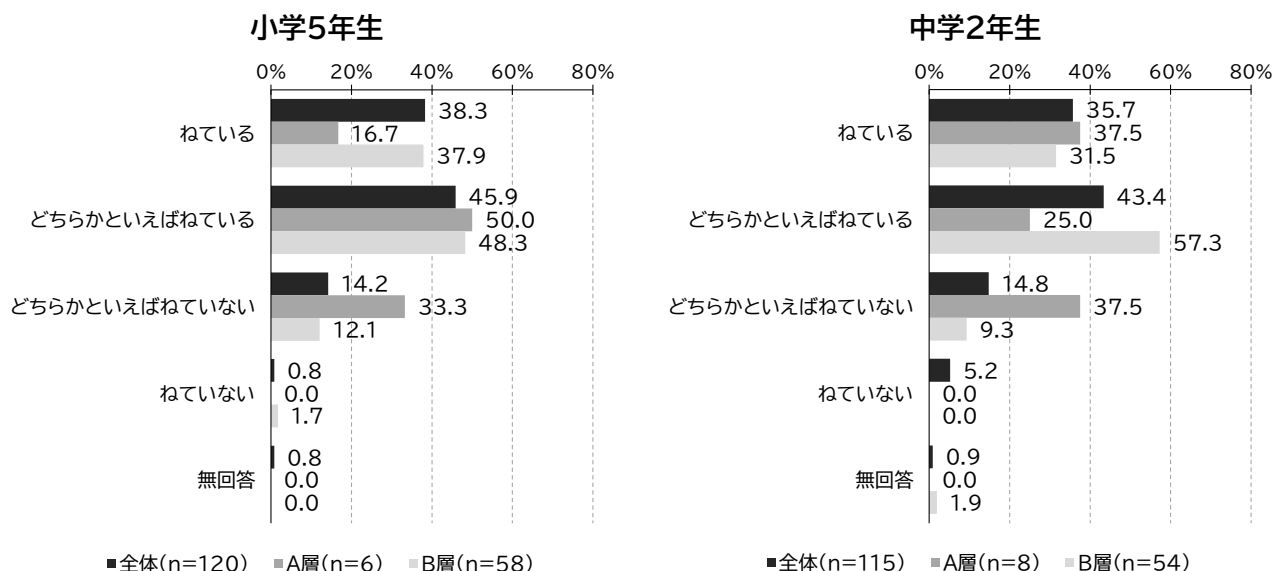
中学2年生全体では、「毎日食べる（週7日）」が66.9%と最も多く、次いで「ほとんど毎日食べる（週5～6日）」が22.6%、「週の半分くらいは食べる（週3～4日）」が7.0%となっています。



問 10 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間にねていますか。

小学5年生全体では、「どちらかといえばねている」が45.9%と最も多く、次いで「ねている」が38.3%、「どちらかといえばねていない」が14.2%となっています。

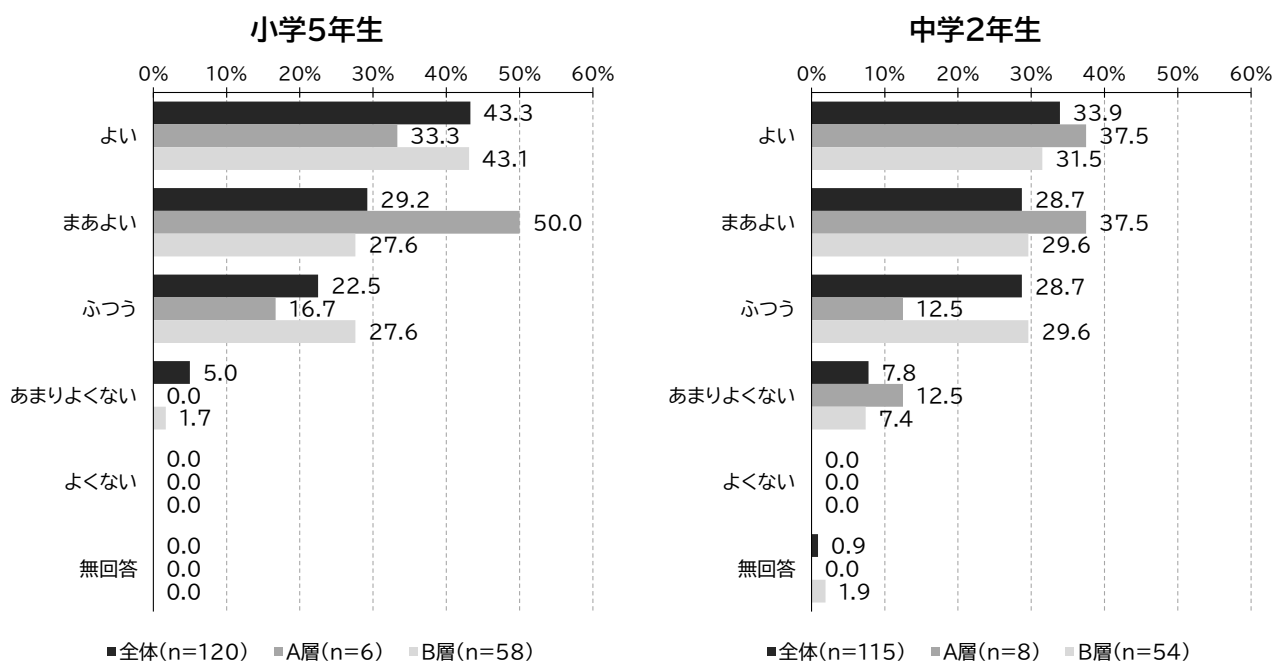
中学2年生全体では、「どちらかといえばねている」が43.4%と最も多く、次いで「ねている」が35.7%、「どちらかといえばねていない」が14.8%となっています。



問 11 あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。

小学5年生全体では、「よい」が43.3%と最も多く、次いで「まあよい」が29.2%、「ふつう」が22.5%となっています。

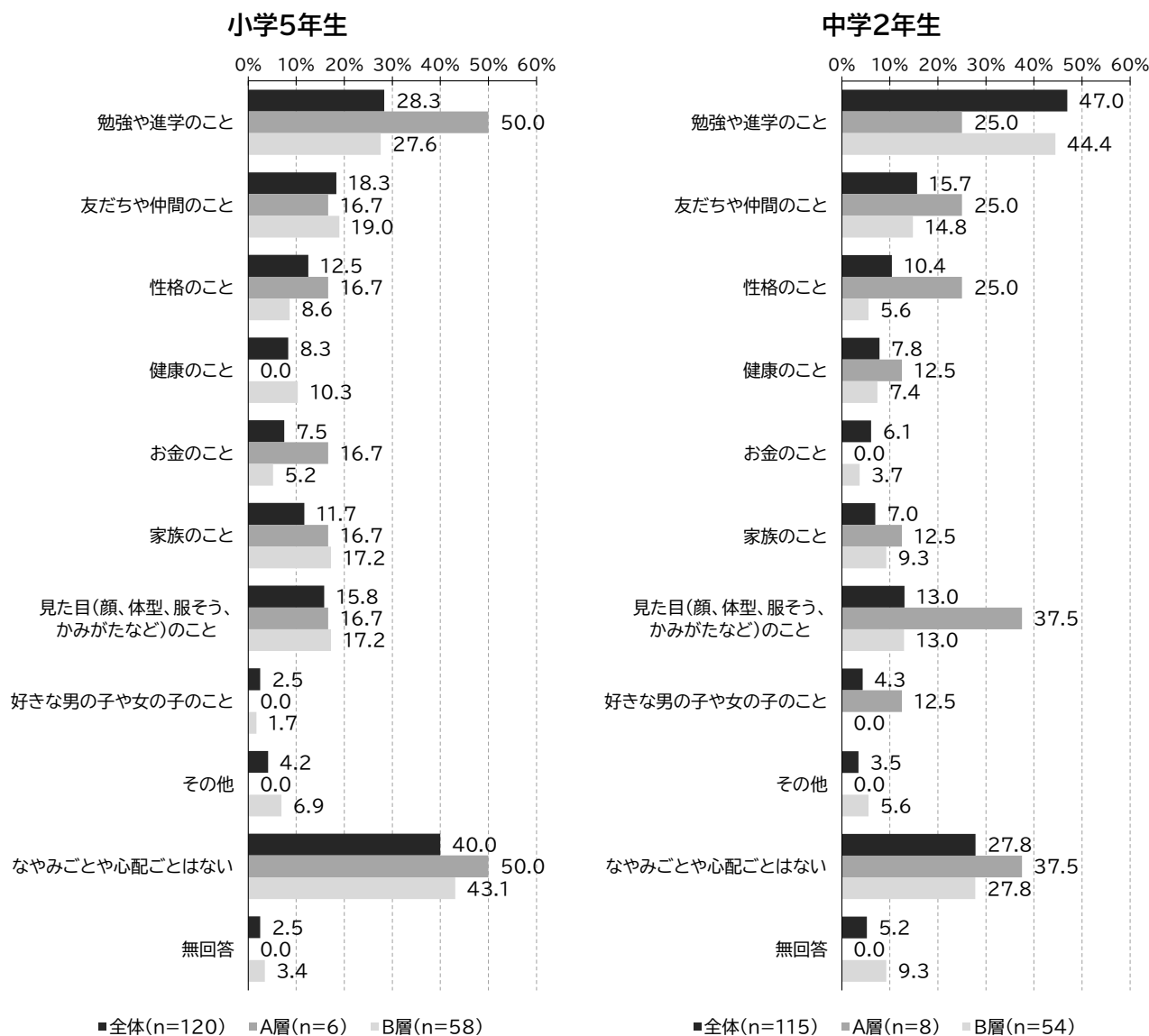
中学2年生全体では、「よい」が33.9%と最も多く、次いで「まあよい」及び「ふつう」が28.7%となっています。



問 12 次のようななやみごとや心配ごとがありますか。【複数回答】

小学5年生全体では、「なやみごとや心配ごとはない」が 40.0%と最も多く、次いで「勉強や進学のこと」が 28.3%、「友だちや仲間のこと」が 18.3%となっています。

中学2年生全体では、「勉強や進学のこと」が 47.0%と最も多く、次いで「なやみごとや心配ごとはない」が 27.8%、「友だちや仲間のこと」が 15.7%となっています。



「その他」の主な記入内容

小5

スポーツのこと(2)/歯/等

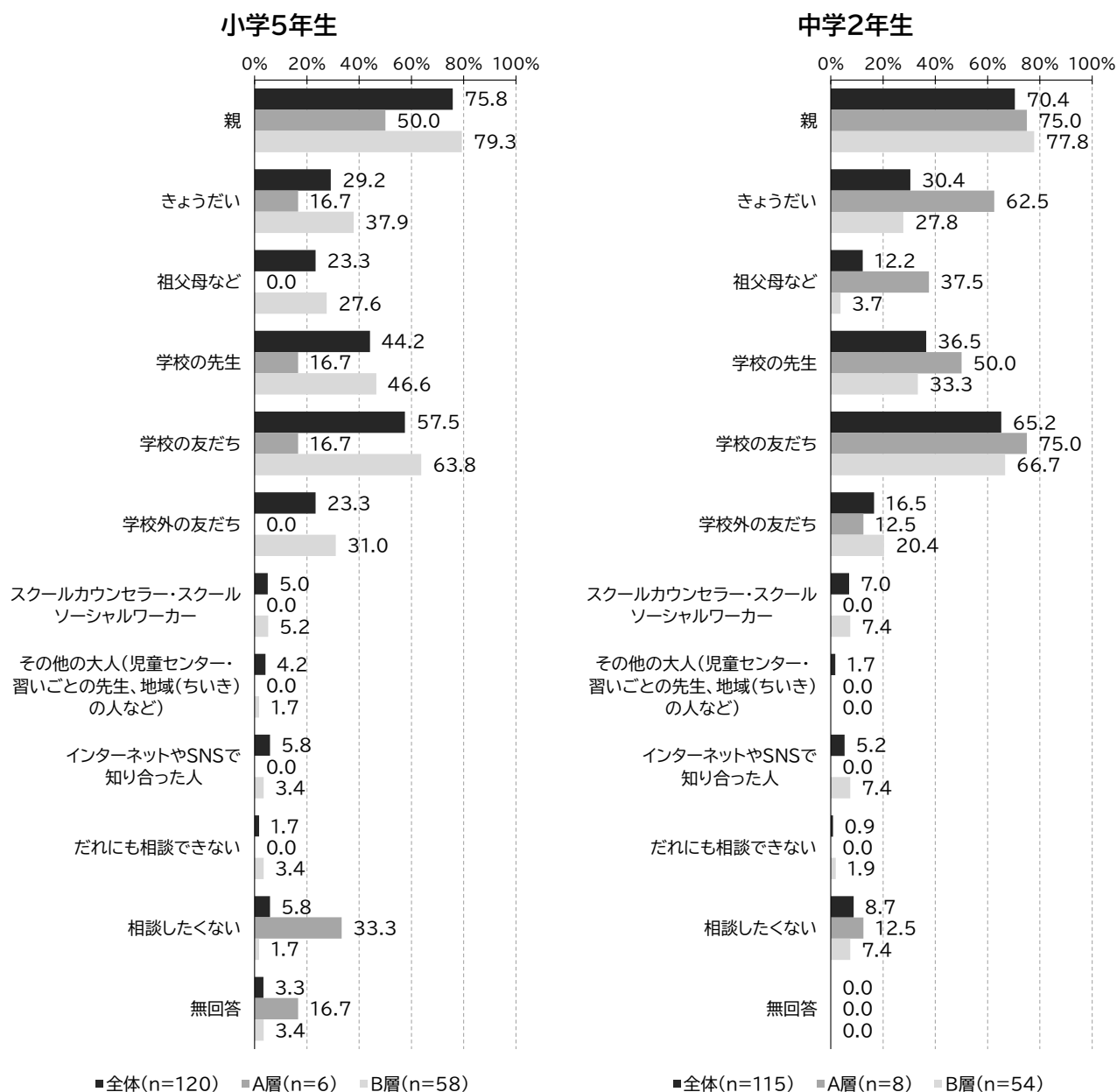
中2

部活(2)/将来のこと/等

問 13 なやみごとや心配ごとがあるとき、相談できると思う人はだれですか。【複数回答】

小学5年生全体では、「親」が75.8%と最も多く、次いで「学校の友だち」が57.5%、「学校の先生」が44.2%となっています。

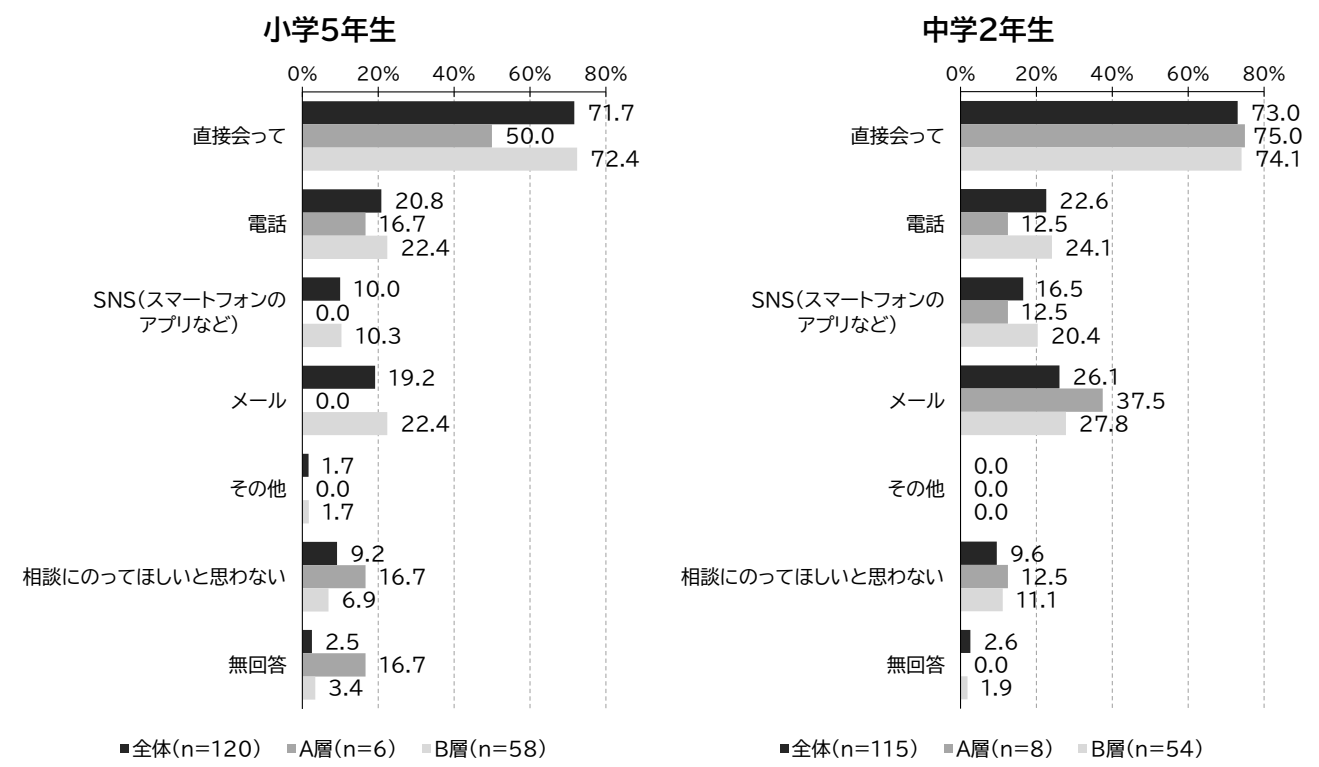
中学2年生全体では、「親」が70.4%と最も多く、次いで「学校の友だち」が65.2%、「学校の先生」が36.5%となっています。



問 14 なやみごとや心配ごとがあるとき、どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。【複数回答】

小学5年生全体では、「直接会って」が71.7%と最も多く、次いで「電話」が20.8%、「メール」が19.2%となっています。

中学2年生全体では、「直接会って」が73.0%と最も多く、次いで「メール」が26.1%、「電話」が22.6%となっています。



「その他」の主な記入内容

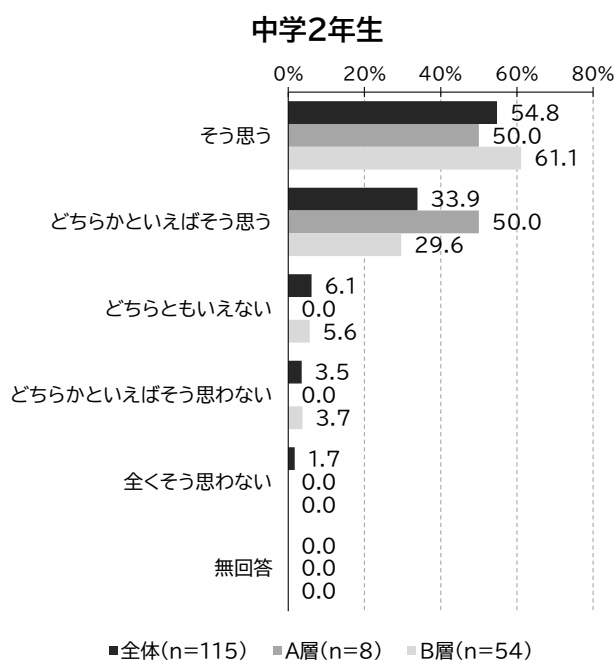
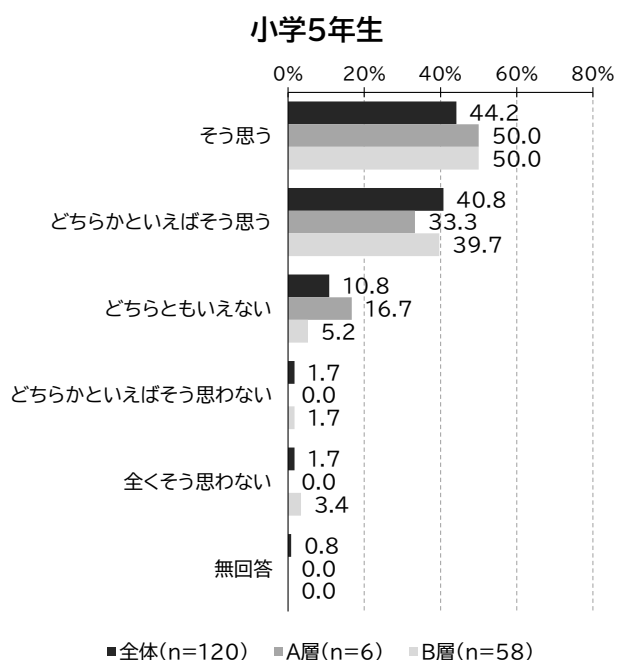
小5

親や学校の先生に聞く／等

問 15 自分の意見や考えは、まわりの大人の人にきちんと聞いてもらえていると思いますか。

小学5年生全体では、「そう思う」が44.2%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が40.8%、「どちらともいえない」が10.8%となっています。

中学2年生全体では、「そう思う」が54.8%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が33.9%、「どちらともいえない」が6.1%となっています。

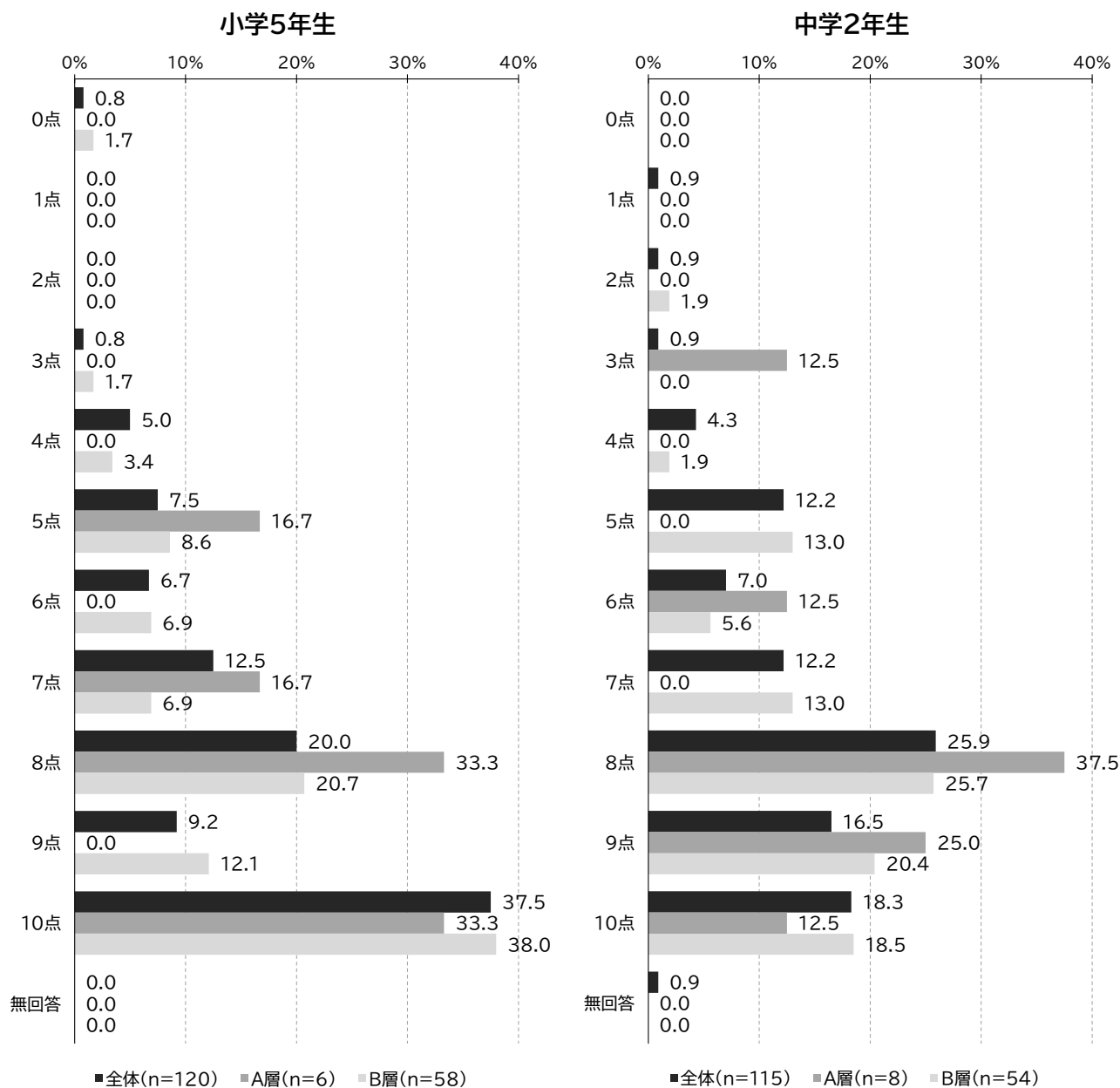


問 16 全体として、あなたは最近の生活に、10 点満点でどのくらい満足していますか。

「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。

小学 5 年生全体では、「10 点」が 37.5%と最も多く、次いで「8 点」が 20.0%、「7 点」が 12.5%となっています。

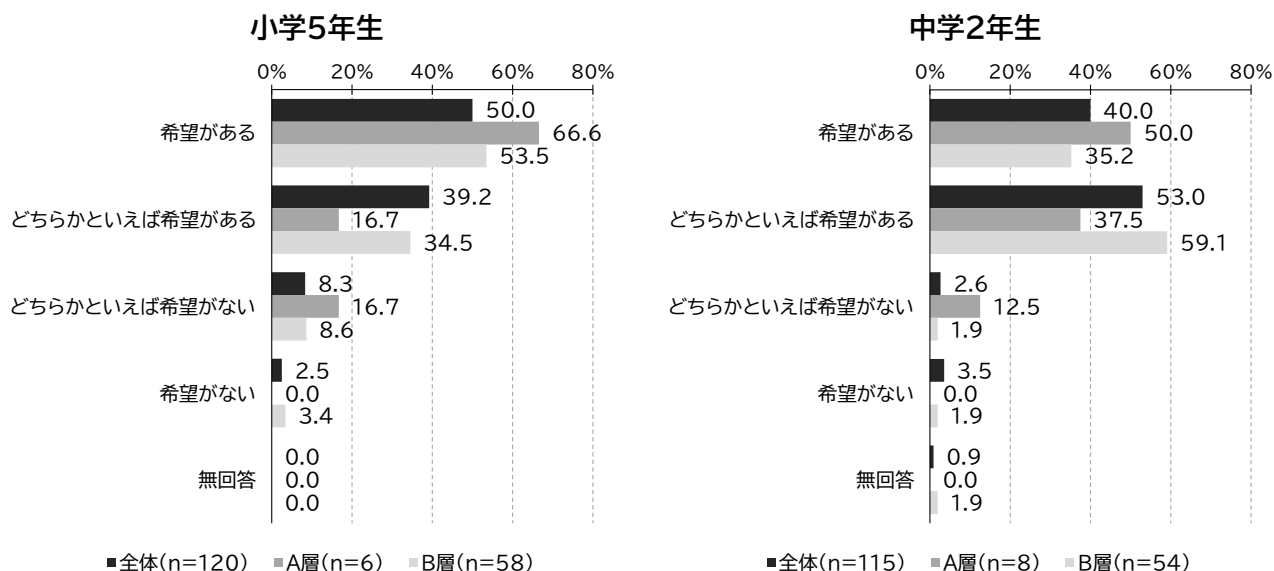
中学 2 年生全体では、「8 点」が 25.9%と最も多く、次いで「10 点」が 18.3%、「9 点」が 16.5%となっています。



問 17 あなたは自分の将来について、明るい希望があると思いますか。

小学5年生全体では、「希望がある」が 50.0%と最も多く、次いで「どちらかといえば希望がある」が 39.2%、「どちらかといえば希望がない」が 8.3%となっています。

中学2年生全体では、「どちらかといえば希望がある」が 53.0%と最も多く、次いで「希望がある」が 40.0%、「希望がない」が 3.5%となっています。

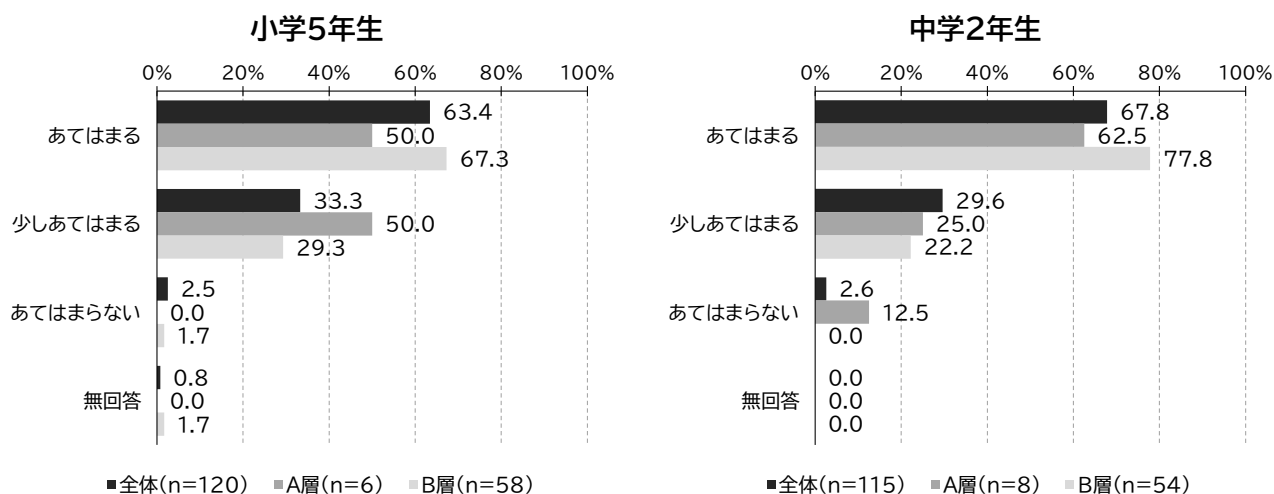


問 18 次の a～j の質問について、「あてはまる」「少しあてはまる」「あてはまらない」の中から答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。

a) ほかの人に親切にしている。

小学5年生全体では、「あてはまる」が 63.4%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が 33.3%、「あてはまらない」が 2.5%となっています。

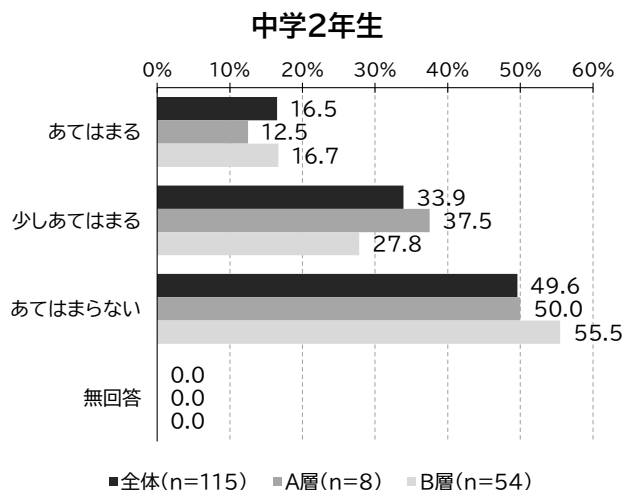
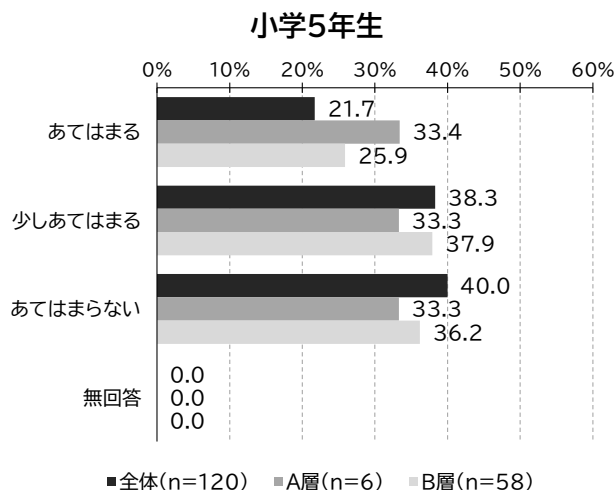
中学2年生全体では、「あてはまる」が 67.8%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が 29.6%、「あてはまらない」が 2.6%となっています。



b) よく頭やおなかがいなくなったり、気分が悪くなったりする。

小学5年生全体では、「あてはまらない」が40.0%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が38.3%、「あてはまる」が21.7%となっています。

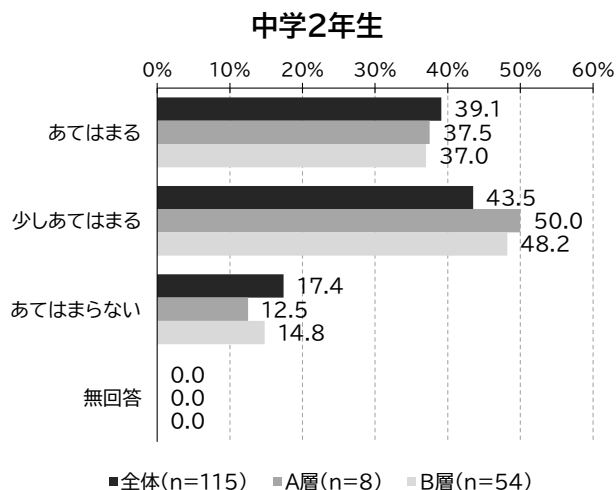
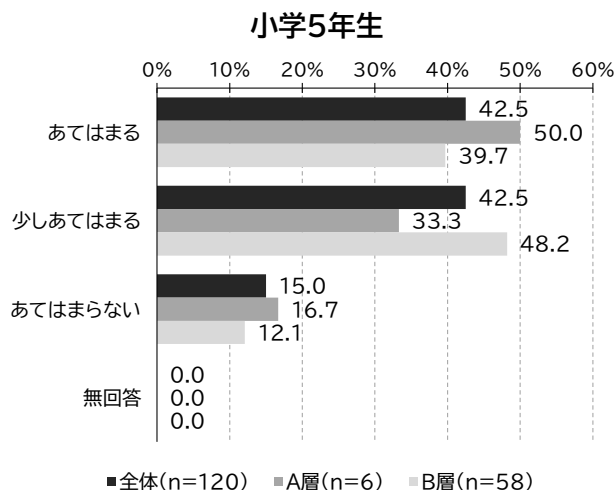
中学2年生全体では、「あてはまらない」が49.6%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が33.9%、「あてはまる」が16.5%となっています。



c) 今の自分が好きだと思う。

小学5年生全体では、「あてはまる」及び「少しあてはまる」が42.5%、「あてはまらない」が15.0%となっています。

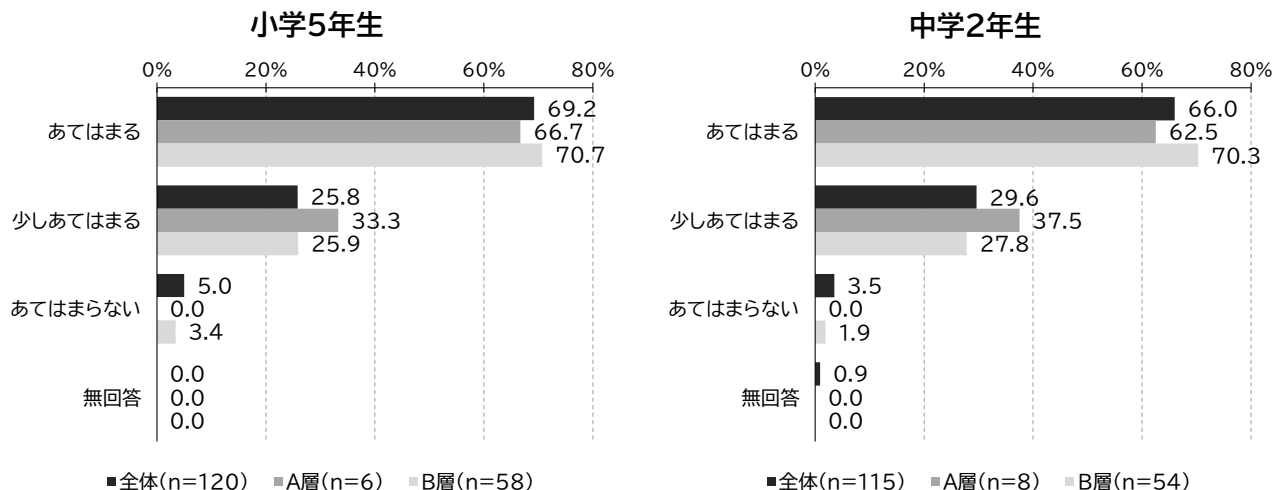
中学2年生全体では、「少しあてはまる」が43.5%と最も多く、次いで「あてはまる」が39.1%、「あてはまらない」が17.4%となっています。



d) 自分には「自分らしさ」というものがあると思う。

小学5年生全体では、「あてはまる」が69.2%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が25.8%、「あてはまらない」が5.0%となっています。

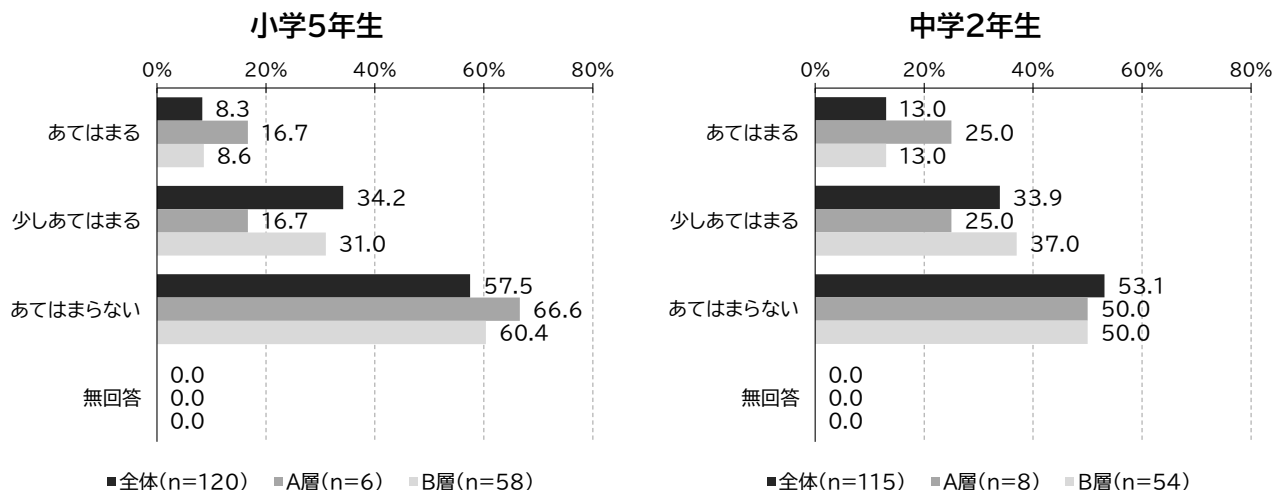
中学2年生全体では、「あてはまる」が66.0%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が29.6%、「あてはまらない」が3.5%となっています。



e) 心配ごとが多く、いつも不安だ。

小学5年生全体では、「あてはまらない」が57.5%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が34.2%、「あてはまる」が8.3%となっています。

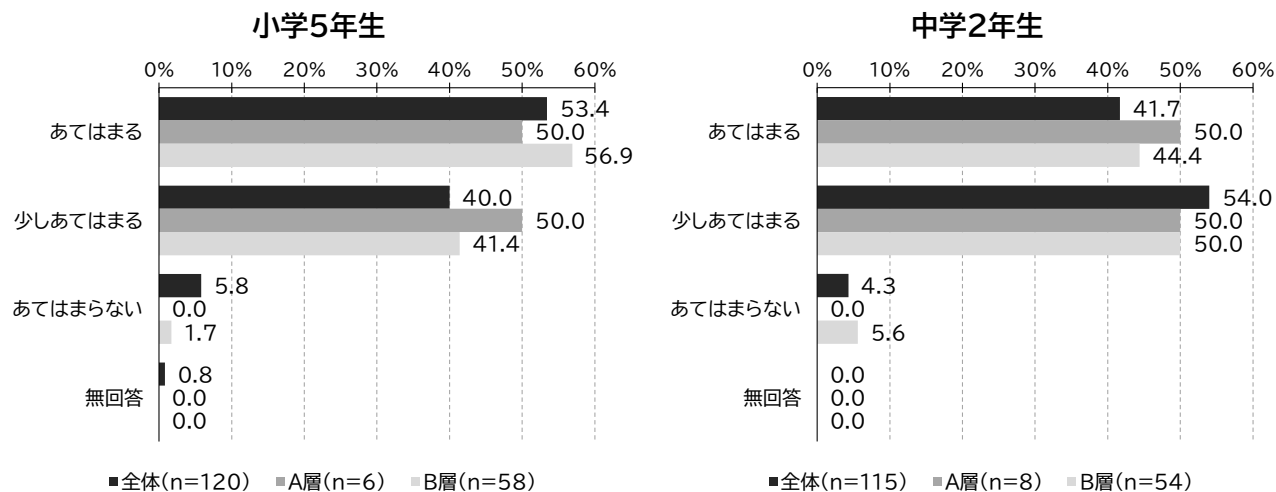
中学2年生全体では、「あてはまらない」が53.1%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が33.9%、「あてはまる」が13.0%となっています。



f) だれかがこまっているときはすすんで助ける。

小学5年生全体では、「あてはまる」が53.4%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が40.0%、「あてはまらない」が5.8%となっています。

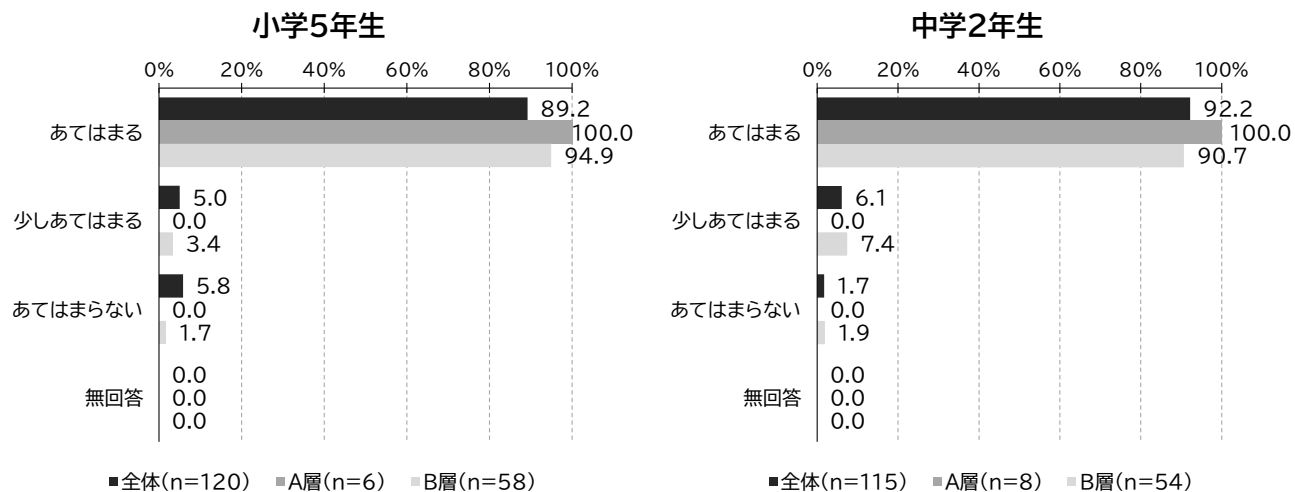
中学2年生全体では、「少しあてはまる」が54.0%と最も多く、次いで「あてはまる」が41.7%、「あてはまらない」が4.3%となっています。



g) 仲の良い友だちが少なくとも1人はいる。

小学5年生全体では、「あてはまる」が89.2%と最も多く、「あてはまらない」が5.8%、「少しあてはまる」が5.0%となっています。

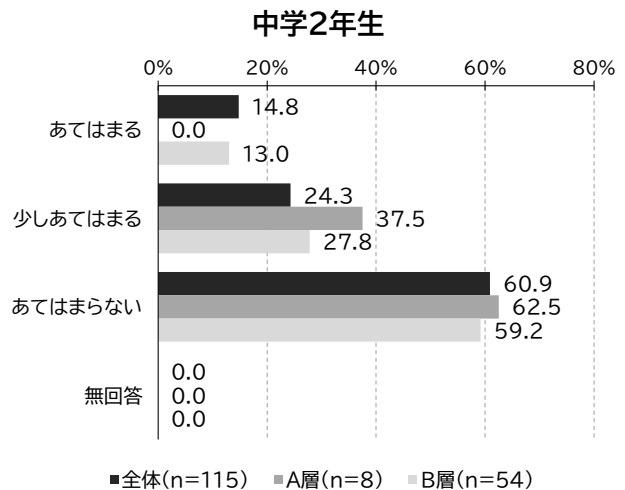
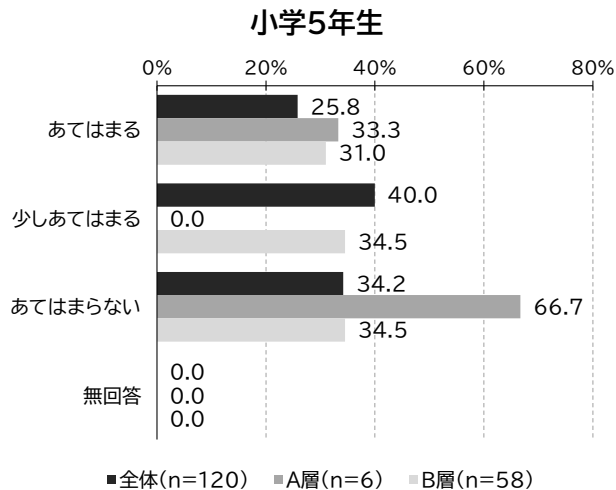
中学2年生全体では、「あてはまる」が92.2%と最も多く、「少しあてはまる」が6.1%、「あてはまらない」が1.7%となっています。



h) おちこんだり、なみだぐんだりすることがよくある。

小学5年生全体では、「少しあてはまる」が40.0%と最も多く、次いで「あてはまらない」が34.2%、「あてはまる」が25.8%となっています。

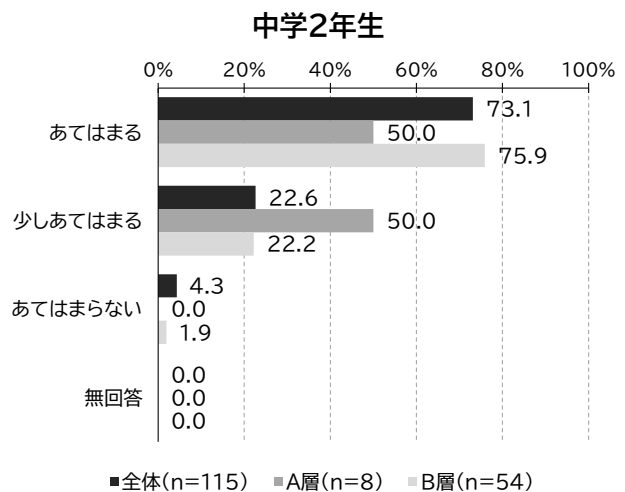
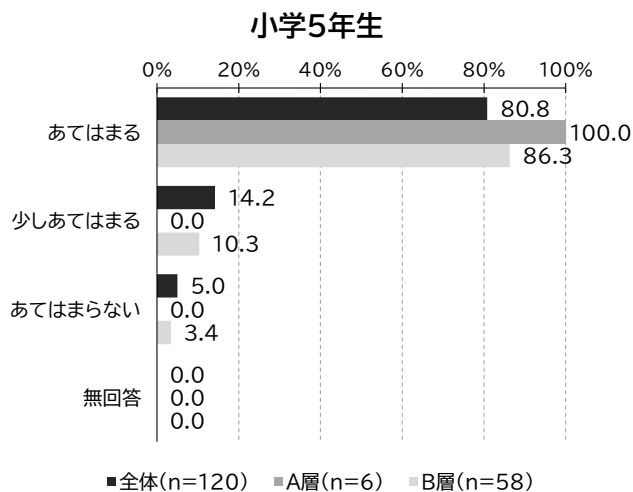
中学2年生全体では、「あてはまらない」が60.9%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が24.3%、「あてはまる」が14.8%となっています。



i) どこかに助けてくれる人がいると思う。

小学5年生全体では、「あてはまる」が80.8%と最も多く、次いで「あてはまらない」が5.0%となっています。

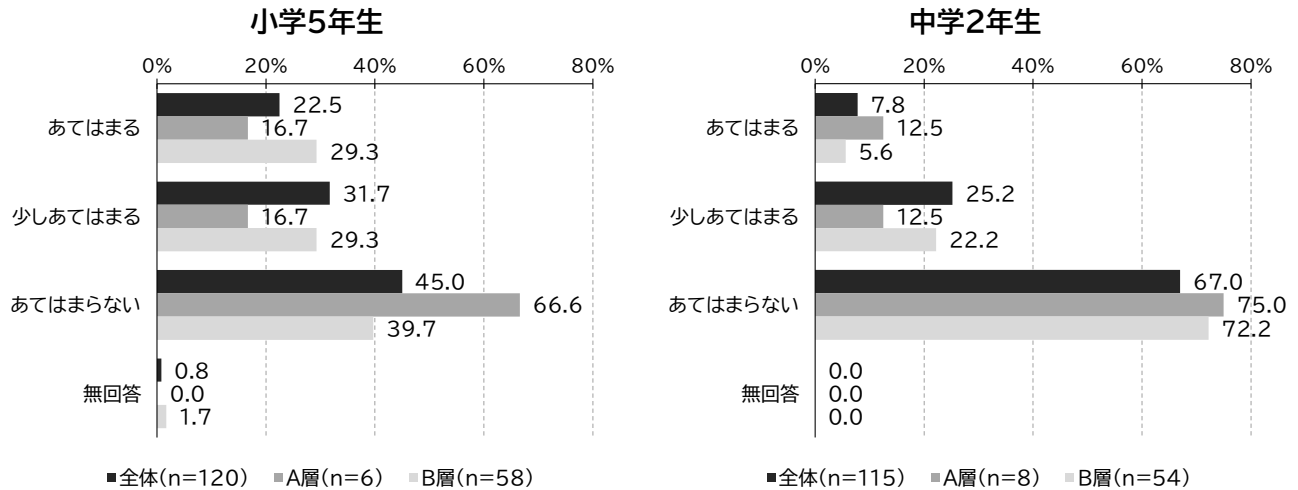
中学2年生全体では、「あてはまる」が73.1%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が22.6%、「あてはまらない」が4.3%となっています。



j) こわがりで、すぐにおびえたりする。

小学5年生全体では、「あてはまらない」が45.0%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が31.7%、「あてはまる」が22.5%となっています。

中学2年生全体では、「あてはまらない」が67.0%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が25.2%、「あてはまる」が7.8%となっています。

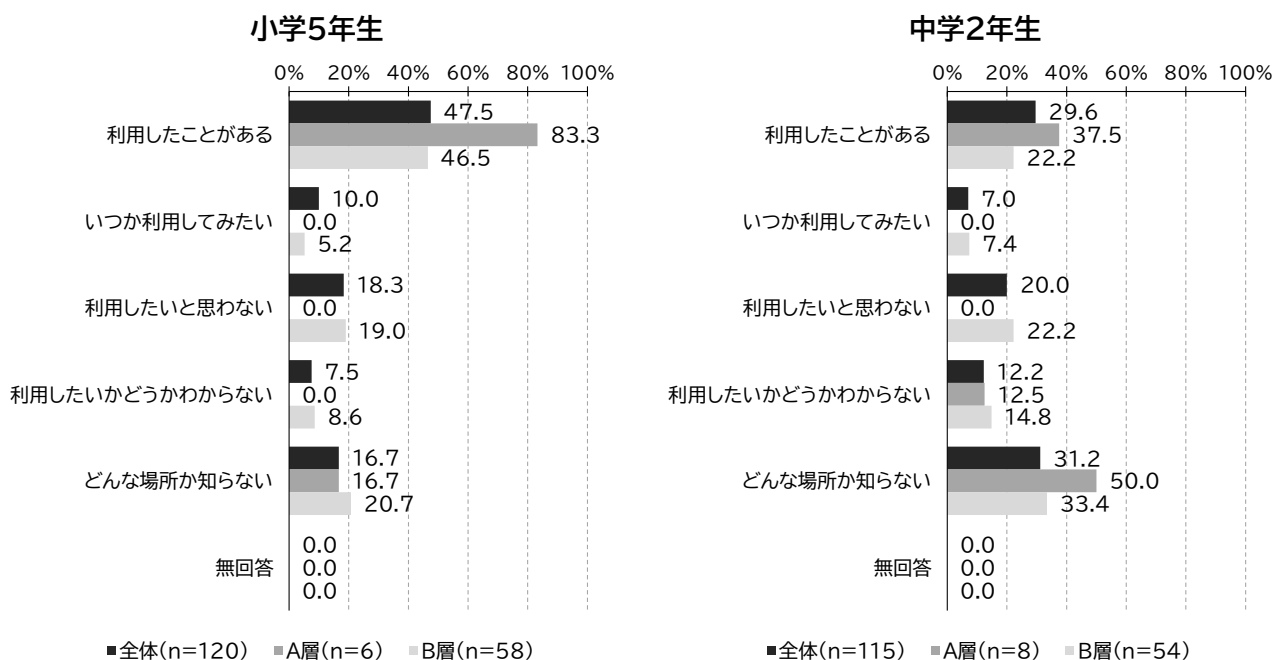


問 19 あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか(自分や友だちの家、学校はふくみません)。また、利用したことがない場合、いつか利用したいと思いますか。

a) 放課後や夏休みなどに過ごすことができる場所(児童センターのわんぱく広場など)

小学5年生全体では、「利用したことがある」が47.5%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が18.3%、「どんな場所か知らない」が16.7%となっています。

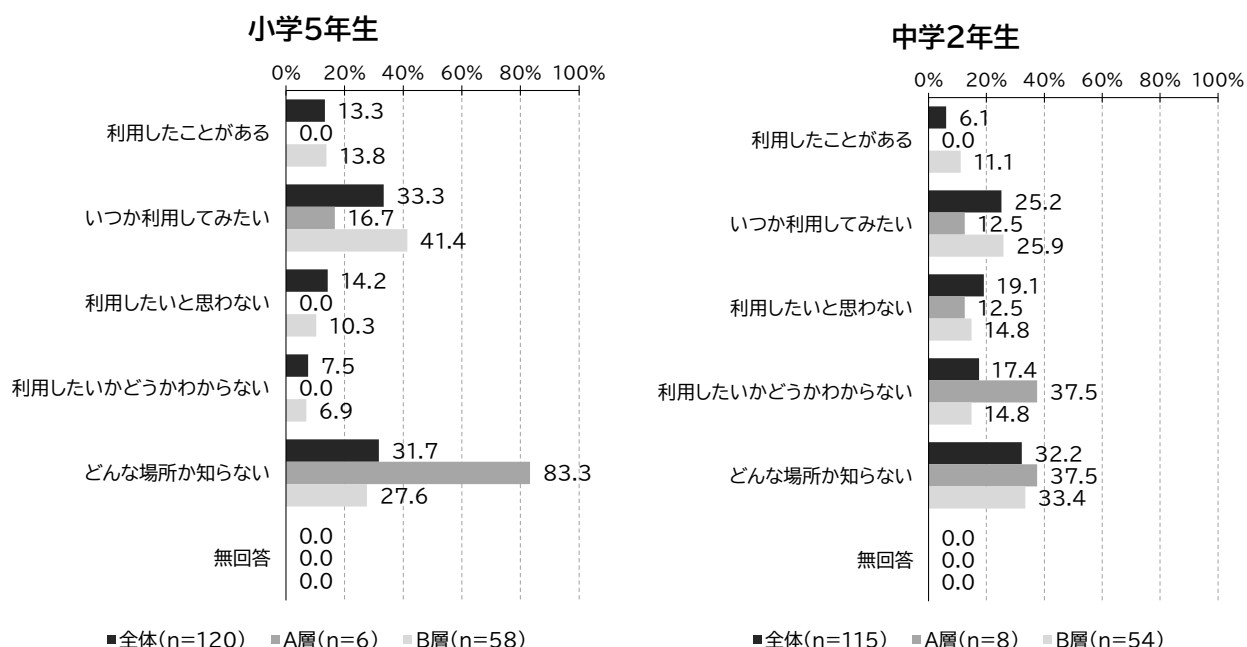
中学2年生全体では、「どんな場所か知らない」が31.2%と最も多く、次いで「利用したことがある」が29.6%、「利用したいと思わない」が20.0%となっています。



b) ごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)

小学5年生全体では、「いつか利用してみたい」が33.3%と最も多く、次いで「どんな場所か知らない」が31.7%、「利用したいと思わない」が14.2%となっています。

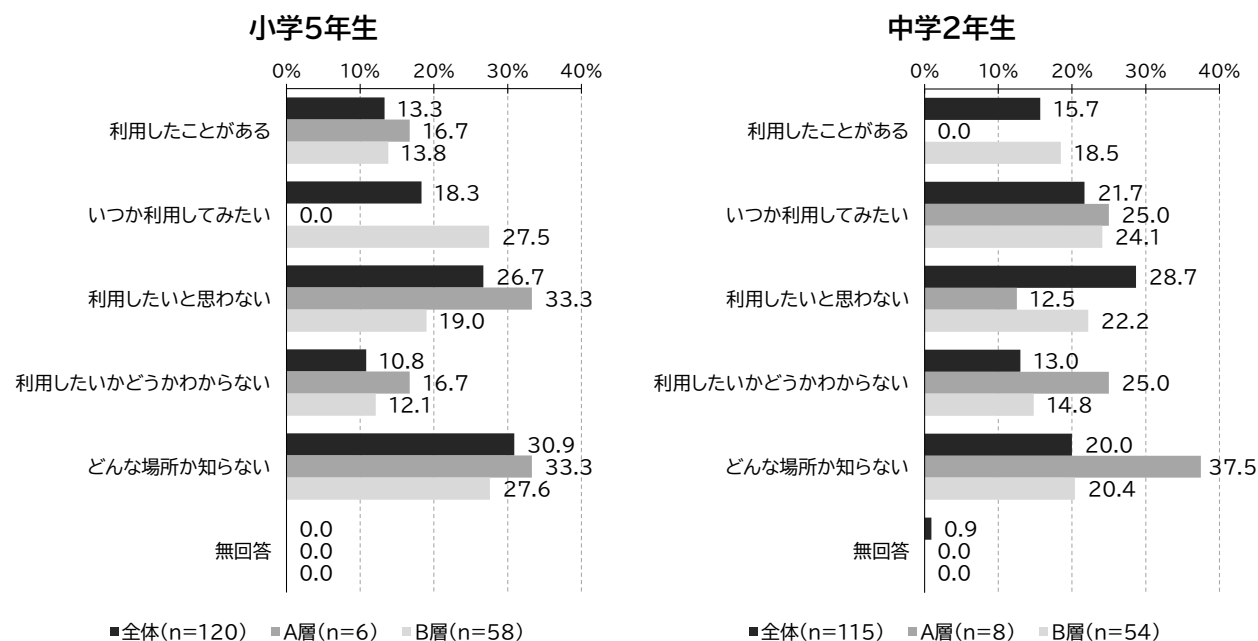
中学2年生全体では、「どんな場所か知らない」が32.2%と最も多く、次いで「いつか利用してみたい」が25.2%、「利用したいと思わない」が19.1%となっています。



c) 勉強を無料でみてくれる場所

小学5年生全体では、「どんな場所か知らない」が30.9%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が26.7%、「いつか利用してみたい」が18.3%となっています。

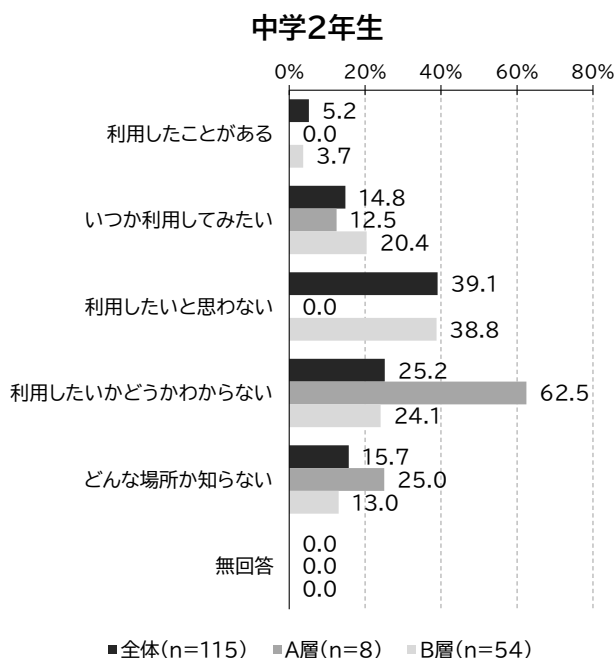
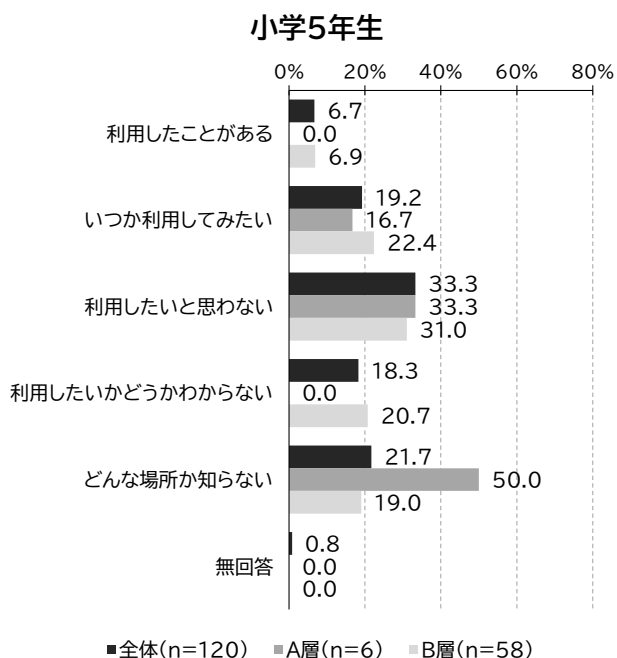
中学2年生全体では、「利用したいと思わない」が28.7%と最も多く、次いで「どんな場所か知らない」が20.0%、「いつか利用してみたい」が21.7%となっています。



d) 何でも相談できる場所(電話やネット相談をふくむ)

小学5年生全体では、「利用したいと思わない」が33.3%と最も多く、次いで「どんな場所か知らない」が21.7%、「いつか利用してみたい」が19.2%となっています。

中学2年生全体では、「利用したいと思わない」が39.1%と最も多く、次いで「利用したいかどうかかわからない」が25.2%、「どんな場所か知らない」が15.7%となっています。

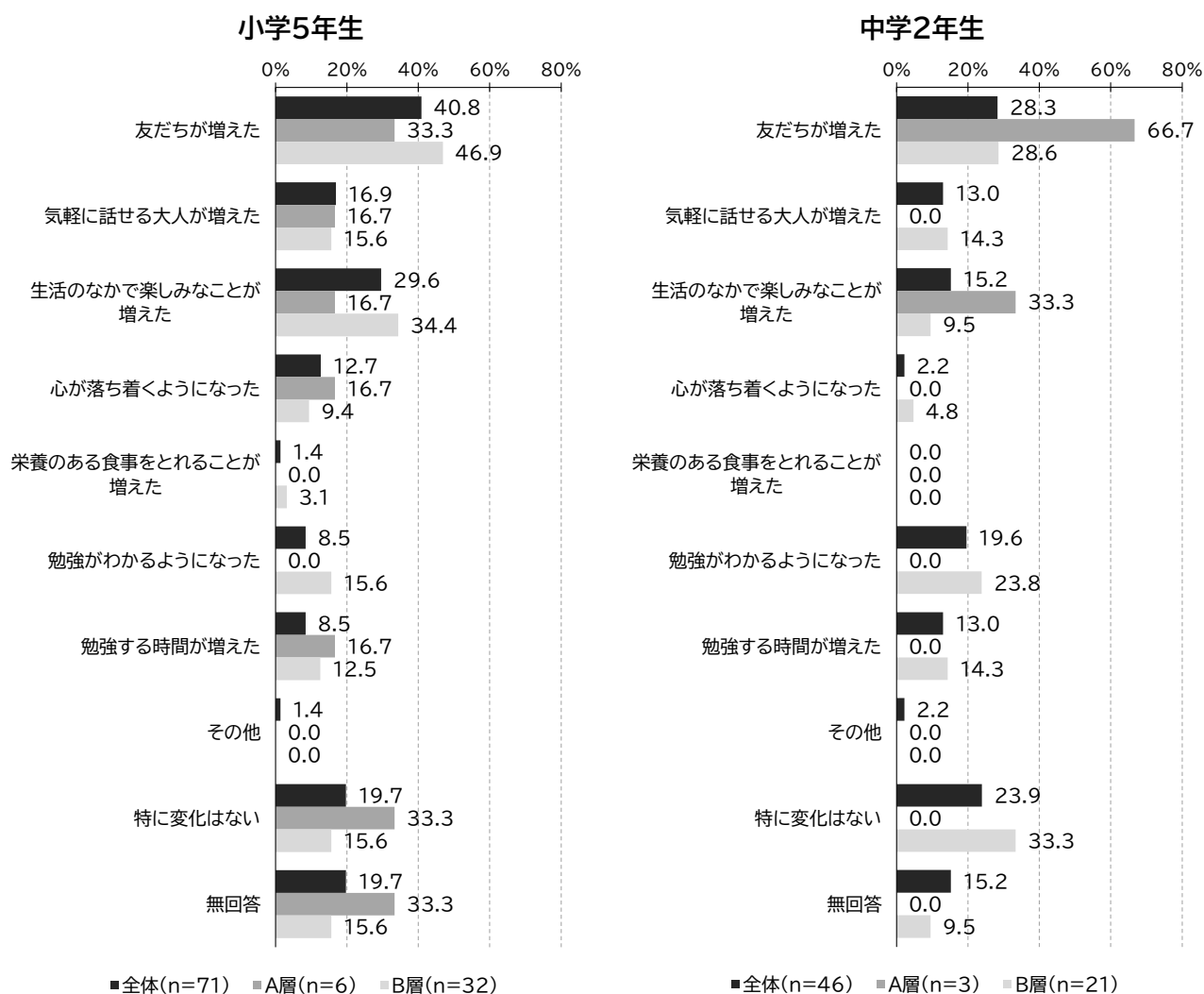


問 19a)～d)で、1つでも「利用したことがある」と答えた人にお聞きします。

問 19-1 そこを利用してみて、次のような変化がありましたか。【複数回答】

小学5年生全体では、「友だちが増えた」が40.8%と最も多く、次いで「生活のなかで楽しみなことが増えた」が29.6%、「特に変化はない」が19.7%となっています。

中学2年生全体では、「友だちが増えた」が28.3%と最も多く、次いで「特に変化はない」が23.9%、「勉強がわかるようになった」が19.6%となっています。



問 20 留萌市の好きなところがあれば、自由に書いてください。

多かった意見を分類すると次のようになりました。

小5

カテゴリー	主な意見の要約	同様意見件数 (概数)
海・夕日・自然の美しさ	海・夕日がきれい／癒やされる／夜景・夕焼けがきれい／黄金岬	約 35 件
食べ物・特産品がおいしい	数の子／カズチー／海鮮／ラーメン／ジェラート	約 15 件
人の温かさ・優しさ	みんな優しい／元気／笑顔／挨拶をしてくれる／平和	約 10 件
遊び・イベント・祭り	公園／ちゃいるも／お祭り	約 10 件
治安・安心感	治安がよい／事件が少ない	約 10 件
買い物や生活の便利さ	コンビニ／スーパー／図書館	約 5 件
全体として、「海・夕日・自然の美しさ」を誇りに思う声が多く、留萌市の穏やかな景観や落ち着いた雰囲気の魅力を感じる人が多いことがわかります。数の子や海産物等の「食の豊かさ」や、「人の温かさ・優しさ」をあげる意見も多くあり、公園やイベントなど「楽しめる場」にも一定の支持があります。		

中2

カテゴリー	主な意見の要約	同様意見件数 (概数)
海・夕日・自然の美しさ	海／夕日／黄金岬／自然が豊か／落ち着く	約 35 件
食べ物・海産物のおいしさ	海の幸がおいしい／食べ物がおいしい／ラーメンがおいしい／スイーツがおいしい	約 10 件
治安・暮らしやすさ	治安がよい／静かで落ち着く／犯罪が少ない	約 5 件
まちの環境・利便性	お店が多い／施設がある／過ごしやすい／環境が整っている	約 3 件
人の温かさ・優しさ	優しい人が多い／温かい人が多い／地域の人が協力的／平和で穏やか	約 2 件
最も多くあげられているのは「海・夕日・自然の美しさ」です。また、食べ物のおいしさや人の温かさを評価する声が多くあります。治安や静けさに触れた意見もあります。		

問 21 今、こまっていること、なやんでいること、留萌市役所や大人に言いたいことなどがあれば、自由に書いてください。

多かった意見を分類すると次のようになりました。

小5

カテゴリー	主な意見の要約	同様意見件数 (概数)
生活環境・地域課題	海が汚い／家の近くに野良猫がいる／公園の遊具を増やしてほしい	約 3 件
学校・勉強に関する悩み	勉強がうまくいかない／宿題を後回しにしてしまう	約 2 件
感謝	支援をありがとう／アンケートをつくってくれてありがとう	約 2 件
友人関係・孤独感	友だちとけんかしたら孤立しそうでこわい	1 件
将来への不安	将来何になろうか悩む	1 件

全体として、「勉強」「友人関係」「将来」など、日常生活に密着した悩みが中心です。一方で、地域環境に関しても「海の汚れ」や「公園の遊具」「野良猫」など身近な問題意識がみられます。また、「支援をありがとう」といった前向きな感謝の声もあります。

中2

カテゴリー	主な意見の要約	同様意見件数 (概数)
遊び場・居場所の不足	公園の整備／遊具を増やしてほしい／中高生が遊べる場所が少ない／ゲームセンターなど娯楽施設を作してほしい	約 5 件
まちの整備・安全対策	空き家の撤去をしてほしい／危険な場所の改善	約 3 件
学校・進学に関する悩み	高校進学に悩んでいる／進学先の不安	約 2 件
学校生活・部活動の悩み	バスケットの練習量が多い／名前を変えて呼ばれる（いじめ・人間関係）	約 2 件
市や大人への意見・要望	市役所対応の改善（水道水の件）／態度を改めてほしい	約 2 件

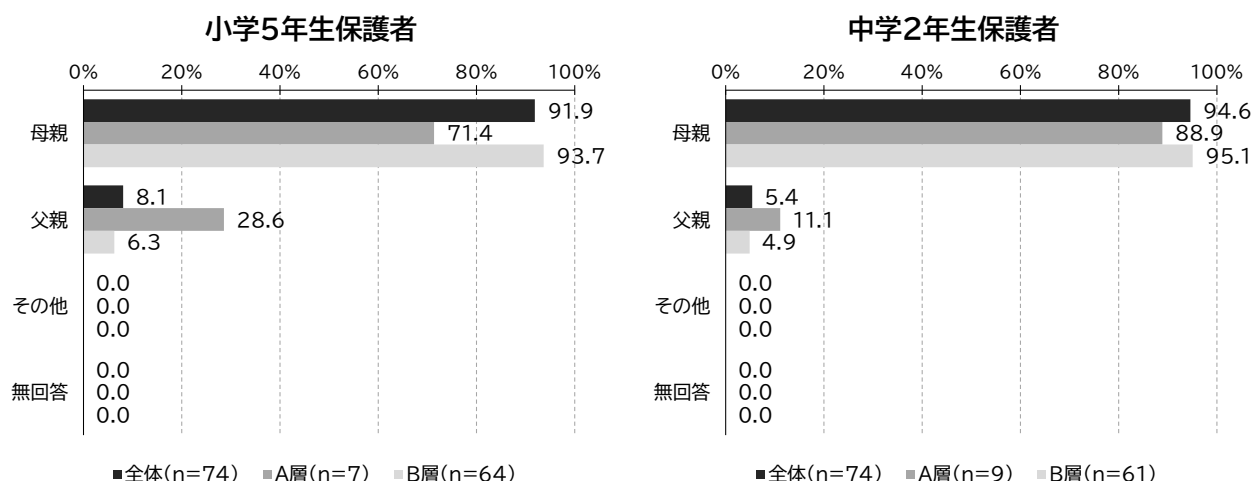
全体として、「子ども・中高生の遊び場や居場所の不足」を訴える意見が多く、公園や娯楽施設の整備を求める声が目立ちます。町の安全・環境整備（空き家撤去・危険箇所対応）を望む意見もあり、日常生活環境に対する具体的な要望が多くみられます。学校や進学への不安、部活動の負担、行政への具体的な要望などもあり、子どもたちが生活の中で感じる“身近な困りごと”が幅広く表れています。

保護者(小学5年生・中学2年生)票 集計結果

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。

小学5年生保護者全体では、「母親」が91.9%、「父親」が8.1%となっています。

中学2年生保護者全体では、「母親」が94.6%、「父親」が5.4%となっています。

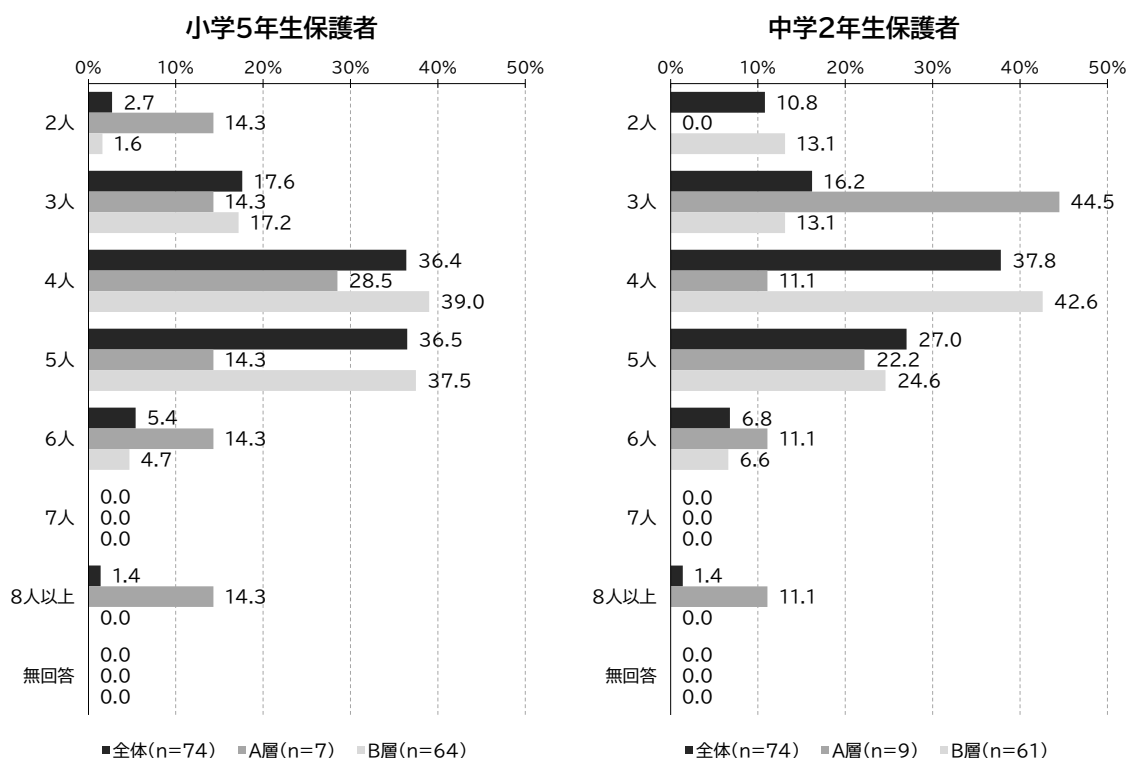


問2 お子さんと同じく、生計を同一にしているご家族は、(お子さんを含め)何人ですか。

※別居であっても生計が同じご家族(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど)も含まれます。

小学5年生保護者全体では、「5人」が36.5%と最も多く、次いで「4人」が36.4%、「3人」が17.6%となっています。

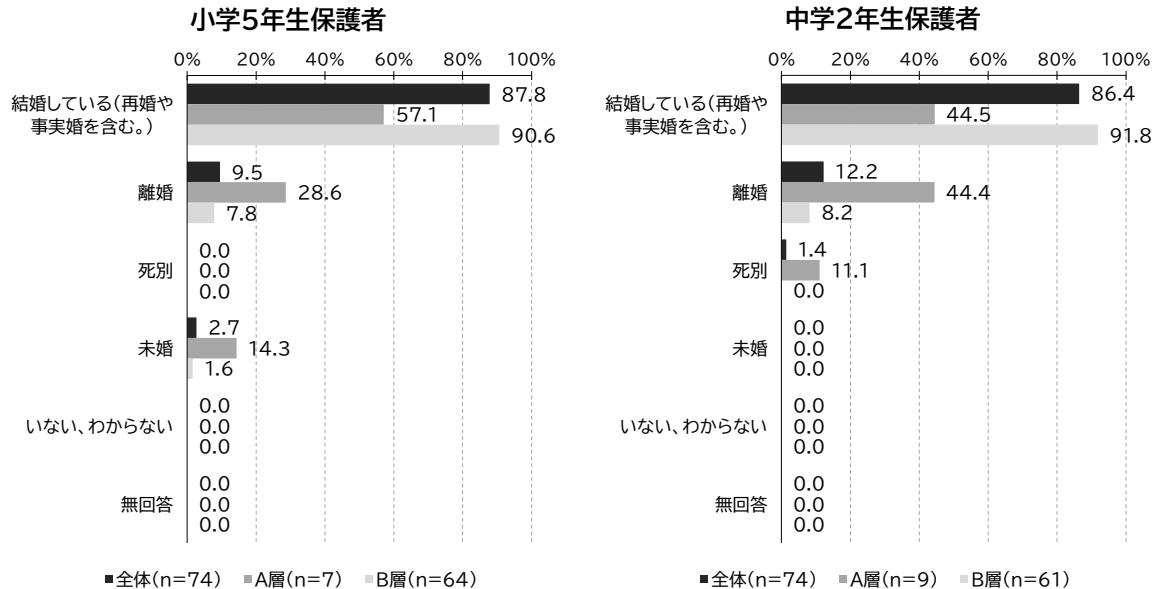
中学2年生保護者全体では、「4人」が37.8%と最も多く、次いで「5人」が27.0%、「3人」が16.2%となっています。



問3 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

小学5年生保護者全体では、「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が87.8%と最も多く、「離婚」が9.5%、「未婚」が2.7%となっています。

中学2年生保護者全体では、「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が86.4%と最も多く、「離婚」が12.2%、「死別」が1.4%となっています。



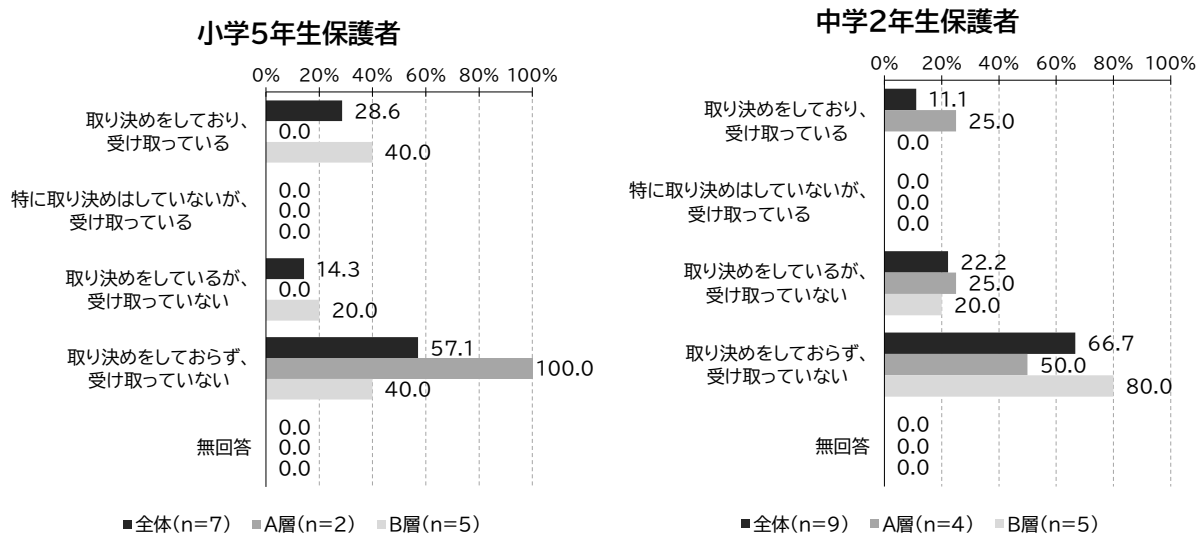
問3で「離婚」と答えた方にうかがいます。

問3-1 離婚相手と、お子さんの養育費の取り決めをしていますか。

また養育費を現在受け取っていますか。

小学5年生保護者全体では、「取り決めをしておらず、受け取っていない」が57.1%と最も多く、次いで「取り決めをしており、受け取っている」が28.6%、「取り決めをしているが、受け取っていない」が14.3%となっています。

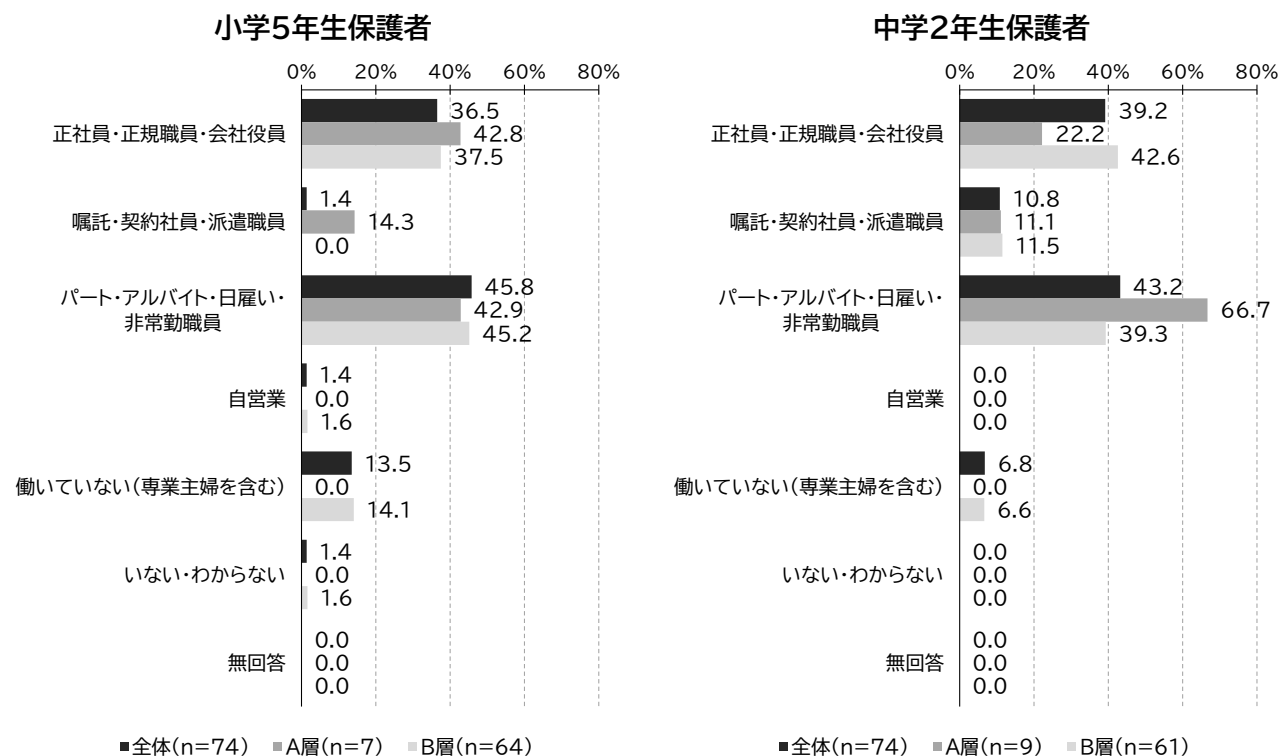
中学2年生保護者全体では、「取り決めをしておらず、受け取っていない」が66.7%と最も多く、次いで「取り決めをしているが、受け取っていない」が22.2%、「取り決めをしており、受け取っている」が11.1%となっています。



問4 お子さんの母親の現在の働き方は次のどれにあてはまりますか。もっとも近いものを回答してください。

小学5年生保護者全体では、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が45.8%と最も多く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」が36.5%、「働いていない（専業主婦を含む）」が13.5%となっています。

中学2年生保護者全体では、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が43.2%と最も多く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」が39.2%、「嘱託・契約社員・派遣職員」が10.8%となっています。

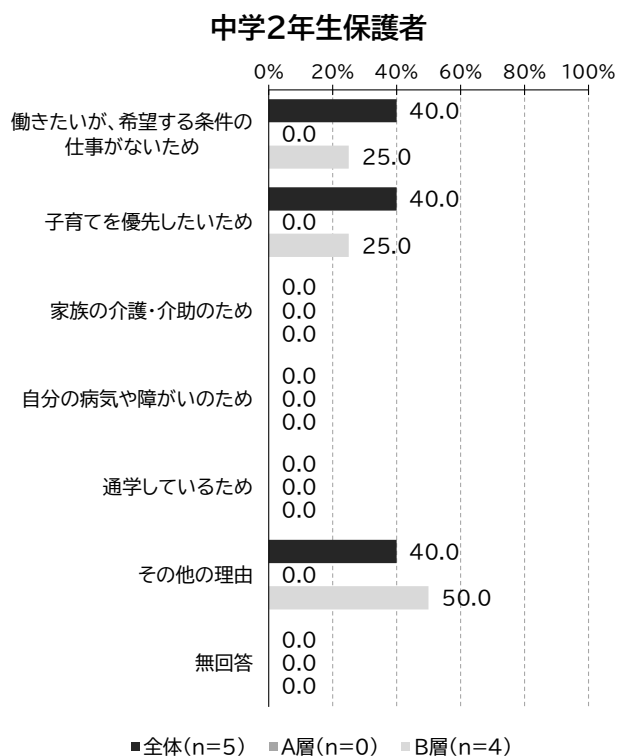
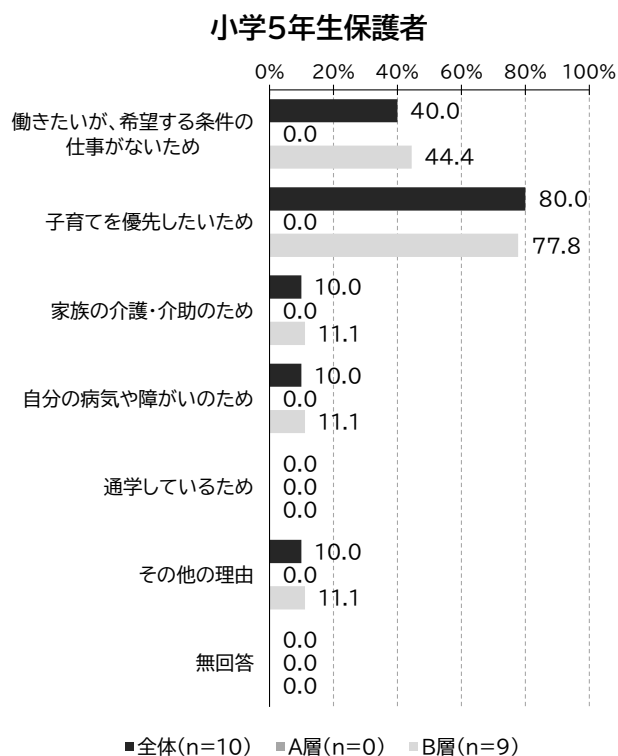


問4で(母親が)「働いていない」と答えた方にうかがいます。

問4-1 働いていない理由を教えてください。【複数回答】

小学5年生保護者全体では、「子育てを優先したいため」が80.0%と最も多く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が40.0%となっています。

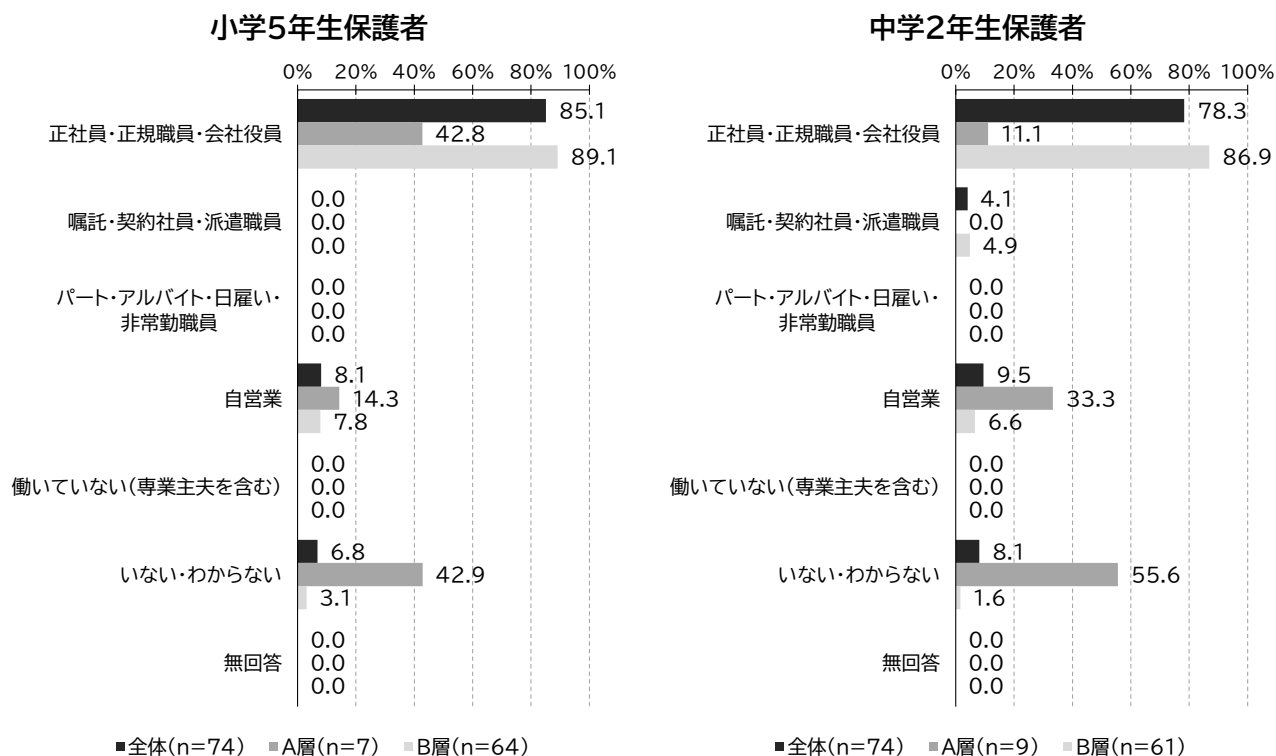
中学2年生保護者全体では、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」、「子育てを優先したいため」及び「その他の理由」が40.0%となっています。



問5 お子さんの父親の現在の働き方は次のどれにあてはまりますか。もっとも近いものを回答してください。

小学5年生保護者全体では、「正社員・正規職員・会社役員」が85.1%と最も多く、次いで「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」が8.1%、「いない・わからない」が6.8%となっています。

中学2年生保護者全体では、「正社員・正規職員・会社役員」が78.3%と最も多く、次いで「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」が9.5%、「いない・わからない」が8.1%となっています。



問5で(父親が)「働いていない」と答えた方にうかがいます。

問5-1 働いていない理由を教えてください。【複数回答】

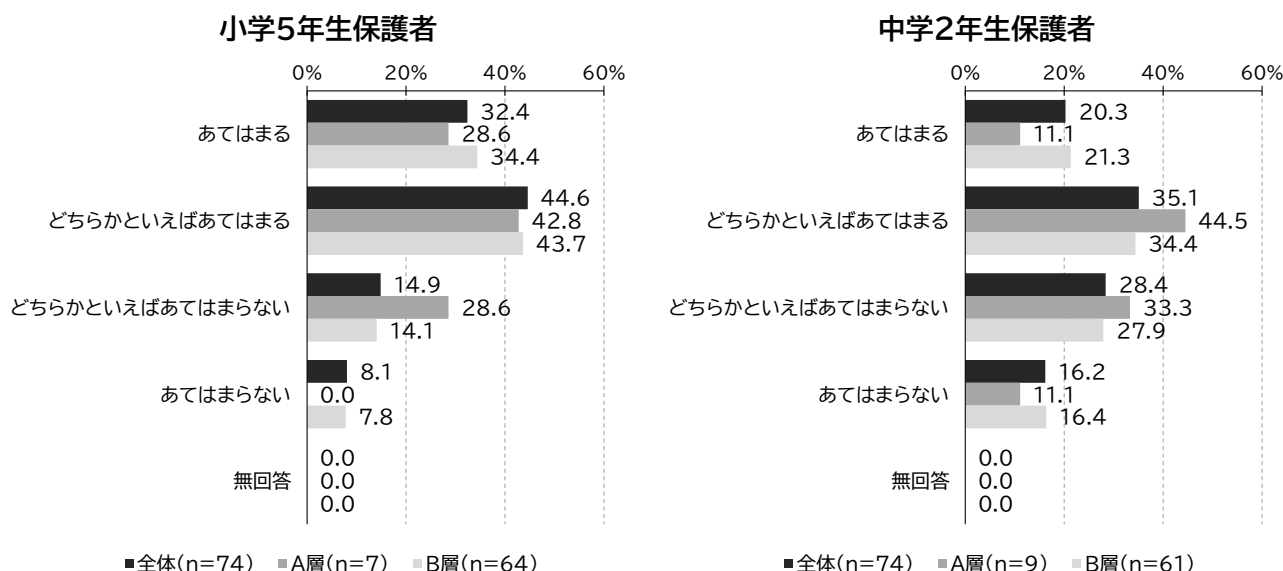
※該当者なし

問6 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

小学5年生保護者全体では、「どちらかといえばあてはまる」が44.6%と最も多く、次いで「あてはまる」が32.4%、「どちらかといえばあてはまらない」が14.9%となっています。

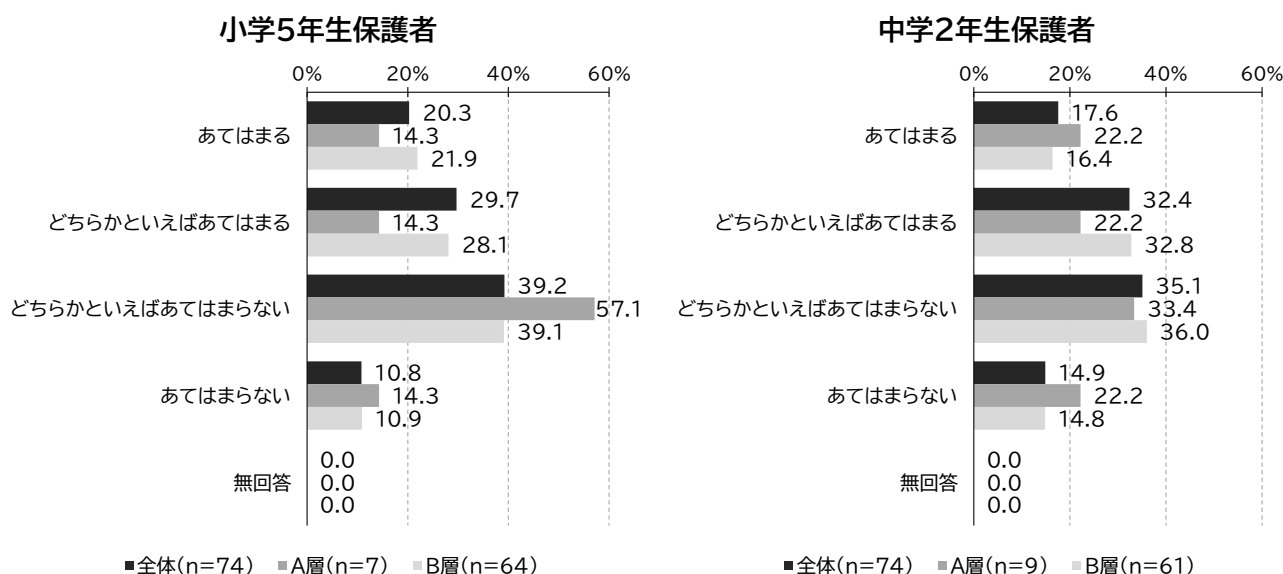
中学2年生保護者全体では、「どちらかといえばあてはまる」が35.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばあてはまらない」が28.4%、「あてはまる」が20.3%となっています。



b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている

小学5年生保護者全体では、「どちらかといえばあてはまらない」が39.2%と最も多く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が29.7%、「あてはまる」が20.3%となっています。

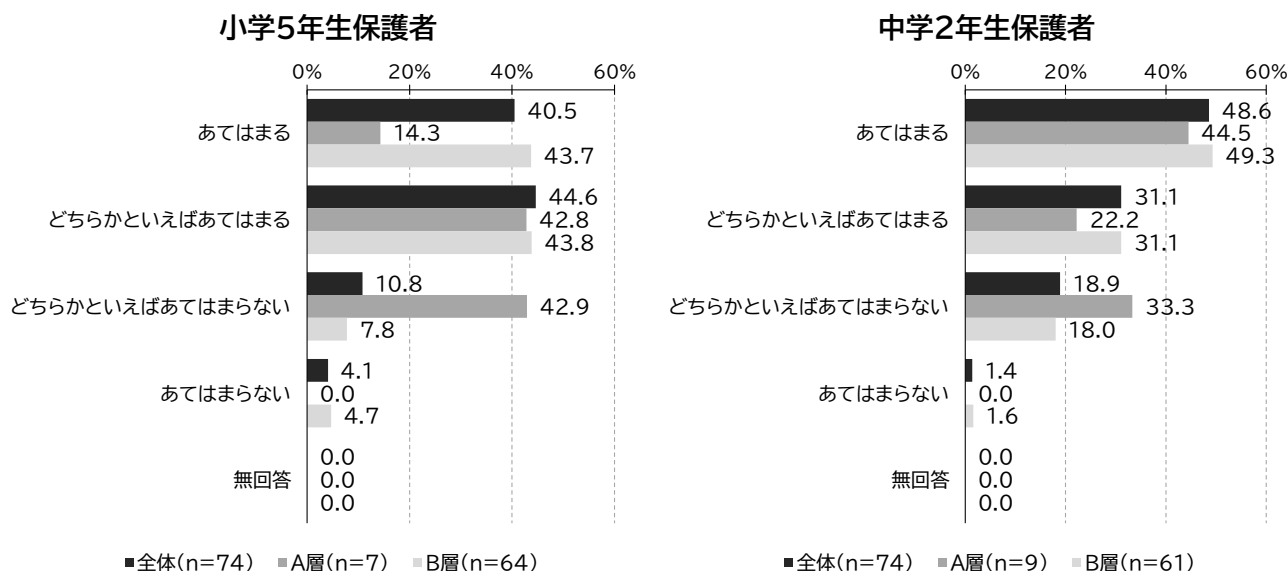
中学2年生保護者全体では、「どちらかといえばあてはまらない」が35.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が32.4%、「あてはまる」が17.6%となっています。



c) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

小学5年生保護者全体では、「どちらかといえばあてはまる」が44.6%と最も多く、次いで「あてはまる」が40.5%、「どちらかといえばあてはまらない」が10.8%となっています。

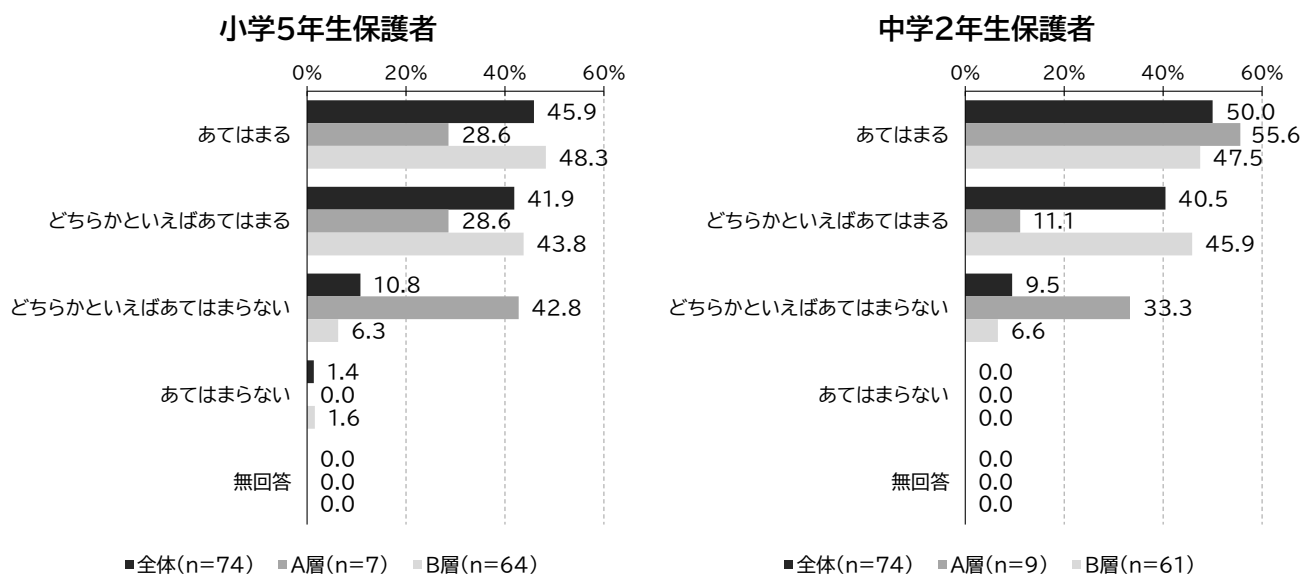
中学2年生保護者全体では、「あてはまる」が48.6%と最も多く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が31.1%、「どちらかといえばあてはまらない」が18.9%となっています。



d) お子さんと、勉強や成績のことについて話をしている

小学5年生保護者全体では、「あてはまる」が45.9%と最も多く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が41.9%、「どちらかといえばあてはまらない」が10.8%となっています。

中学2年生保護者全体では、「あてはまる」が50.0%と最も多く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が40.5%、「どちらかといえばあてはまらない」が9.5%となっています。

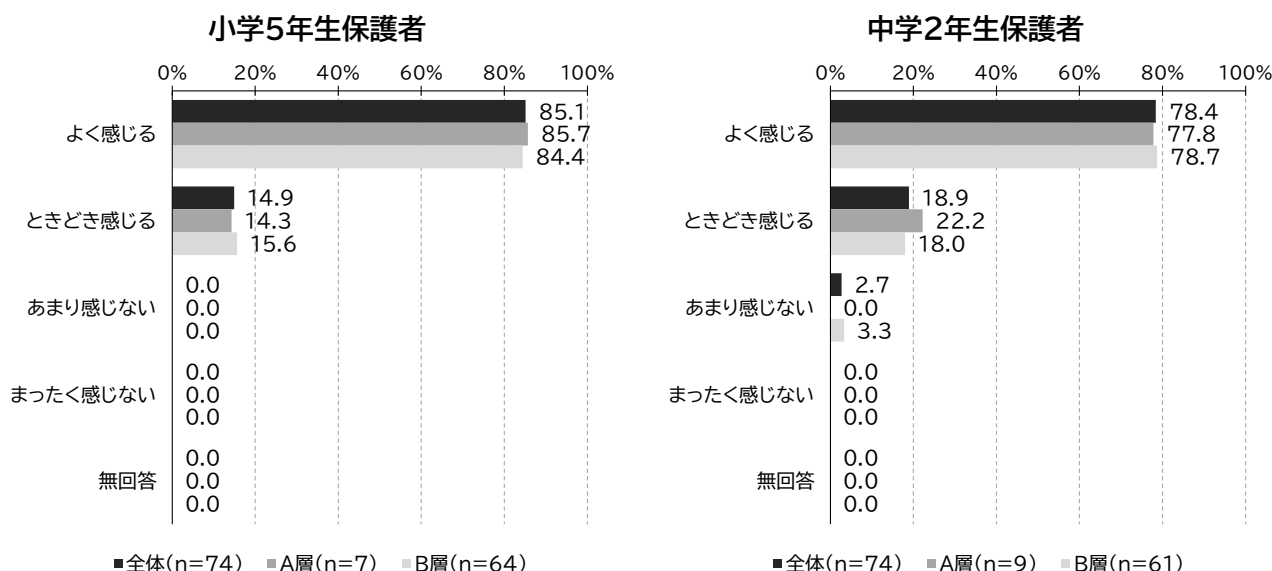


問7 あなたは、お子さんとの生活の中で次のようなことを感じることはありますか。

a) 子どもとの生活が楽しい

小学5年生保護者全体では、「よく感じる」が85.1%と最も多く、次いで「ときどき感じる」が14.9%となっています。

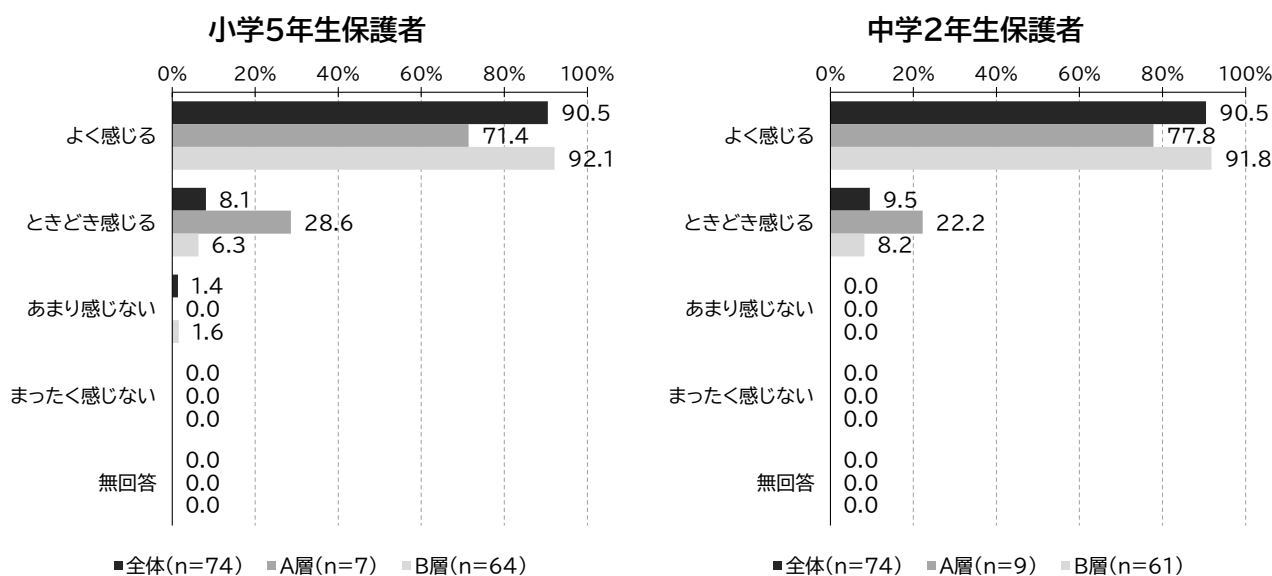
中学2年生保護者全体では、「よく感じる」が78.4%と最も多く、次いで「ときどき感じる」が18.9%、「あまり感じない」が2.7%となっています。



b) 子どもの成長が楽しみ

小学5年生保護者全体では、「よく感じる」が90.5%と最も多く、次いで「ときどき感じる」が8.1%、「あまり感じない」が1.4%となっています。

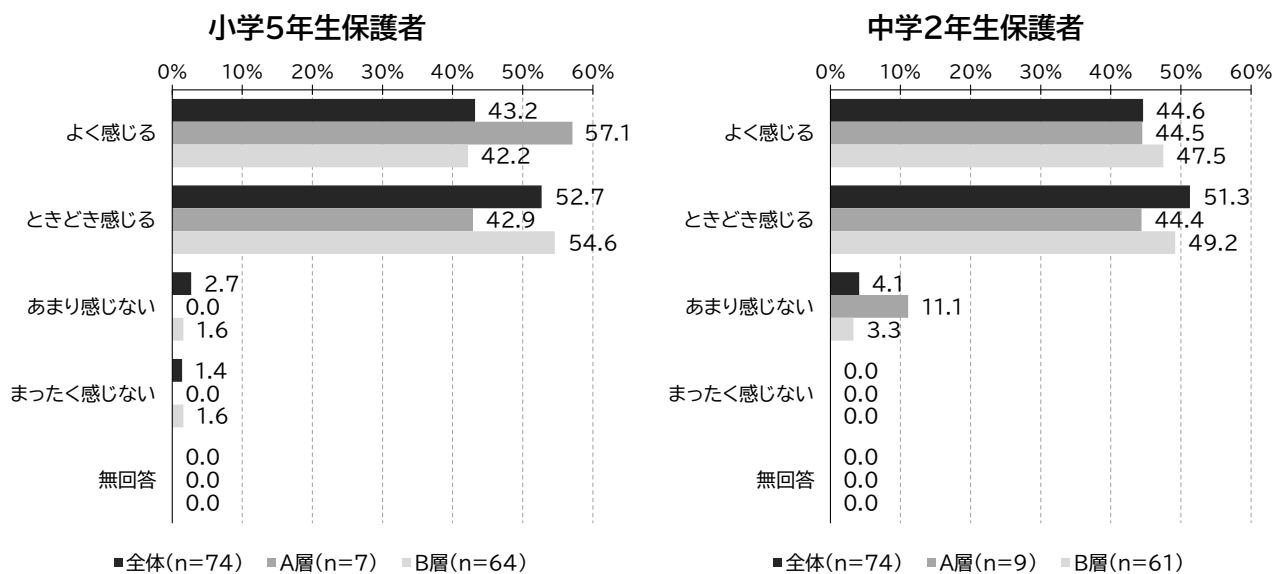
中学2年生保護者全体では、「よく感じる」が90.5%と最も多く、次いで「ときどき感じる」が9.5%となっています。



c) 子どもの個性や意見を尊重できている

小学5年生保護者全体では、「ときどき感じる」が52.7%と最も多く、次いで「よく感じる」が43.2%、「あまり感じない」が2.7%となっています。

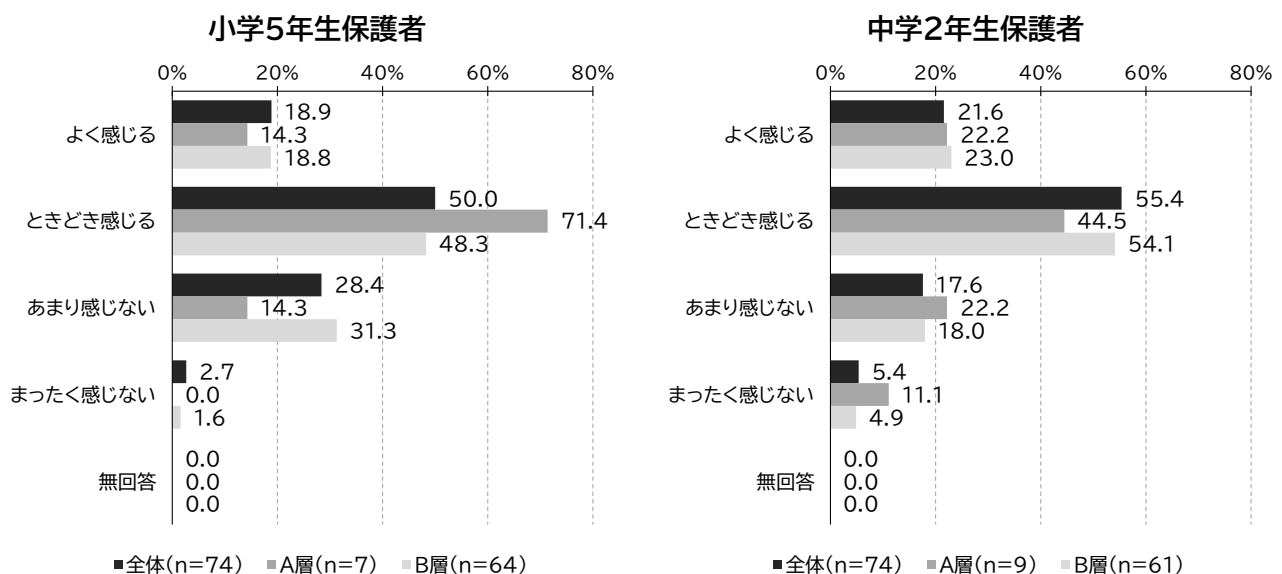
中学2年生保護者全体では、「ときどき感じる」が51.3%と最も多く、次いで「よく感じる」が44.6%、「あまり感じない」が4.1%となっています。



d) 子育てに不安になることがある

小学5年生保護者全体では、「ときどき感じる」が50.0%と最も多く、次いで「あまり感じない」が28.4%、「よく感じる」が18.9%となっています。

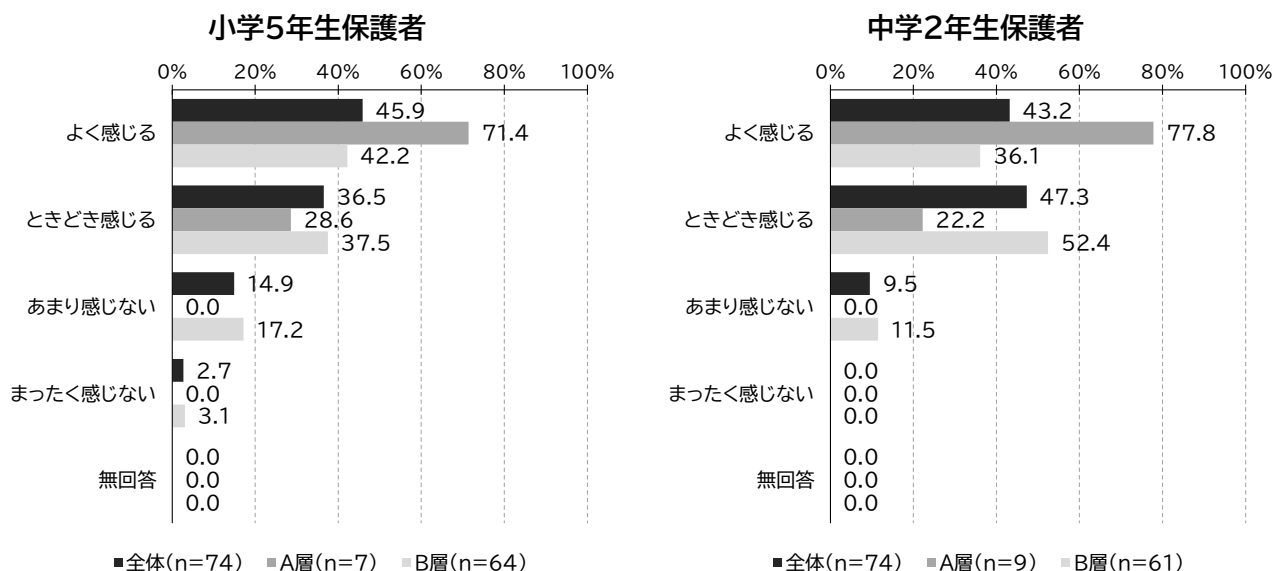
中学2年生保護者全体では、「ときどき感じる」が55.4%と最も多く、次いで「よく感じる」が21.6%、「あまり感じない」が17.6%となっています。



e) 子育てにかかる経済的な負担を感じる

小学5年生保護者全体では、「よく感じる」が45.9%と最も多く、次いで「ときどき感じる」が36.5%、「あまり感じない」が14.9%となっています。

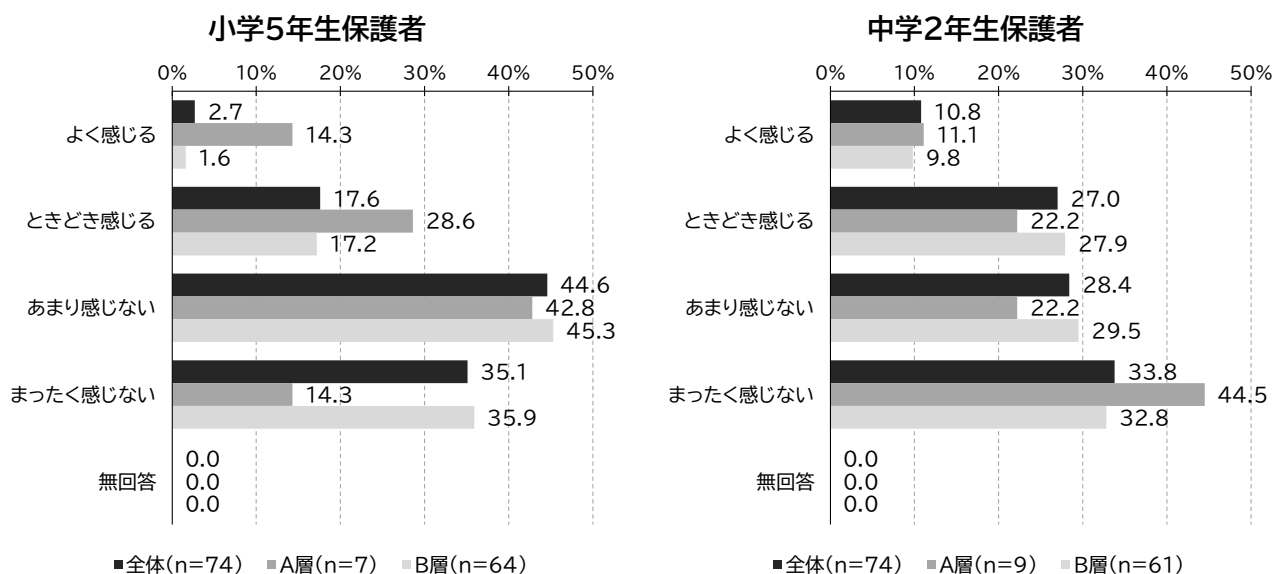
中学2年生保護者全体では、「ときどき感じる」が47.3%と最も多く、次いで「よく感じる」が43.2%、「あまり感じない」が9.5%となっています。



f) 一人ぼっちで子育てをしている感じがする

小学5年生保護者全体では、「あまり感じない」が44.6%と最も多く、次いで「まったく感じない」が35.1%、「ときどき感じる」が17.6%となっています。

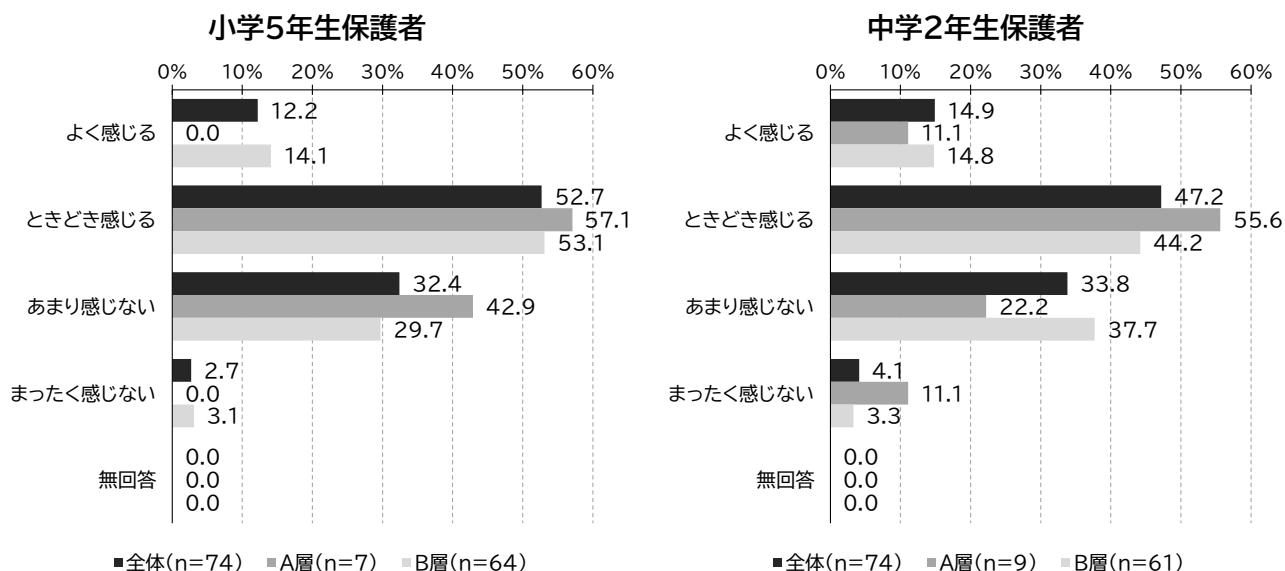
中学2年生保護者全体では、「まったく感じない」が33.8%と最も多く、次いで「あまり感じない」が28.4%、「ときどき感じる」が27.0%となっています。



g) 子育てと仕事や家庭のことがうまく両立できている

小学5年生保護者全体では、「ときどき感じる」が52.7%と最も多く、次いで「あまり感じない」が32.4%、「よく感じる」が12.2%となっています。

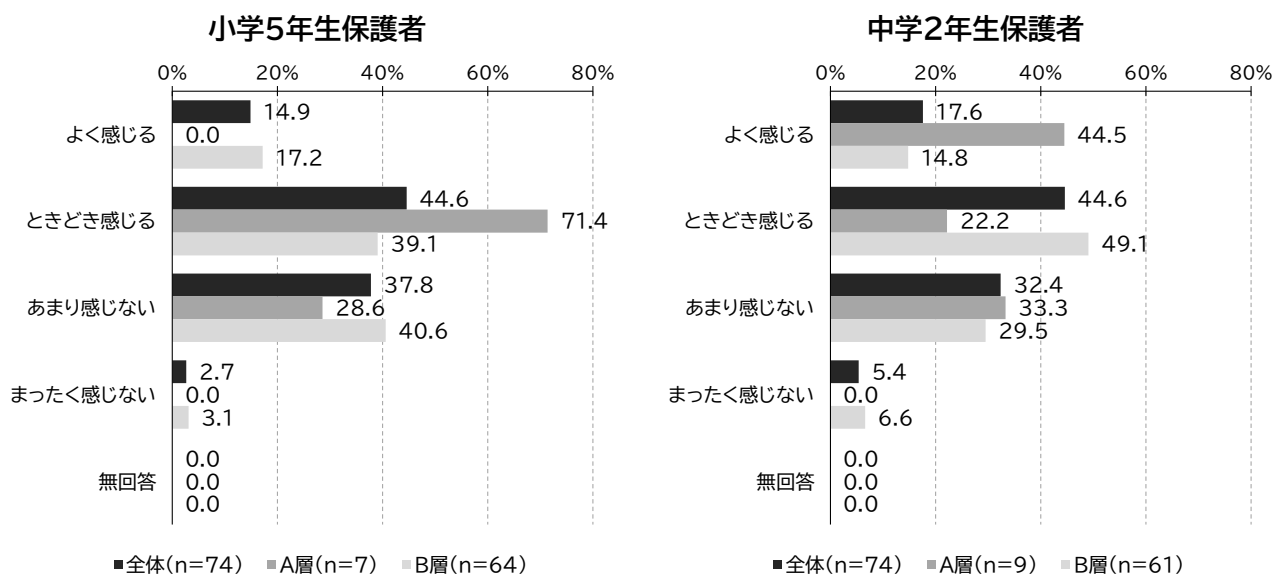
中学2年生保護者全体では、「ときどき感じる」が47.2%と最も多く、次いで「あまり感じない」が33.8%、「よく感じる」が14.9%となっています。



h) 子どもを通じて地域とのつながりが感じられる

小学5年生保護者全体では、「ときどき感じる」が44.6%と最も多く、次いで「あまり感じない」が37.8%、「よく感じる」が14.9%となっています。

中学2年生保護者全体では、「ときどき感じる」が44.6%と最も多く、次いで「あまり感じない」が32.4%、「よく感じる」が17.6%となっています。

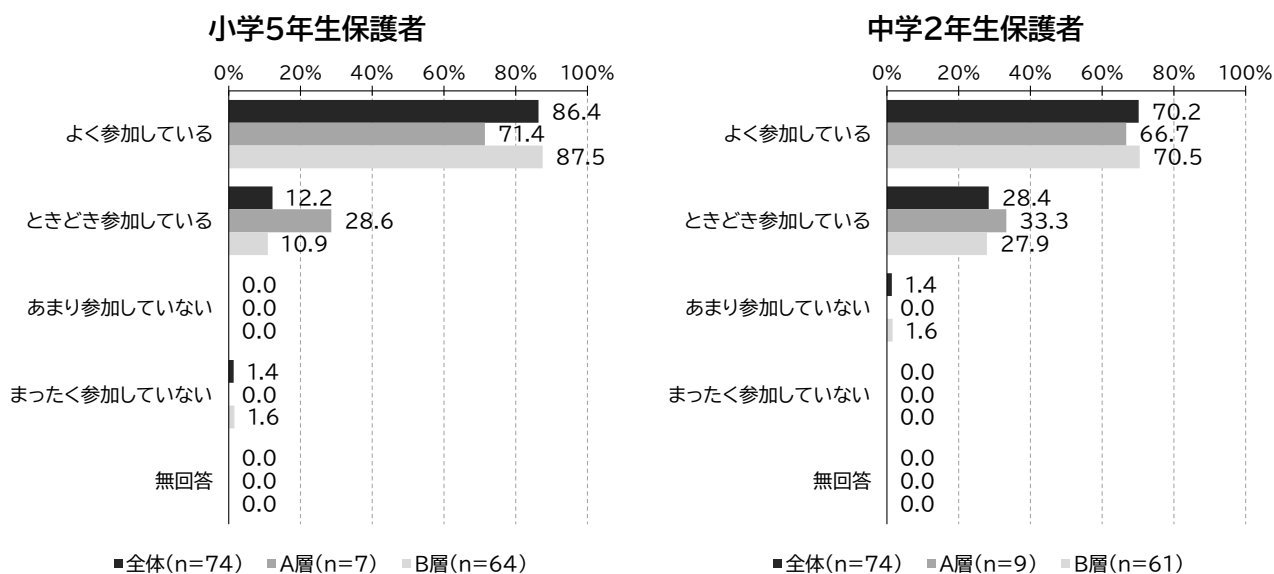


問8 あなたは、次のようなことにどの程度参加していますか。

a) 授業参観や運動会などの学校行事

小学5年生保護者全体では、「よく参加している」が86.4%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が12.2%、「まったく参加していない」が1.4%となっています。

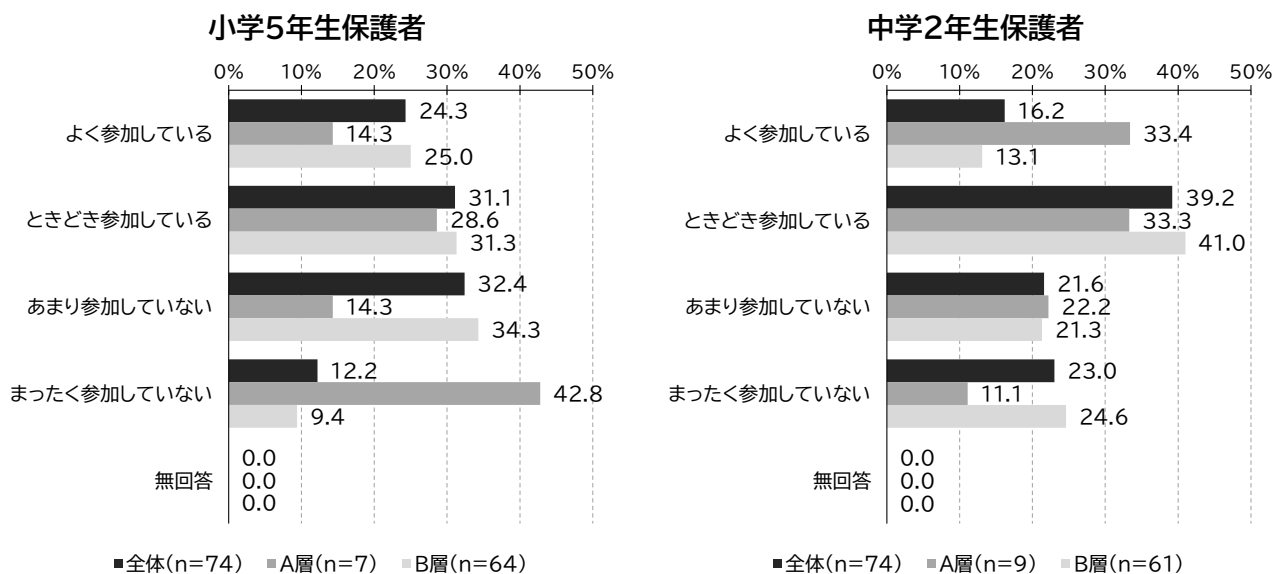
中学2年生保護者全体では、「よく参加している」が70.2%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が28.4%、「あまり参加していない」が1.4%となっています。



b) PTA活動や保護者会

小学5年生保護者全体では、「あまり参加していない」が32.4%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が31.1%、「よく参加している」が24.3%となっています。

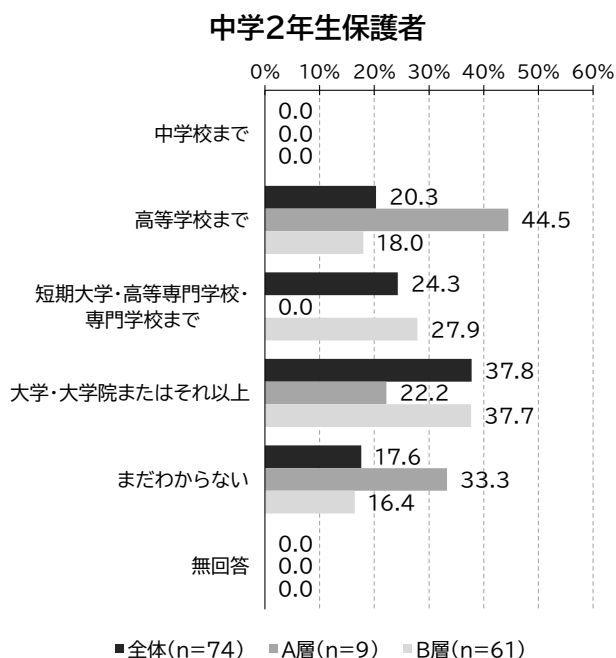
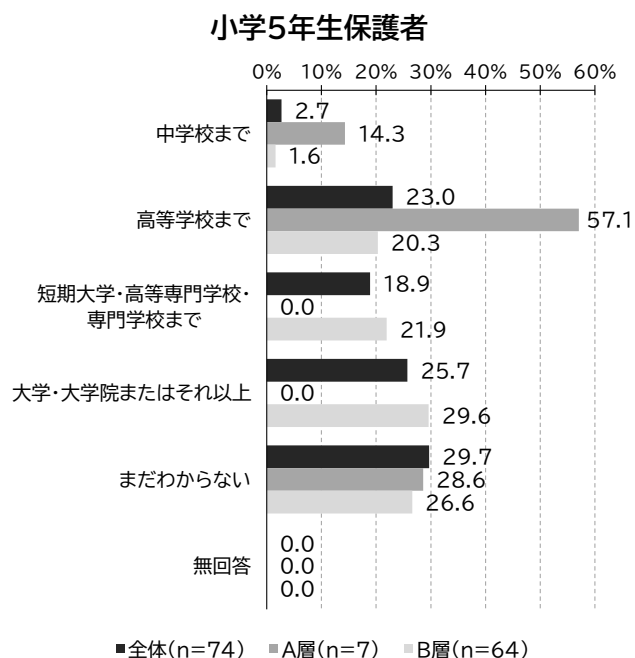
中学2年生保護者全体では、「ときどき参加している」が39.2%と最も多く、次いで「まったく参加していない」が23.0%、「あまり参加していない」が21.6%となっています。



問9 お子さんは将来、どこまで進学すると思いますか。

小学5年生保護者全体では、「まだわからない」が29.7%と最も多く、次いで「大学・大学院またはそれ以上」が25.7%、「高等学校まで」が23.0%となっています。

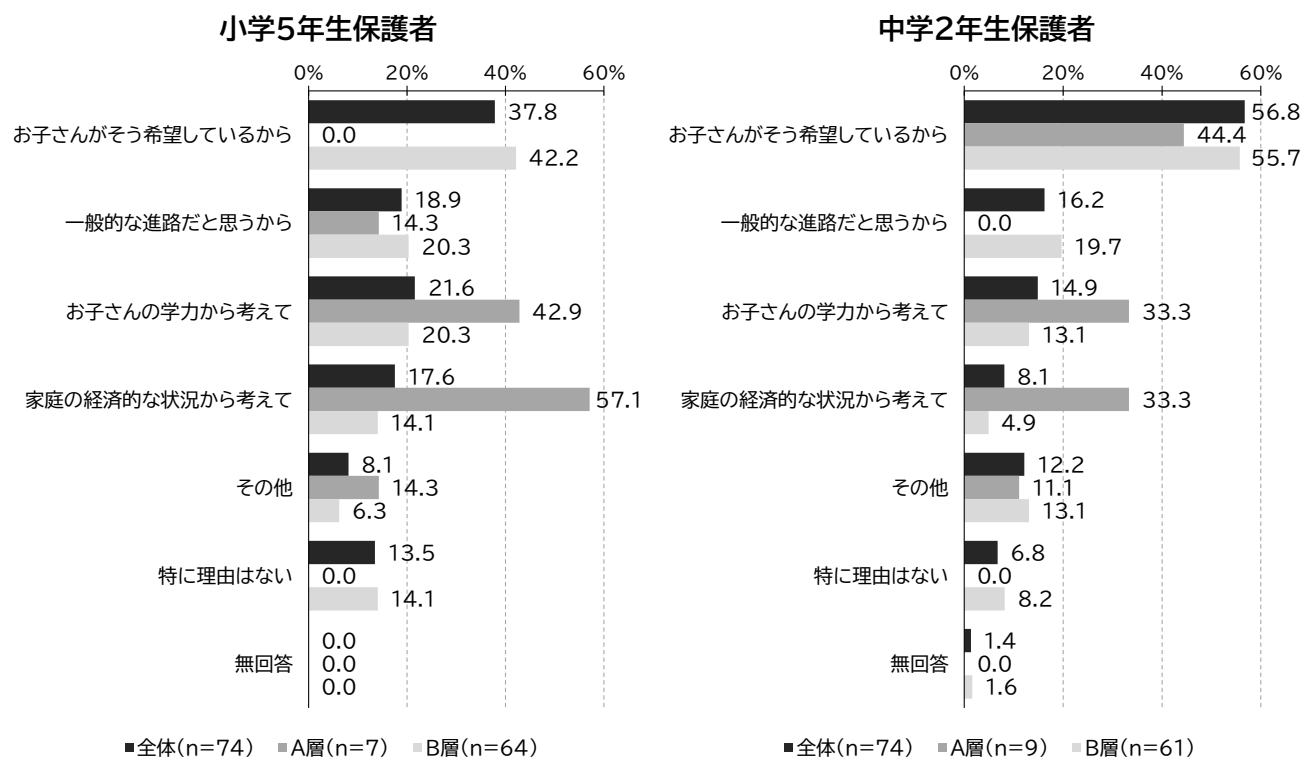
中学2年生保護者全体では、「大学・大学院またはそれ以上」が37.8%と最も多く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校まで」が24.3%、「高等学校まで」が20.3%となっています。



問 10 前問で選ばれた答えについて、その理由は何ですか。【複数回答】

小学5年生保護者全体では、「お子さんがそう希望しているから」が37.8%と最も多く、次いで「お子さんの学力から考えて」が21.6%、「一般的な進路だと思うから」が18.9%となっています。

中学2年生保護者全体では、「お子さんがそう希望しているから」が56.8%と最も多く、次いで「一般的な進路だと思うから」が16.2%、「お子さんの学力から考えて」が14.9%となっています。



「その他」の主な記入内容

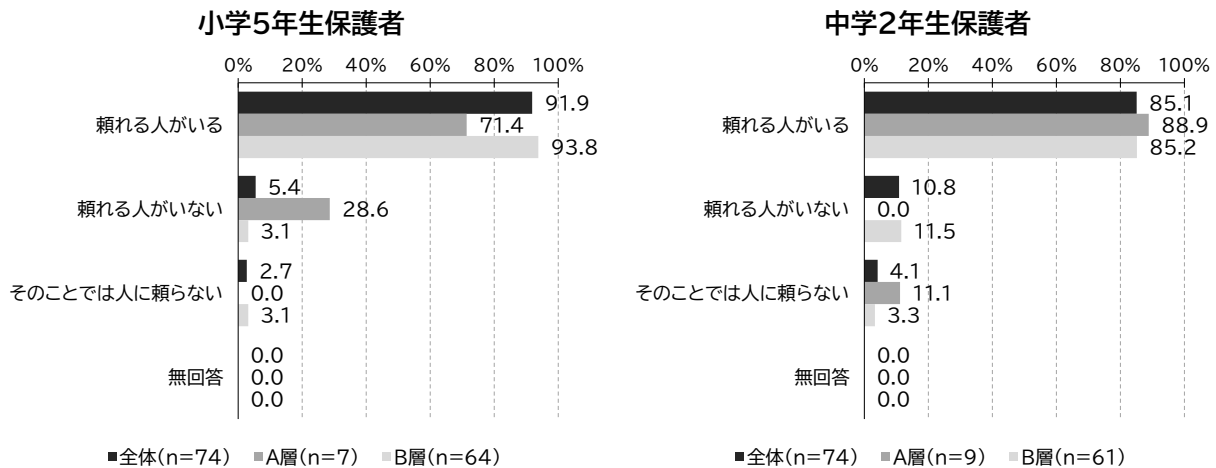
本人が進路を決めていない(4)／子どもが望む道を進めるようにするため(4)／子どもの特性のため／ときどき車椅子生活になるのでまだどうなるかわからない／転勤が多く先がわからない／等

問 11 あなたは、次のa～cについて頼れる人はいますか。

a) 子育てに関する相談

小学5年生保護者全体では、「頼れる人がいる」が91.9%と最も多く、次いで「頼れる人がいない」が5.4%、「そのことでは人に頼らない」が2.7%となっています。

中学2年生保護者全体では、「頼れる人がいる」が85.1%と最も多く、次いで「頼れる人がいない」が10.8%、「そのことでは人に頼らない」が4.1%となっています。

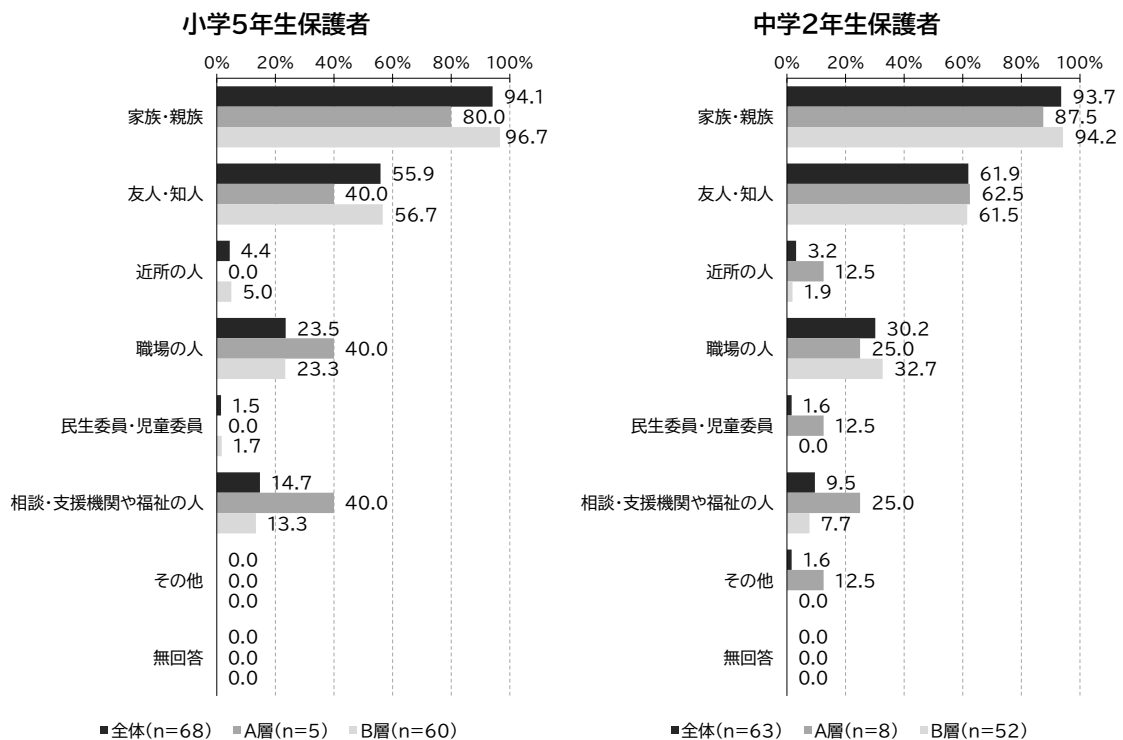


a)で「頼れる人がいる」と答えた方にうかがいます。

a)-1 「頼れる人がいる」場合、それはだれですか。【複数回答】

小学5年生保護者全体では、「家族・親族」が94.1%と最も多く、次いで「友人・知人」が55.9%、「職場の人」が23.5%となっています。

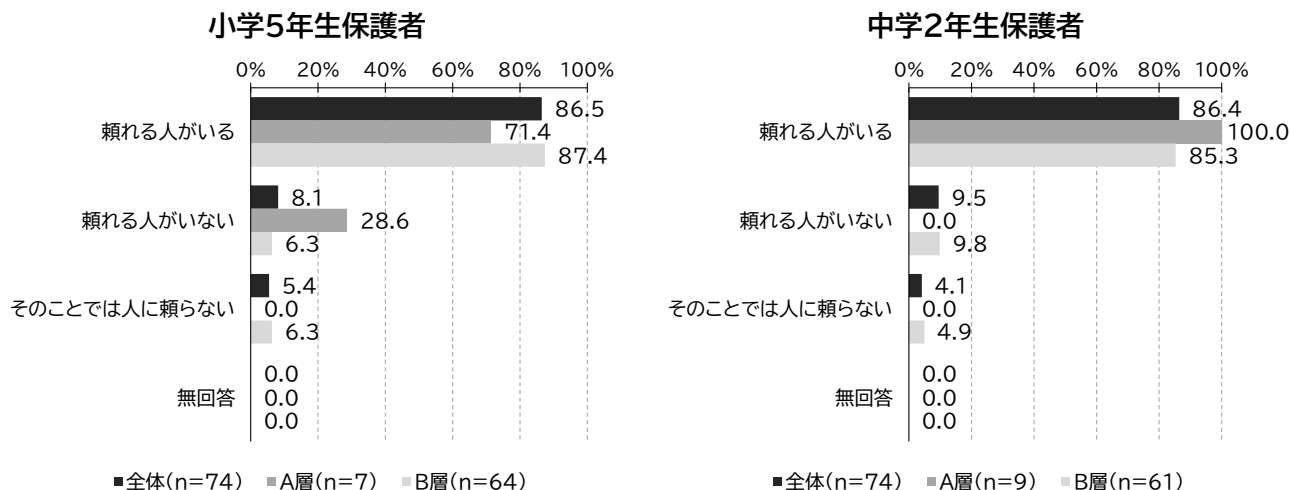
中学2年生保護者全体では、「家族・親族」が93.7%と最も多く、次いで「友人・知人」が61.9%、「職場の人」が30.2%となっています。



b) 重要な事柄の相談

小学5年生保護者全体では、「頼れる人がいる」が86.5%と最も多く、次いで「頼れる人がいない」が8.1%、「そのことでは人に頼らない」が5.4%となっています。

中学2年生保護者全体では、「頼れる人がいる」が86.4%と最も多く、次いで「頼れる人がいない」が9.5%、「そのことでは人に頼らない」が4.1%となっています。

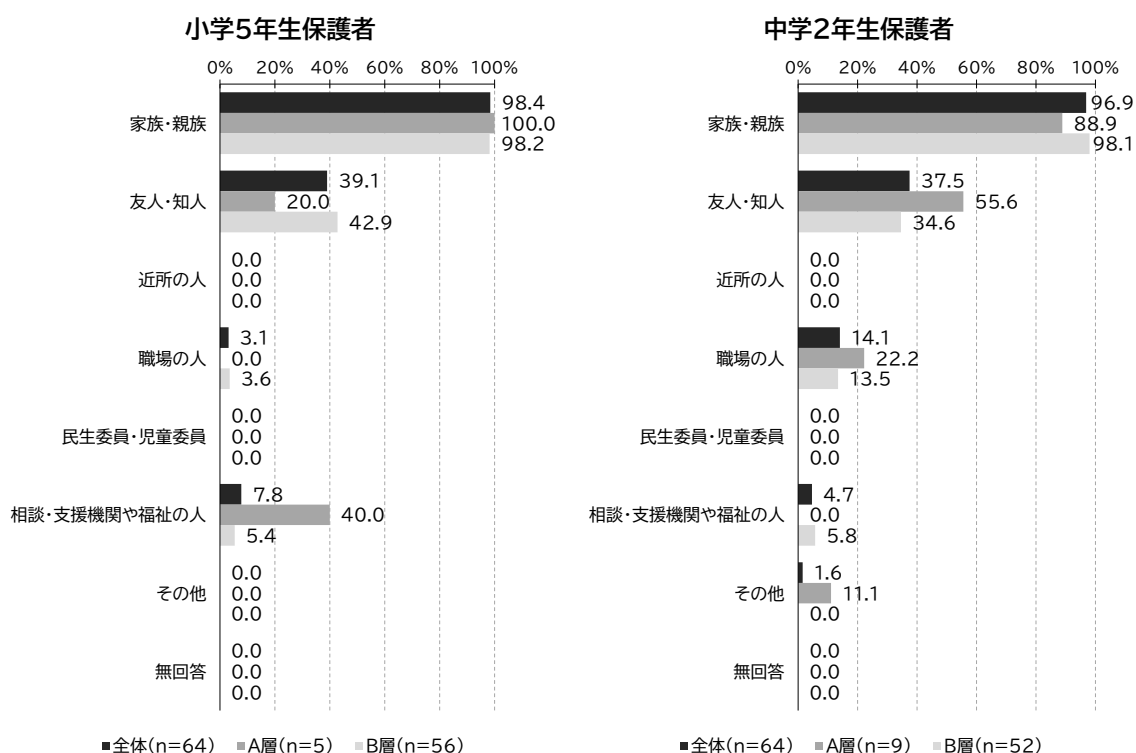


b)で「頼れる人がいる」と答えた方にうかがいます。

b)-1 「頼れる人がいる」場合、それはだれですか。【複数回答】

小学5年生保護者全体では、「家族・親族」が98.4%と最も多く、次いで「友人・知人」が39.1%、「相談・支援機関や福祉の人」が7.8%となっています。

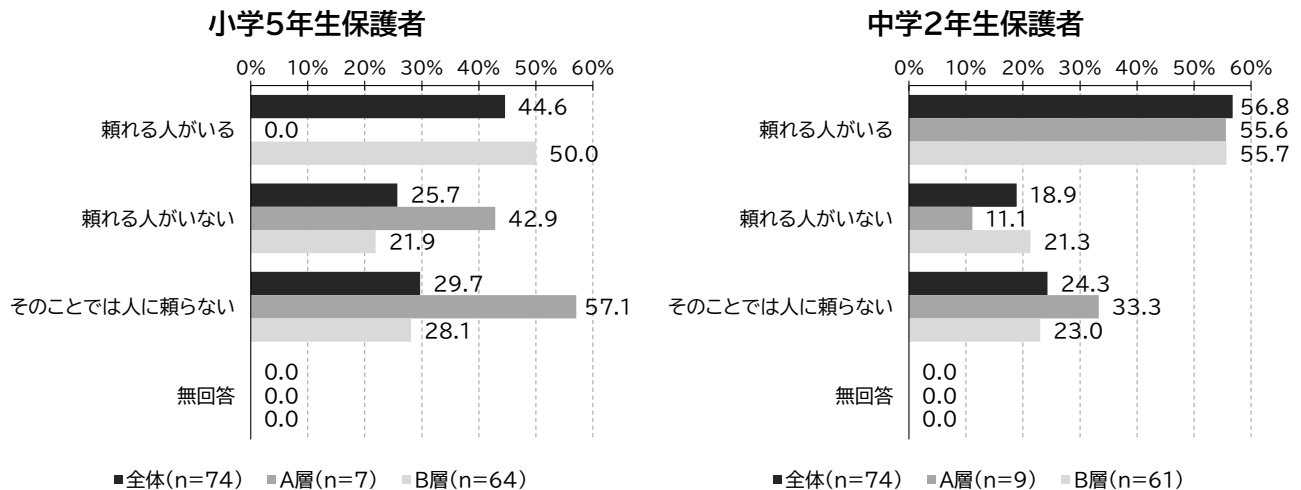
中学2年生保護者全体では、「家族・親族」が96.9%と最も多く、次いで「友人・知人」が37.5%、「職場の人」が14.1%となっています。



c) いざという時のお金の援助

小学5年生保護者全体では、「頼れる人がいる」が44.6%と最も多く、次いで「そのことでは人に頼らない」が29.7%、「頼れる人がいない」が25.7%となっています。

中学2年生保護者全体では、「頼れる人がいる」が56.8%と最も多く、次いで「そのことでは人に頼らない」が24.3%、「頼れる人がいない」が18.9%となっています。

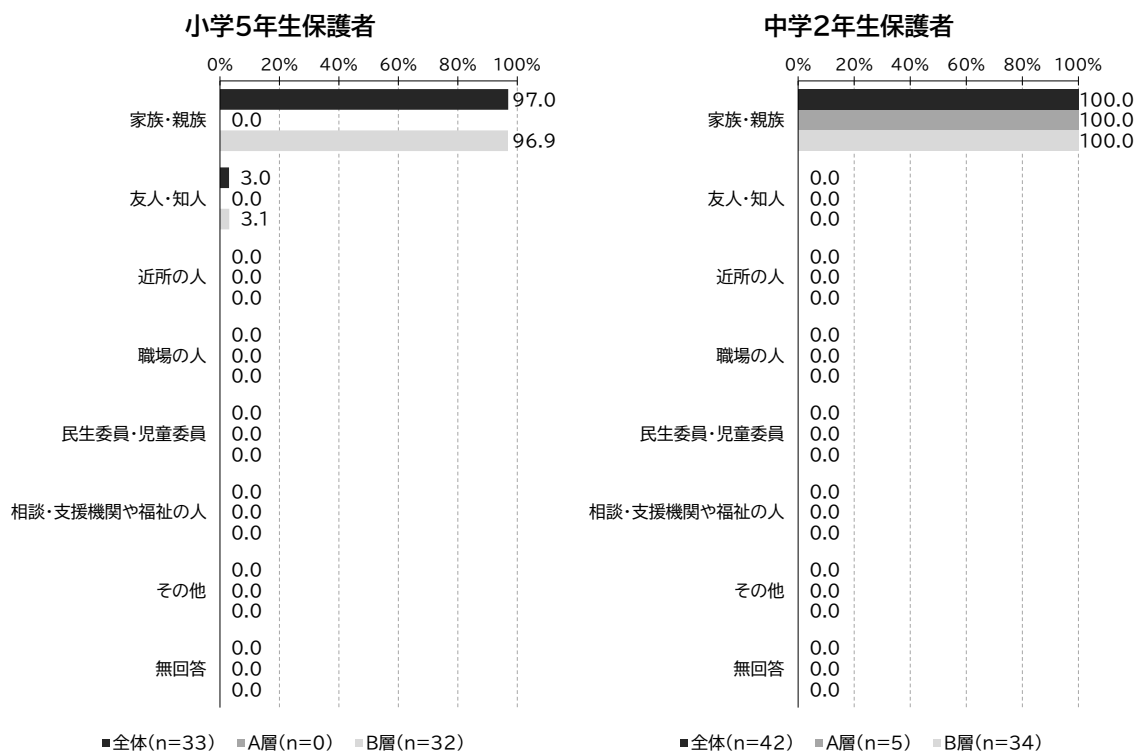


c)で「頼れる人がいる」と答えた方にうかがいます。

c)-1 「頼れる人がいる」場合、それはだれですか。【複数回答】

小学5年生保護者全体では、「家族・親族」が97.0%と最も多く、次いで「友人・知人」が3.0%となっています。

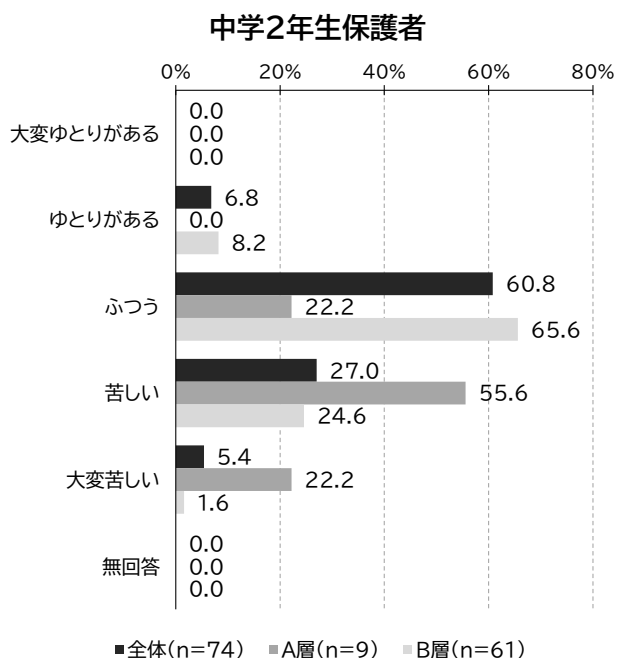
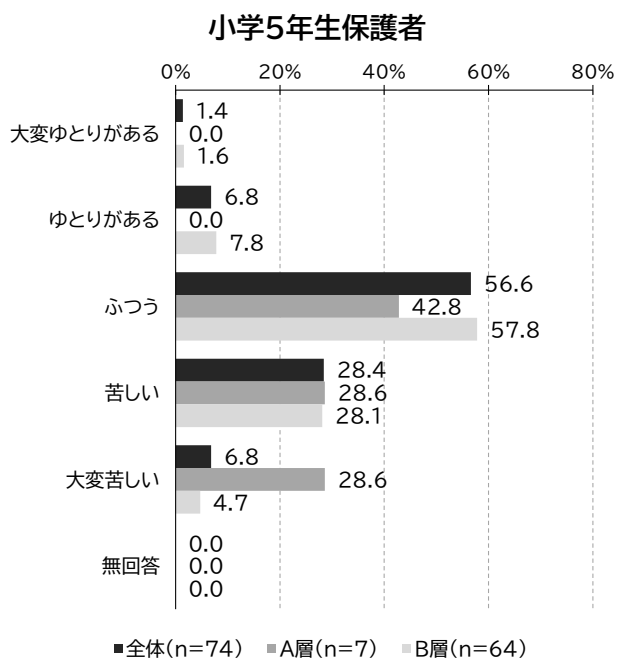
中学2年生保護者全体では、「家族・親族」が100%となっています。



問 12 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

小学5年生保護者全体では、「ふつう」が56.6%と最も多く、次いで「苦しい」が28.4%、「ゆとりがある」及び「大変苦しい」が6.8%となっています。

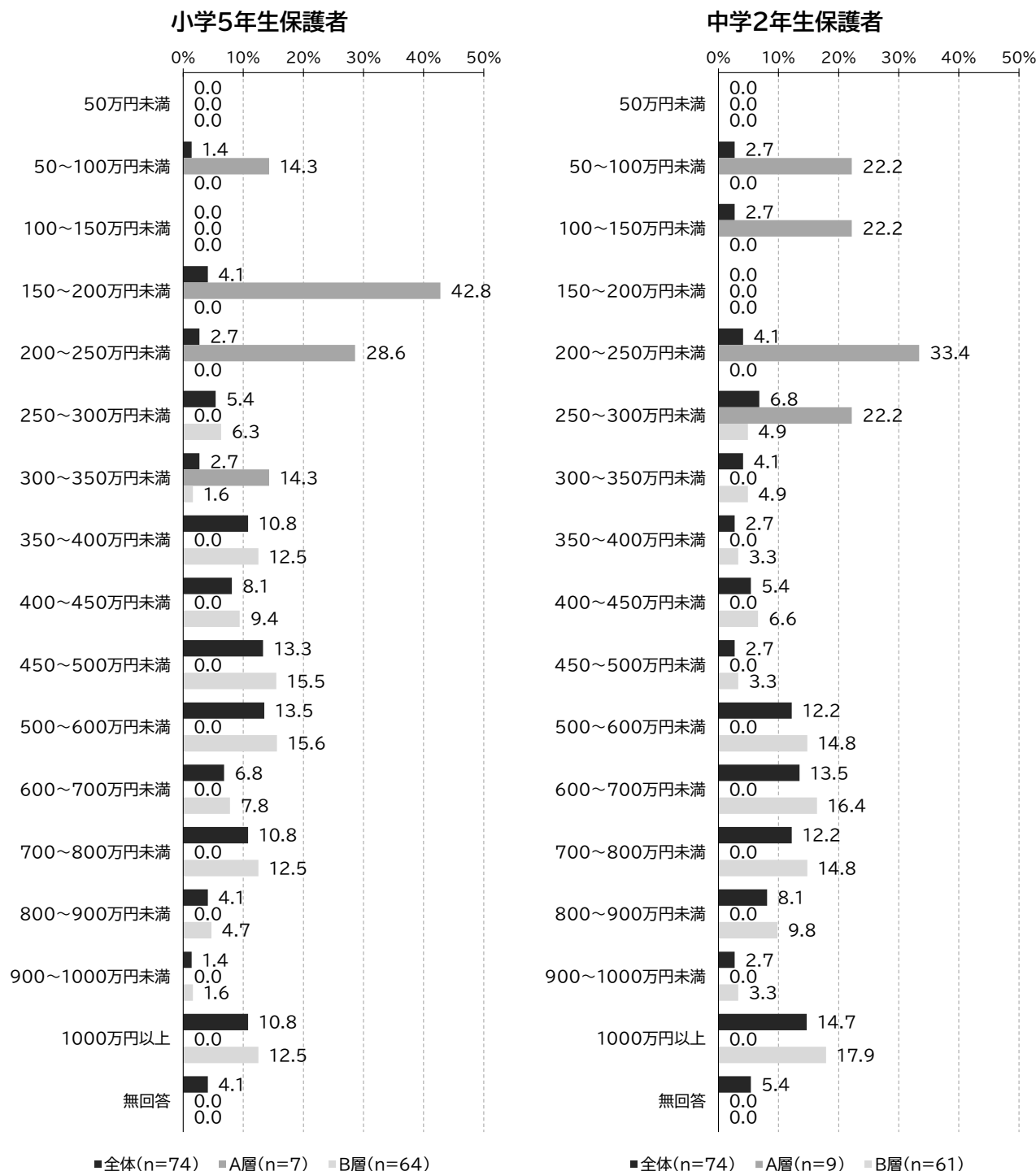
中学2年生保護者全体では、「ふつう」が60.8%と最も多く、次いで「苦しい」が27.0%、「ゆとりがある」が6.8%となっています。



問 13 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。

小学5年生保護者全体では、「500～600万円未満」が13.5%と最も多く、次いで「450～500万円未満」が13.3%となっています。

中学2年生保護者全体では、「1000万円以上」が14.7%と最も多く、次いで「600～700万円未満」が13.5%、「500～600万円未満」及び「700～800万円未満」が12.2%となっています。

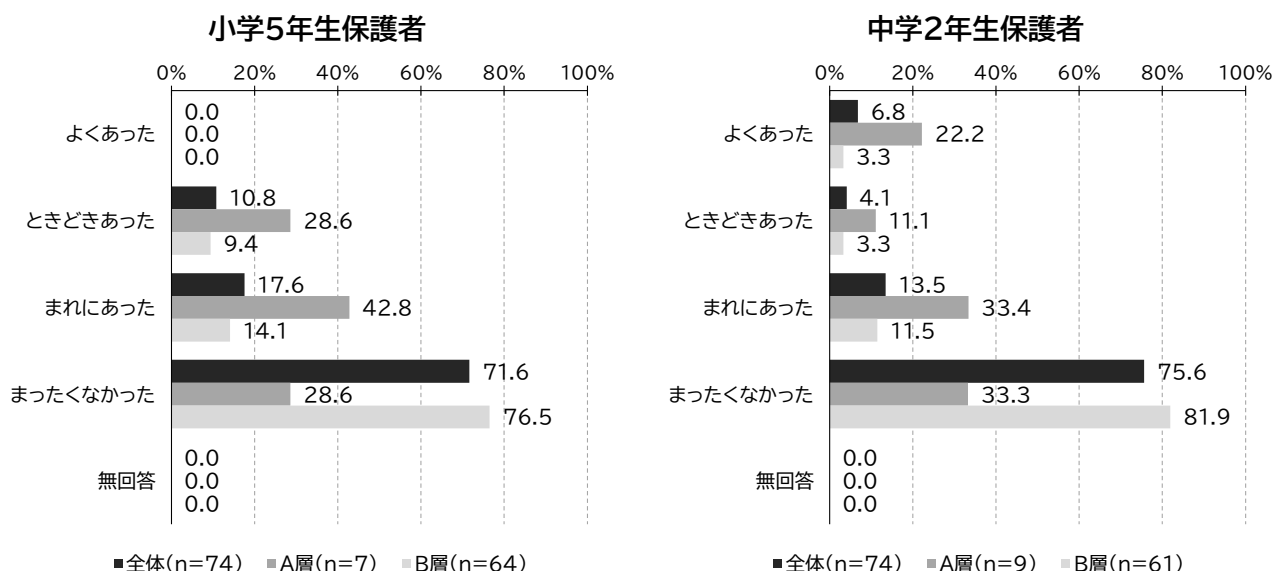


問 14 あなたの世帯(家庭)では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

a) 必要な食料が買えなかった(嗜好品を除く)

小学5年生保護者全体では、「まったくなかった」が71.6%と最も多く、次いで「まれにあった」が17.6%、「ときどきあった」が10.8%となっています。

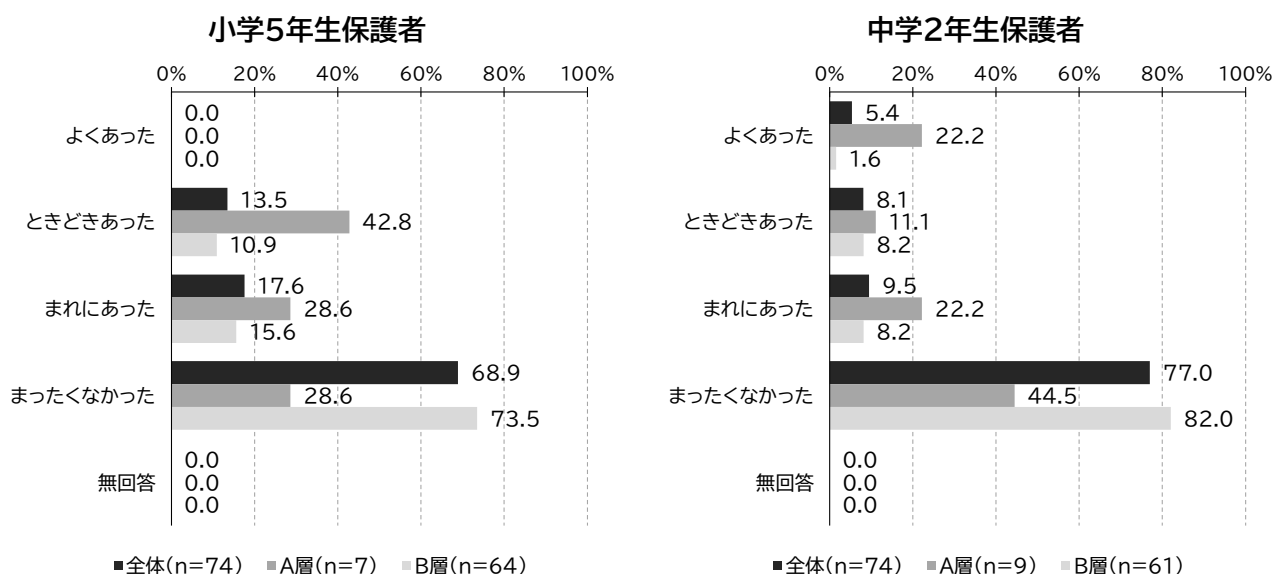
中学2年生保護者全体では、「まったくなかった」が75.6%と最も多く、次いで「まれにあった」が13.5%、「よくあった」が6.8%となっています。



b) 必要な衣料が買えなかった(高価な衣服や宝飾品を除く)

小学5年生保護者全体では、「まったくなかった」が68.9%と最も多く、次いで「まれにあった」が17.6%、「ときどきあった」が13.5%となっています。

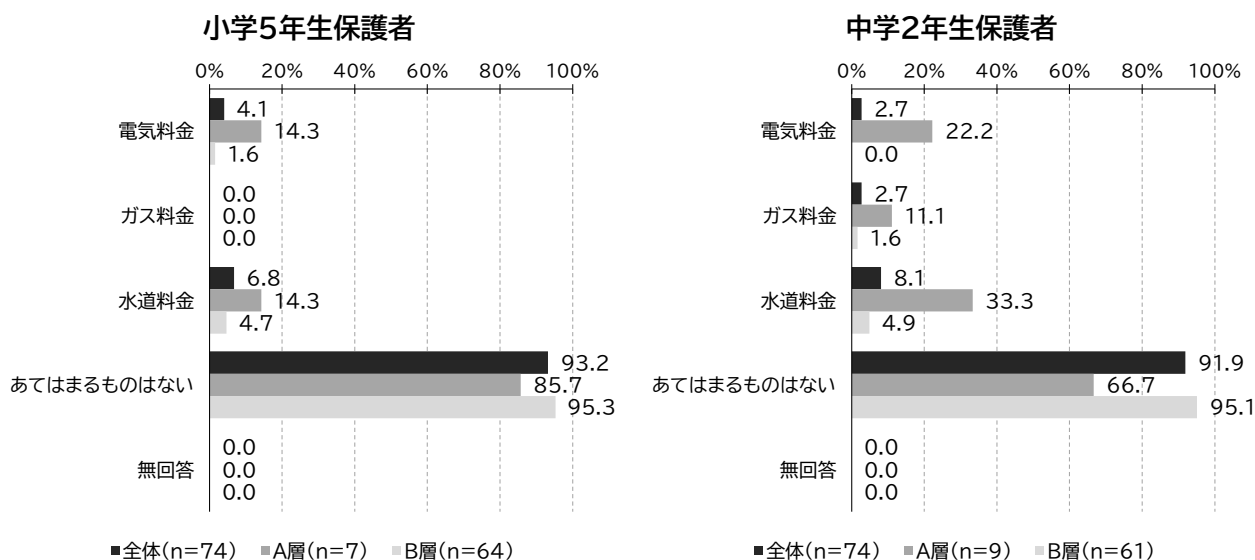
中学2年生保護者全体では、「まったくなかった」が77.0%と最も多く、次いで「まれにあった」が9.5%、「ときどきあった」が8.1%となっています。



問 15 あなたの世帯(家庭)では、過去1年間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになった
 ことがありましたか。【複数回答】

小学5年生保護者全体では、「あてはまるものはない」が93.2%と最も多く、次いで「水道料金」が6.8%、「電気料金」が4.1%となっています。

中学2年生保護者全体では、「あてはまるものはない」が91.9%と最も多く、次いで「水道料金」が8.1%、「電気料金」及び「ガス料金」が2.7%となっています。

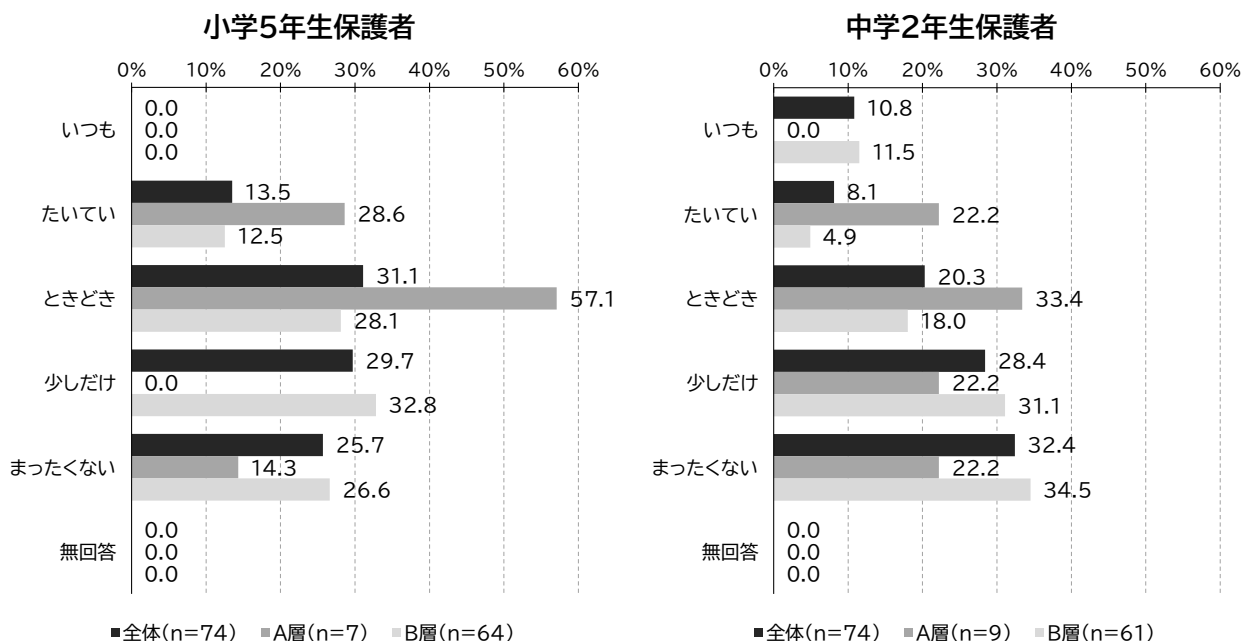


問 16 次の a～f の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

a) 神経過敏に感じた

小学5年生保護者全体では、「ときどき」が31.1%と最も多く、次いで「少しだけ」が29.7%、「まったく」が25.7%となっています。

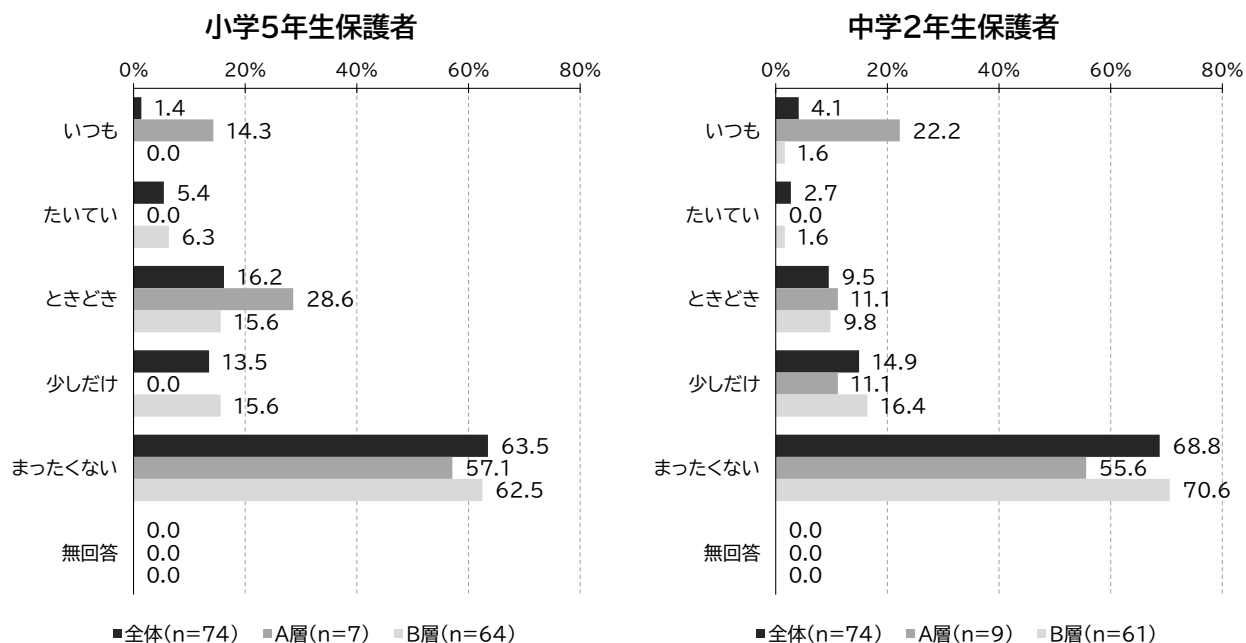
中学2年生保護者全体では、「まったく」が32.4%と最も多く、次いで「少しだけ」が28.4%、「ときどき」が20.3%となっています。



b) 絶望的だと感じた

小学5年生保護者全体では、「まったくない」が63.5%と最も多く、次いで「ときどき」が16.2%、「少しだけ」が13.5%となっています。

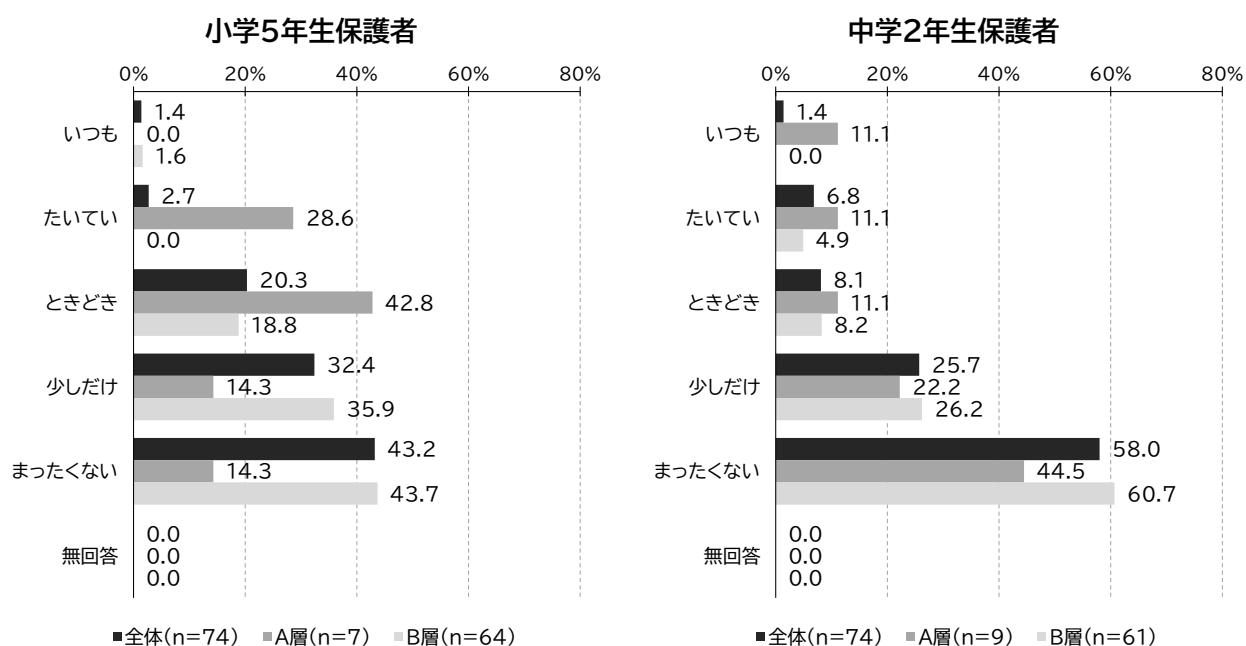
中学2年生保護者全体では、「まったくない」が68.8%と最も多く、次いで「少しだけ」が14.9%、「ときどき」が9.5%となっています。



c) そわそわ、落ち着かなく感じた

小学5年生保護者全体では、「まったくない」が43.2%と最も多く、次いで「少しだけ」が32.4%、「ときどき」が20.3%となっています。

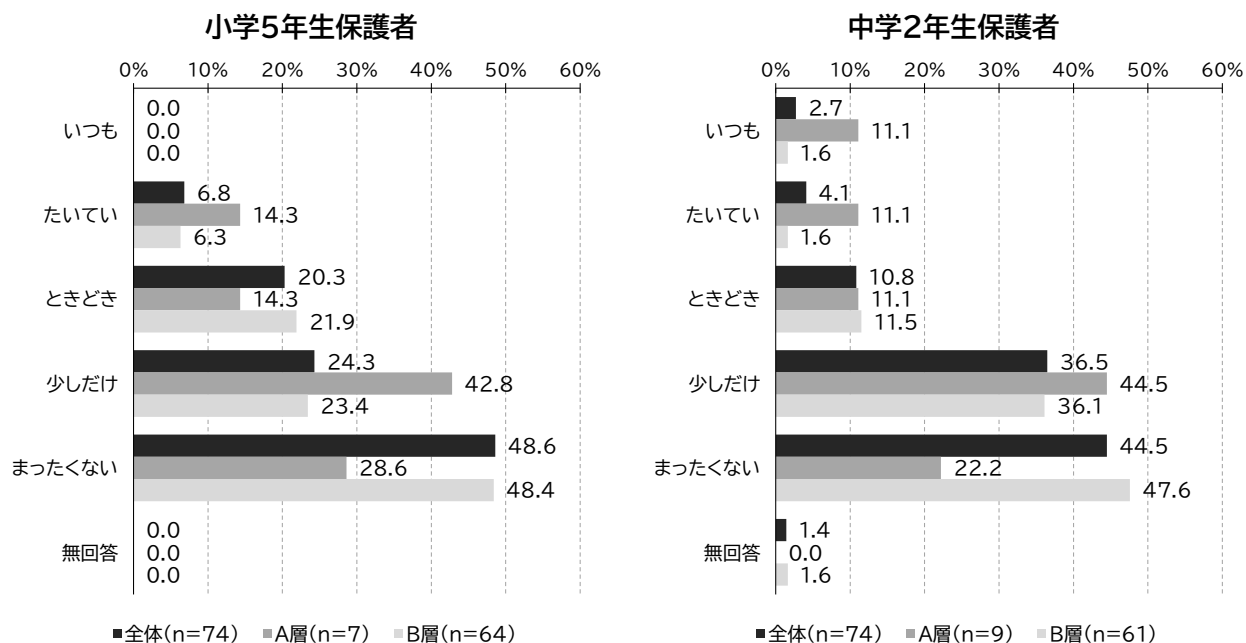
中学2年生保護者全体では、「まったくない」が58.0%と最も多く、次いで「少しだけ」が25.7%、「ときどき」が8.1%となっています。



d) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた

小学5年生保護者全体では、「まったくない」が48.6%と最も多く、次いで「少しだけ」が24.3%、「ときどき」が20.3%となっています。

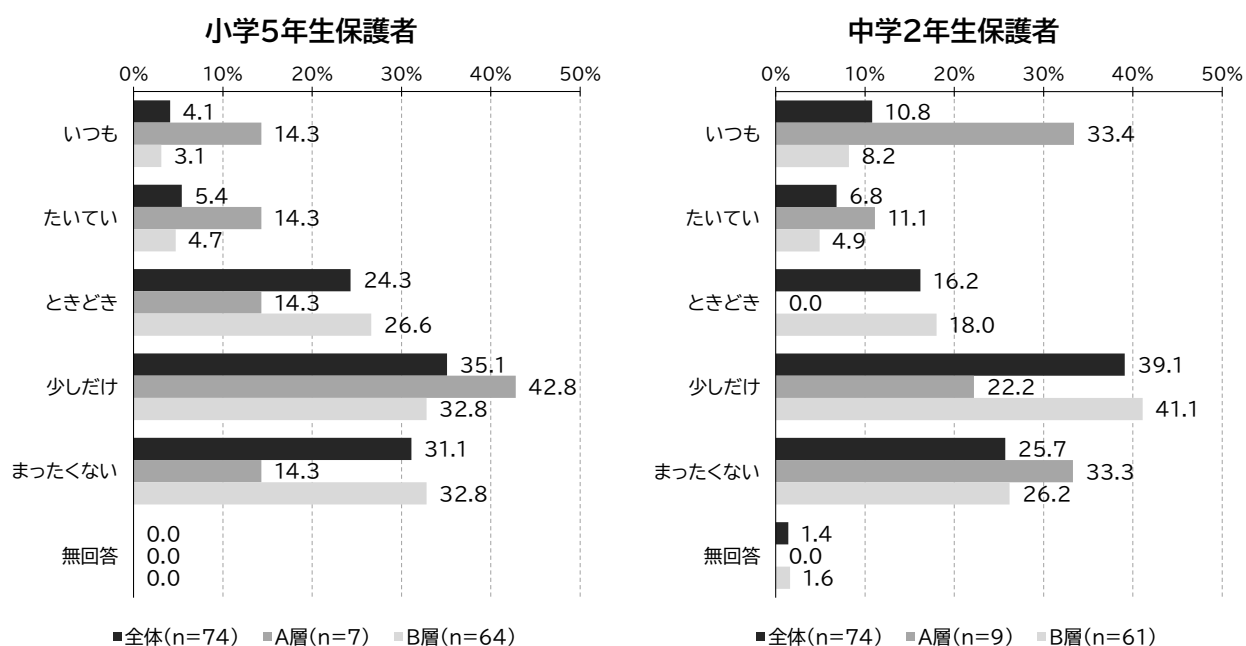
中学2年生保護者全体では、「まったくない」が44.5%と最も多く、次いで「少しだけ」が36.5%、「ときどき」が10.8%となっています。



e) 何をするのも面倒だと感じた

小学5年生保護者全体では、「少しだけ」が35.1%と最も多く、次いで「まったくない」が31.1%、「ときどき」が24.3%となっています。

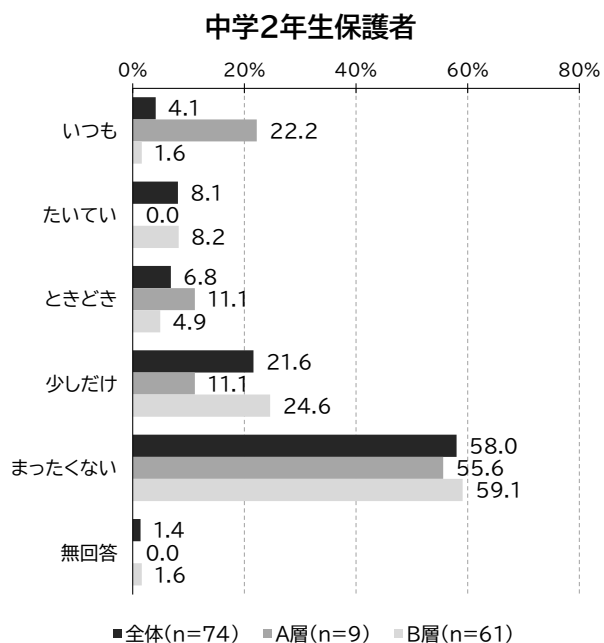
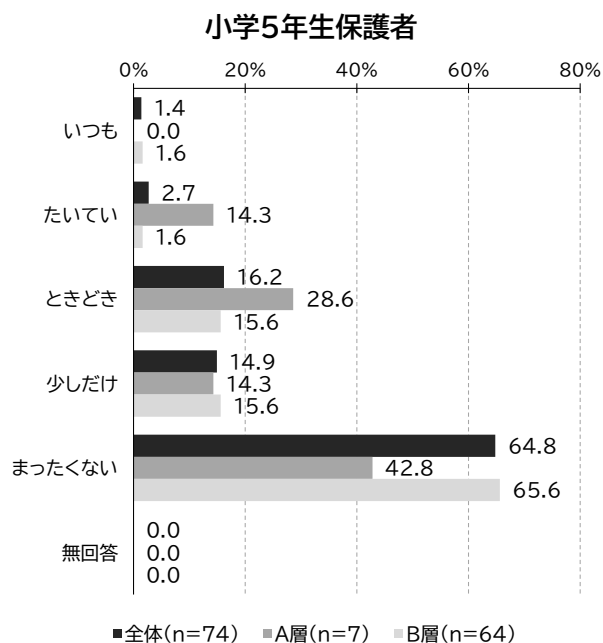
中学2年生保護者全体では、「少しだけ」が39.1%と最も多く、次いで「まったくない」が25.7%、「ときどき」が16.2%となっています。



f) 自分は価値のない人間だと感じた

小学5年生保護者全体では、「まったくない」が64.8%と最も多く、次いで「ときどき」が16.2%、「少しだけ」が14.9%となっています。

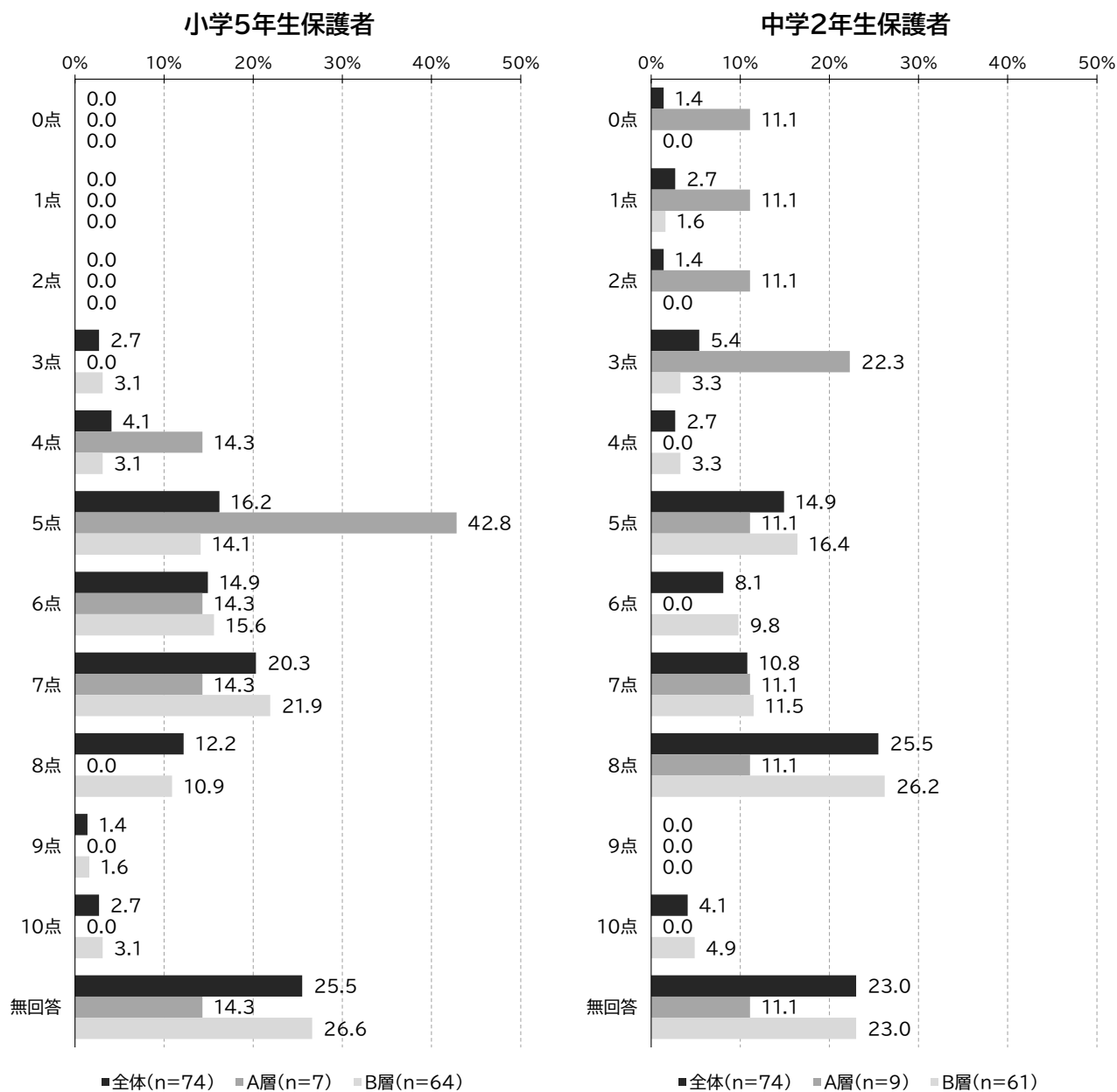
中学2年生保護者全体では、「まったくない」が58.0%と最も多く、次いで「少しだけ」が21.6%、「たいてい」が8.1%となっています。



問 17 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。

小学5年生保護者全体では、「7点」が20.3%と最も多く、次いで「5点」が16.2%、「6点」が14.9%となっています。

中学2年生保護者全体では、「8点」が25.5%と最も多く、次いで「5点」が14.9%、「7点」が10.8%となっています。

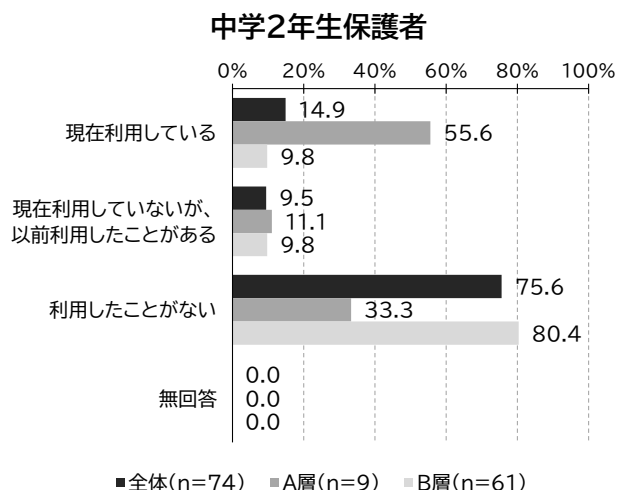
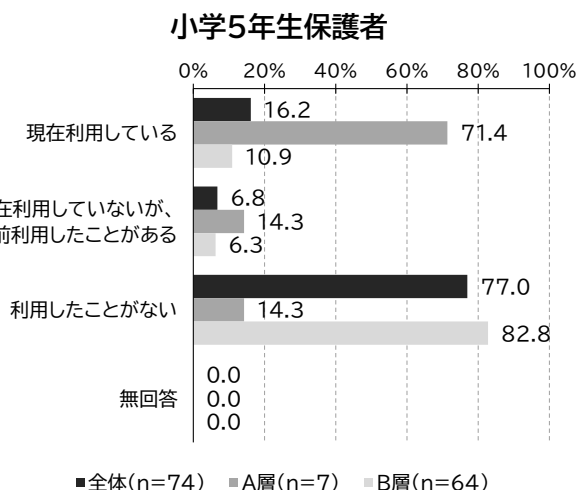


問 18 あなたのご家庭では、次の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

a) 就学援助

小学 5 年生保護者全体では、「利用したことがない」が 77.0%と最も多く、次いで「現在利用している」が 16.2%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が 6.8%となっています。

中学 2 年生保護者全体では、「利用したことがない」が 75.6%と最も多く、次いで「現在利用している」が 14.9%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が 9.5%となっています。

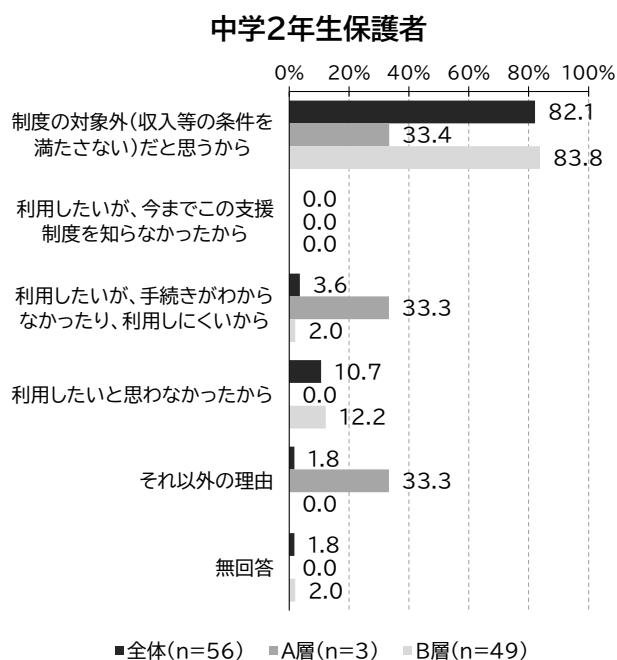
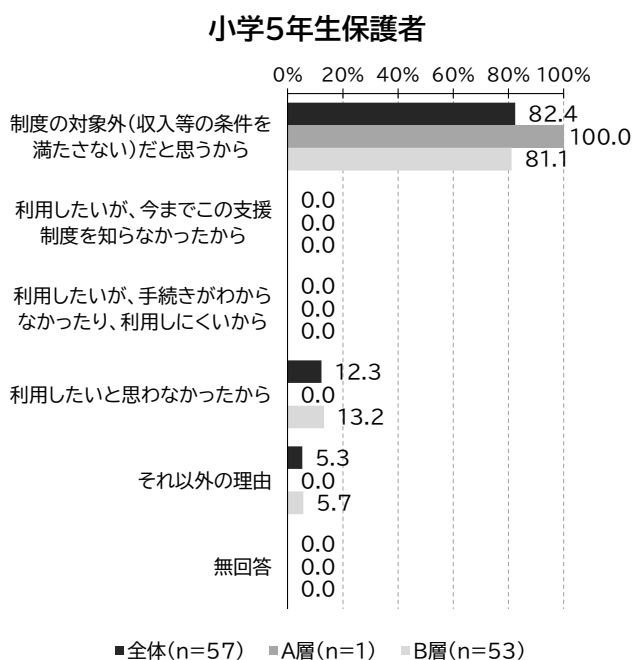


a)で「利用したことがない」と答えた方にうかがいます。

a)-1 「利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

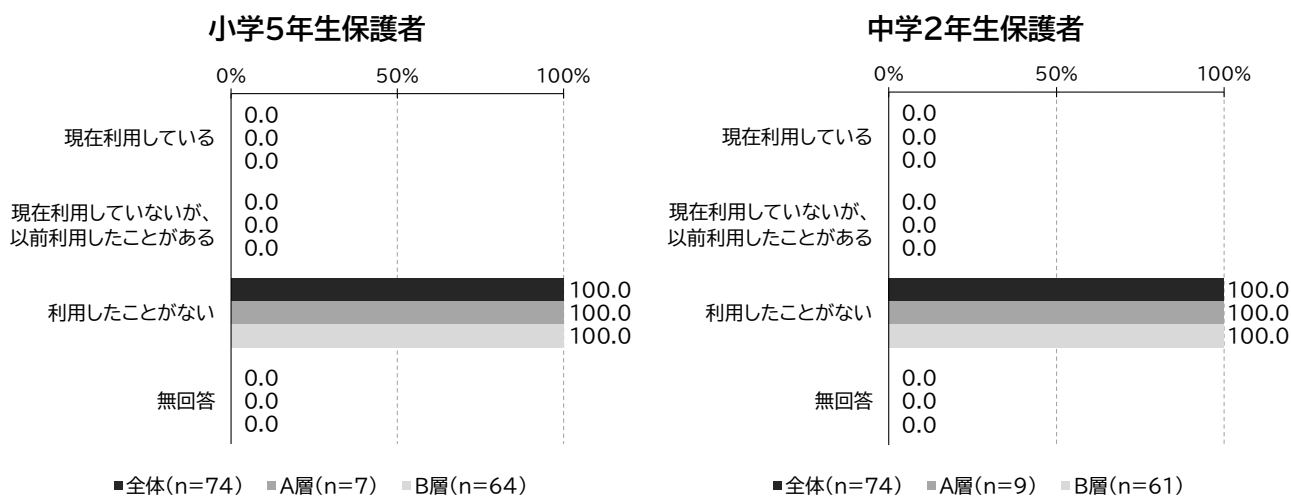
小学 5 年生保護者全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 82.4%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が 12.3%、「それ以外の理由」が 5.3%となっています。

中学 2 年生保護者全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 82.1%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が 10.7%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が 3.6%となっています。



b) 生活保護

小学 5 年生保護者全体及び中学 2 年生保護者全体ともに、「利用したことがない」が 100%となっています。

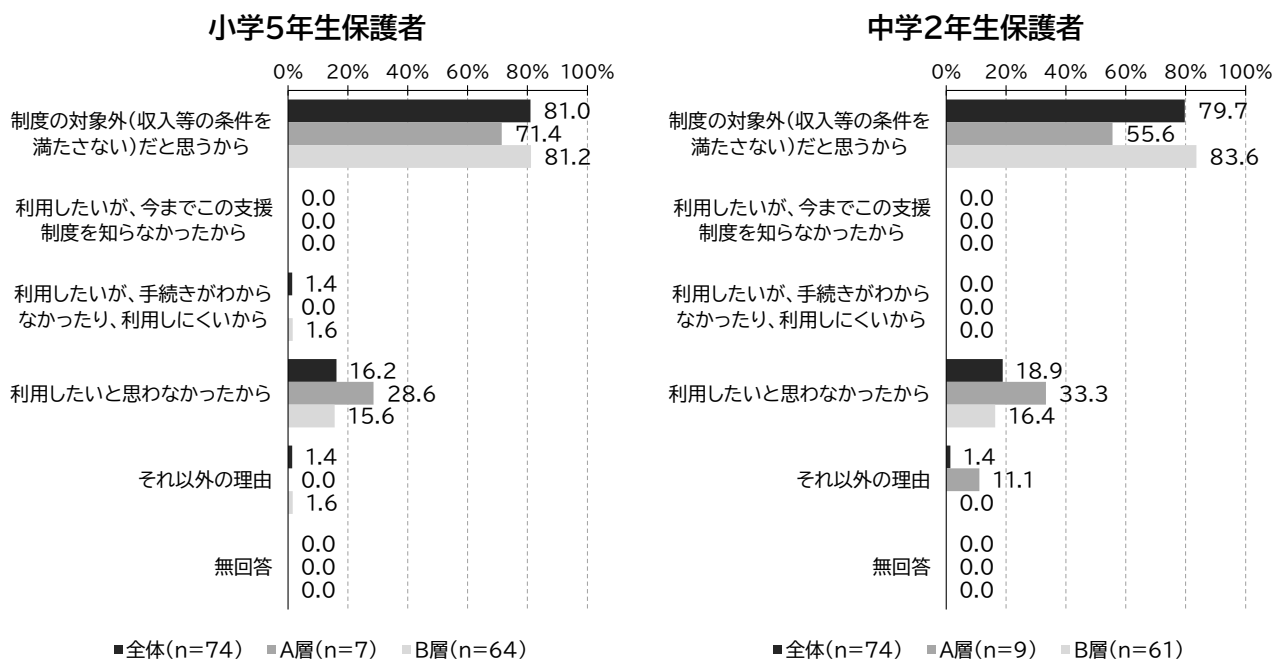


b)で「利用したことがない」と答えた方にうかがいます。

b)-1 「利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学 5 年生保護者全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 81.0%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が 16.2%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が 1.4%となっています。

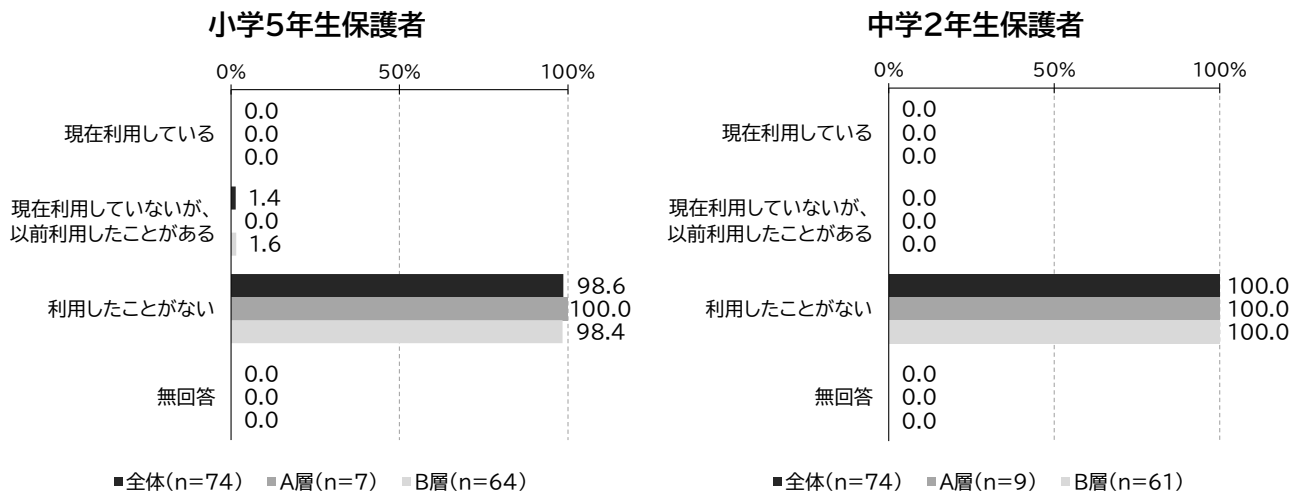
中学 2 年生保護者全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 79.7%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が 18.9%、「それ以外の理由」が 1.4%となっています。



c) 生活困窮者の自立支援相談窓口(るもい生活あんしんセンター)

小学5年生保護者全体では、「利用したことがない」が98.6%と最も多く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が1.4%となっています。

中学2年生保護者全体では、「利用したことがない」が100%となっています。

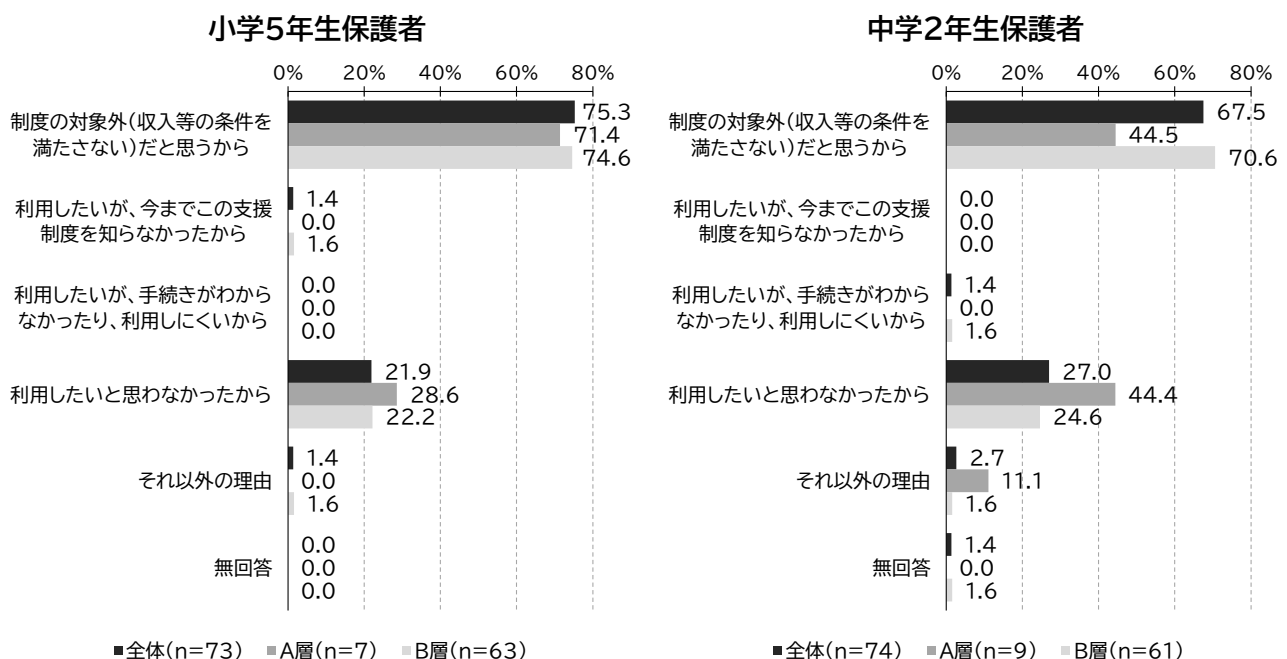


c)で「利用したことがない」と答えた方にうかがいます。

c)-1 「利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学5年生保護者全体では、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」が75.3%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が21.9%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」及び「それ以外の理由」が1.4%となっています。

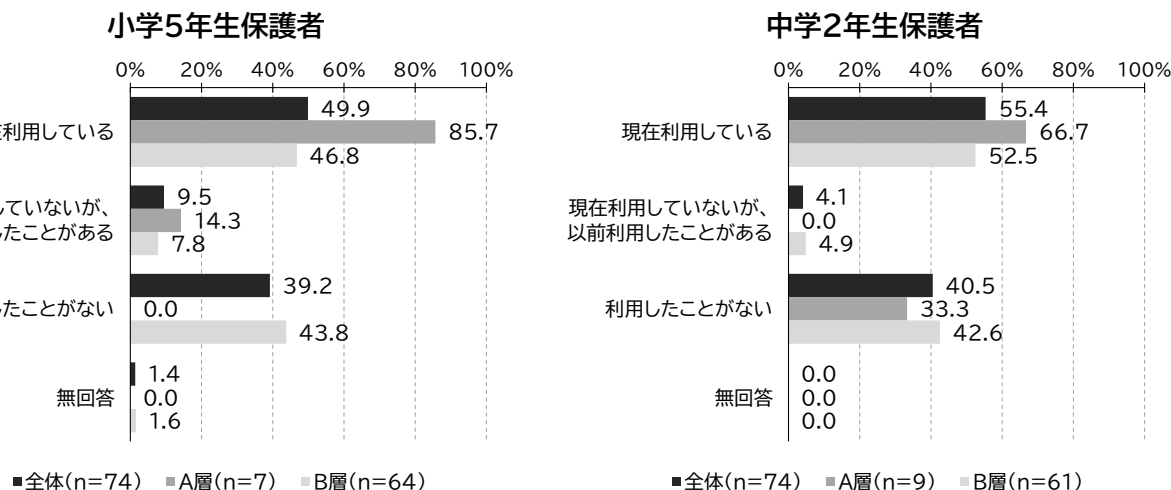
中学2年生保護者全体では、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」が67.5%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が27.0%、「それ以外の理由」が2.7%となっています。



d) 児童扶養手当

小学5年生保護者全体では、「現在利用している」が49.9%と最も多く、次いで「利用したことがない」が39.2%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が9.5%となっています。

中学2年生保護者全体では、「現在利用している」が55.4%と最も多く、次いで「利用したことがない」が40.5%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が4.1%となっています。

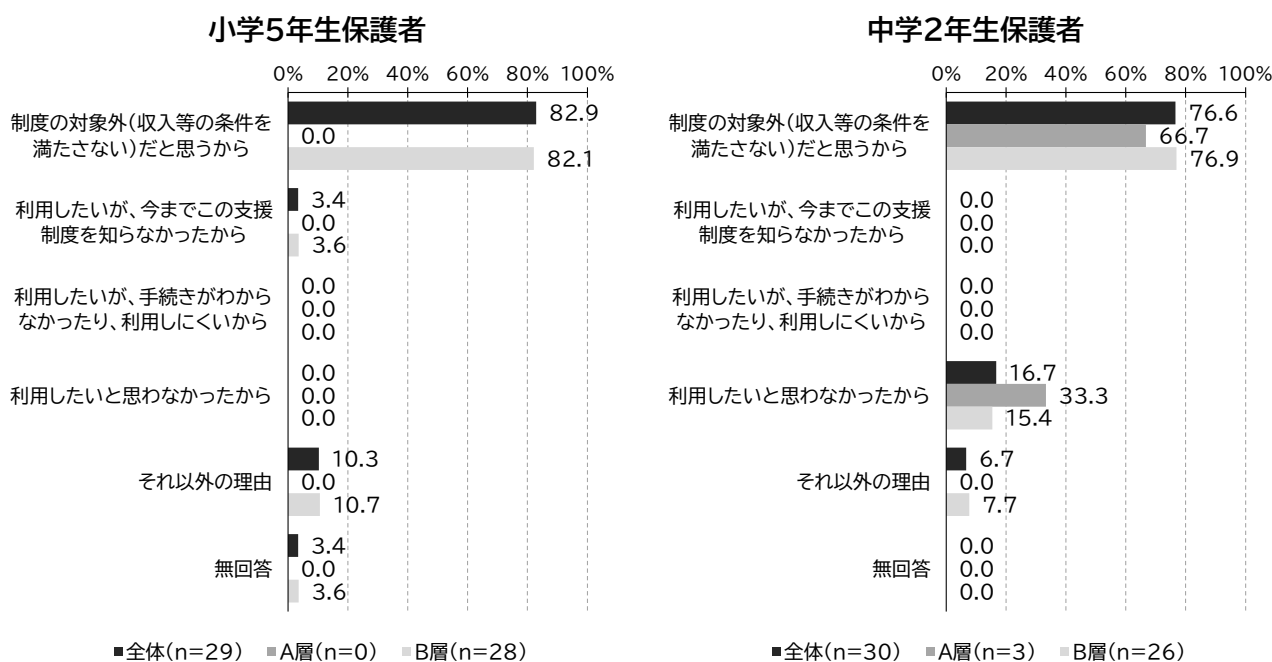


d)で「利用したことがない」と答えた方にうかがいます。

d)-1 「利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学5年生保護者全体では、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない) だと思うから」が82.9%と最も多く、次いで「それ以外の理由」が10.3%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が3.4%となっています。

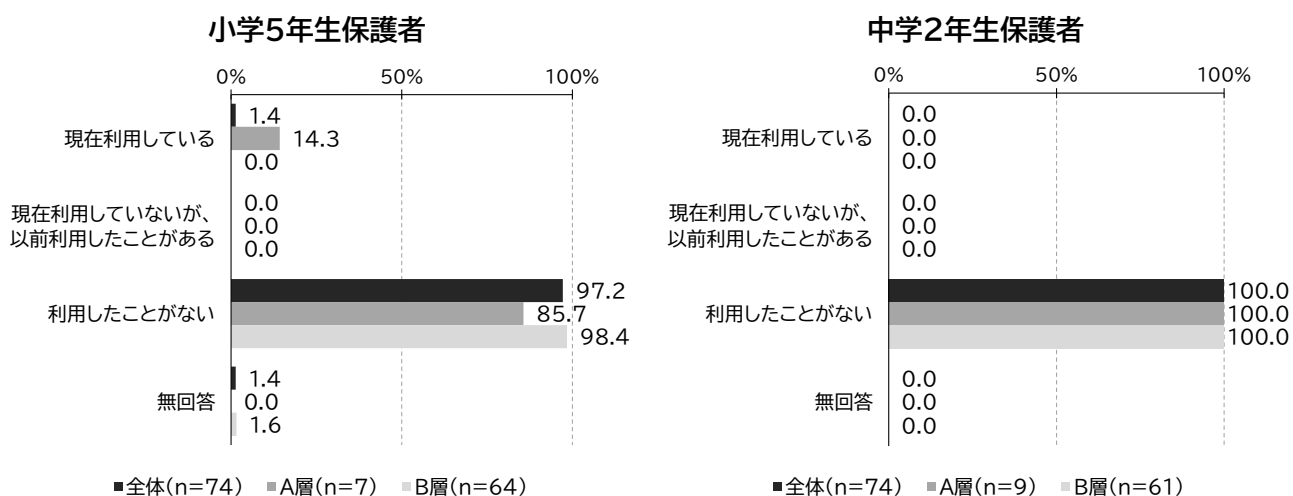
中学2年生保護者全体では、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない) だと思うから」が76.6%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が16.7%、「それ以外の理由」が6.7%となっています。



e) 母子家庭等就業・自立支援センター

小学5年生保護者全体では、「利用したことがない」が97.2%と最も多く、次いで「現在利用している」が1.4%となっています。

中学2年生保護者全体では、「利用したことがない」が100%となっています。

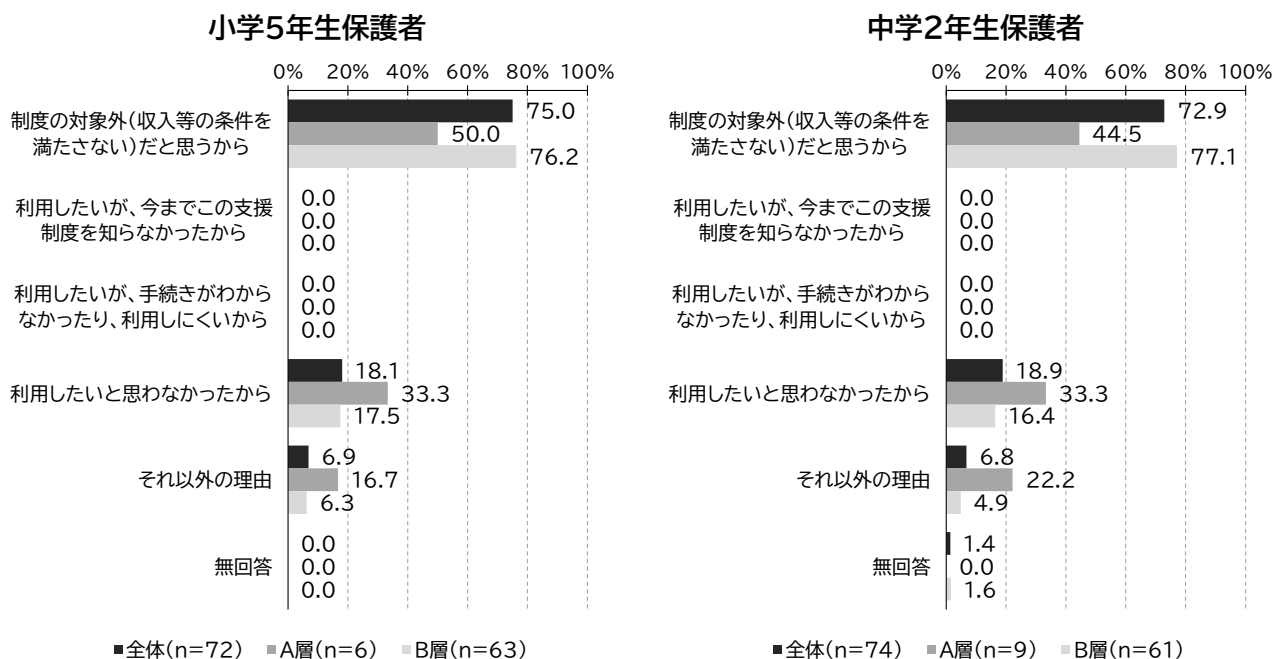


e)で「利用したことがない」と答えた方にうかがいます。

e)-1 「利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学5年生保護者全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が75.0%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が18.1%、「それ以外の理由」が6.9%となっています。

中学2年生保護者全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が72.9%と最も多く、次いで「利用したいと思わなかったから」が18.9%、「それ以外の理由」が6.8%となっています。

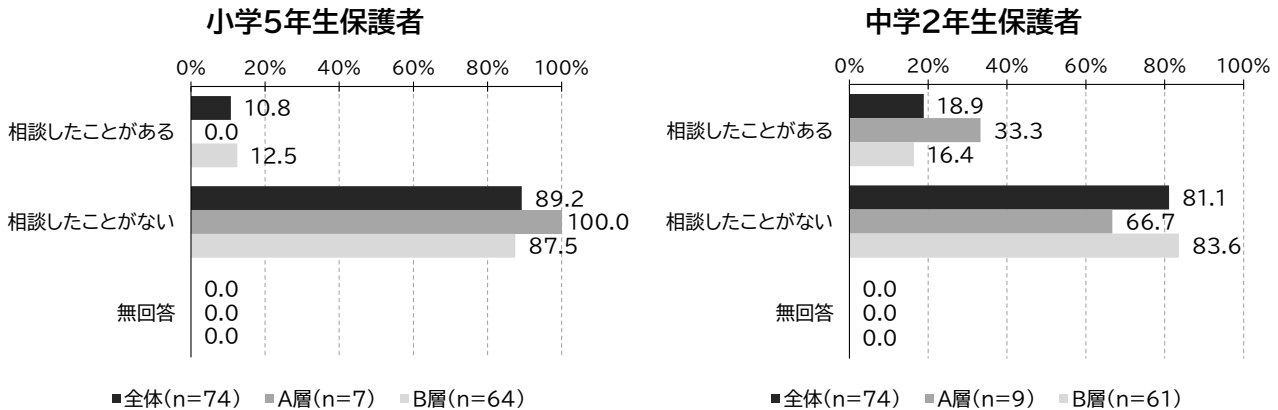


問 19 あなたのご家庭では、次の人や窓口にお子さんや家庭のことを相談したことがありますか。

a) スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー

小学 5 年生保護者全体では、「相談したことがある」が 10.8%、「相談したことがない」が 89.2%となっています。

中学 2 年生保護者全体では、「相談したことがある」が 18.9%、「相談したことがない」が 81.1%となっています。

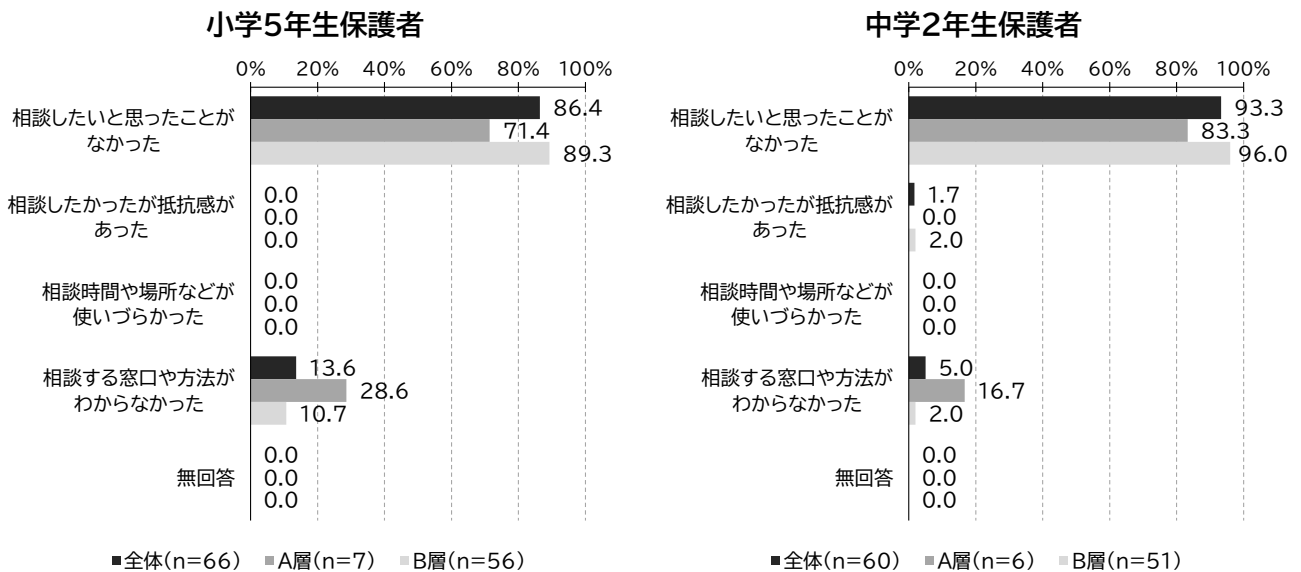


a)で「相談したことがない」と答えた方にうかがいます。

a)-1 「相談したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学 5 年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が 86.4%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 13.6%となっています。

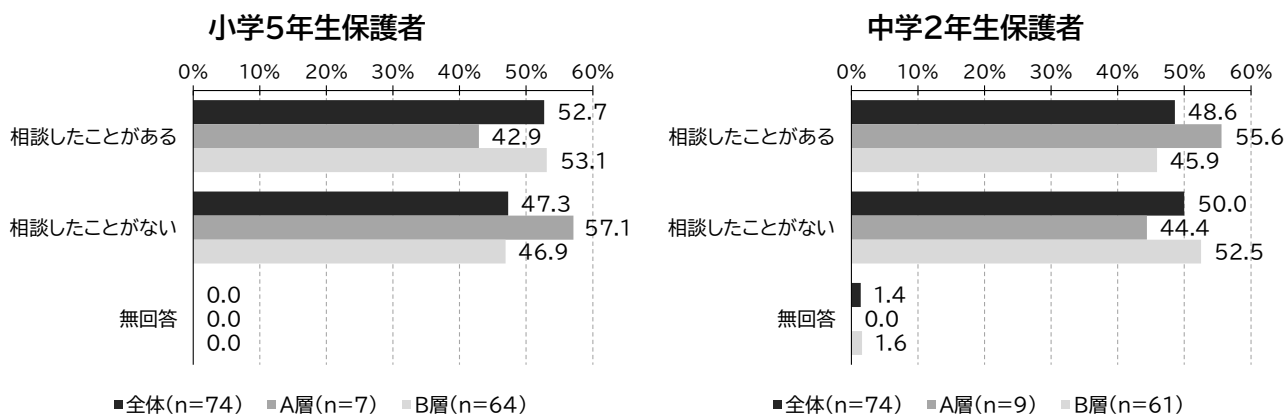
中学 2 年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が 93.3%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 5.0%、「相談したかったが抵抗感があった」が 1.7%となっています。



b) 学校の先生

小学5年生保護者全体では、「相談したことがある」が52.7%、「相談したことがない」が47.3%となっています。

中学2年生保護者全体では、「相談したことがある」が48.6%、「相談したことがない」が50.0%となっています。

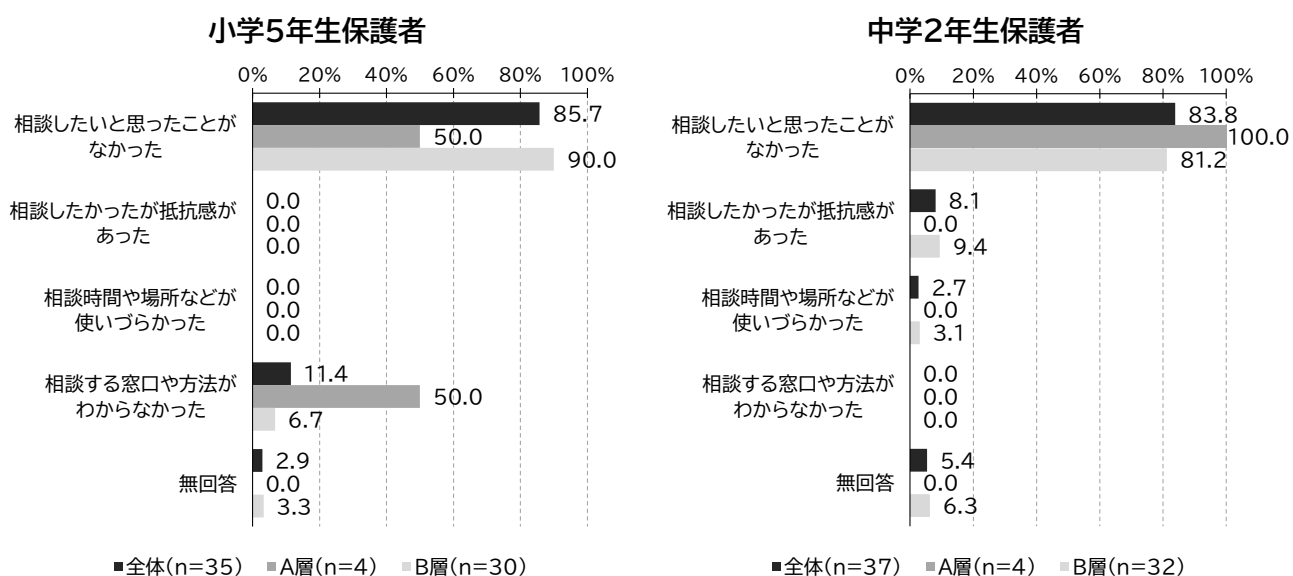


b)で「相談したことがない」と答えた方にうかがいます。

b)-1 「相談したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学5年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が85.7%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が11.4%となっています。

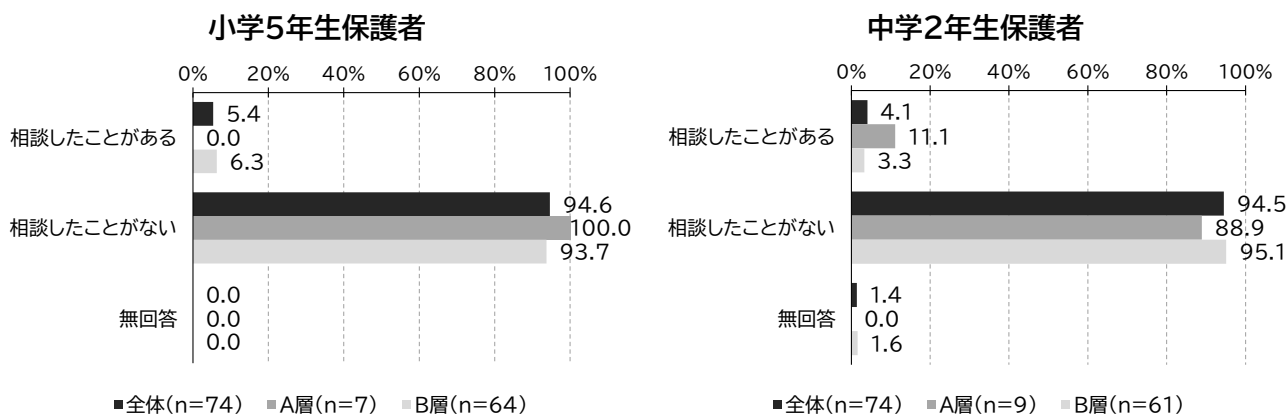
中学2年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が83.8%と最も多く、次いで「相談したかったが抵抗感があつた」が8.1%、「相談時間や場所などが使いづらかつた」が2.7%となっています。



c) 家庭児童相談

小学5年生保護者全体では、「相談したことがある」が5.4%、「相談したことがない」が94.6%となっています。

中学2年生保護者全体では、「相談したことがある」が4.1%、「相談したことがない」が94.5%となっています。

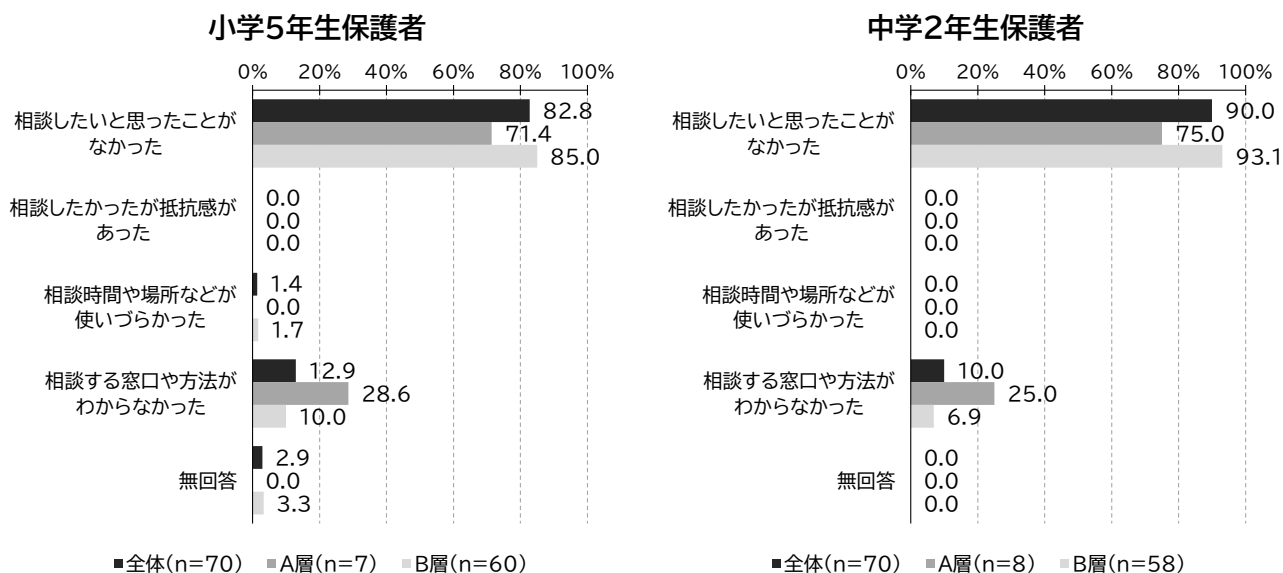


c)で「相談したことがない」と答えた方にうかがいます。

c)-1 「相談したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学5年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が82.8%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が12.9%、「相談時間や場所などが使いづらかった」が1.4%となっています。

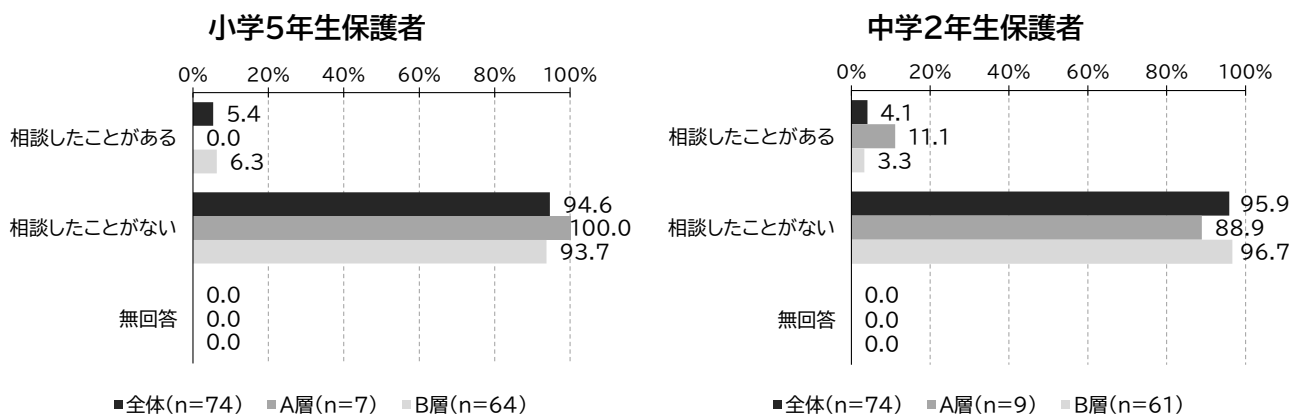
中学2年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が90.0%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が10.0%となっています。



d) 市役所の相談窓口(市民相談、福祉総合相談など)

小学5年生保護者全体では、「相談したことがある」が5.4%、「相談したことがない」が94.6%となっています。

中学2年生保護者全体では、「相談したことがある」が4.1%、「相談したことがない」が95.9%となっています。

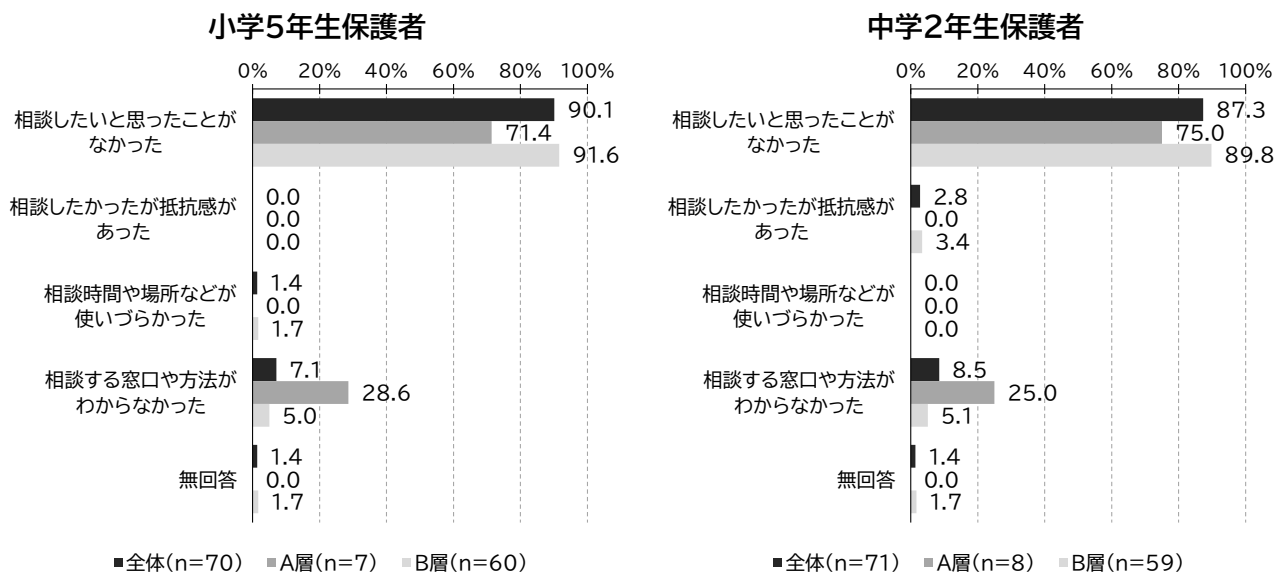


d)で「相談したことがない」と答えた方にうかがいます。

d)-1 「相談したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学5年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が90.1%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.1%、「相談時間や場所などが使いづらかった」が1.4%となっています。

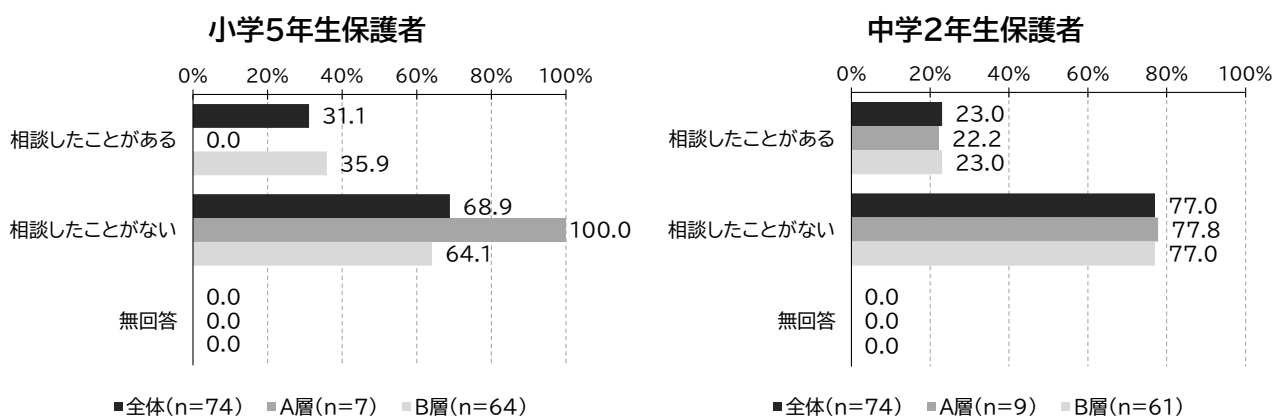
中学2年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が87.3%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が8.5%、「相談したかったが抵抗感があつた」が2.8%となっています。



e) 市の子育て相談(子育て支援センター、児童センターなど)

小学5年生保護者全体では、「相談したことがある」が31.1%、「相談したことがない」が68.9%となっています。

中学2年生保護者全体では、「相談したことがある」が23.0%、「相談したことがない」が77.0%となっています。

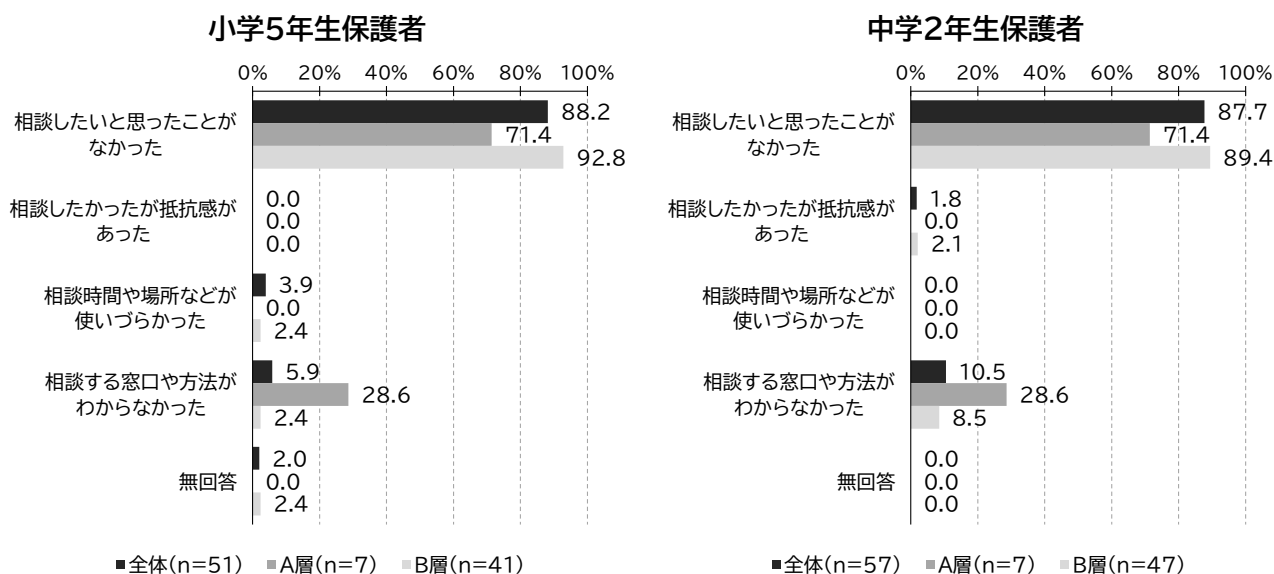


e)で「相談したことがない」と答えた方にうかがいます。

e)-1 「相談したことがない」場合、その理由は何ですか。

小学5年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が88.2%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.9%、「相談時間や場所などが使いづらかった」が3.9%となっています。

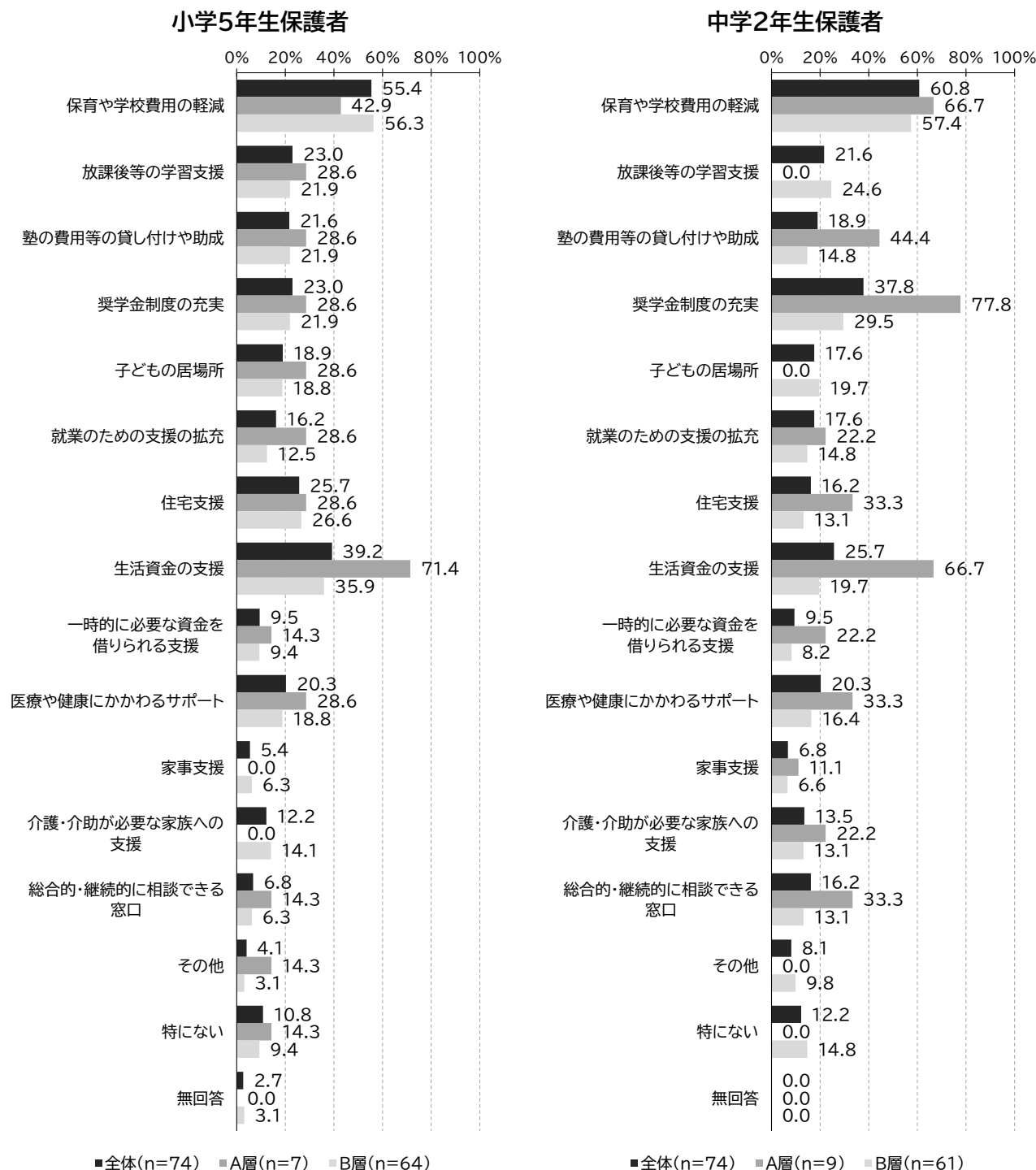
中学2年生保護者全体では、「相談したいと思ったことがなかった」が87.7%と最も多く、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が10.5%、「相談したかったが抵抗感があった」が1.8%となっています。



問 20 現在、あなたにとって必要だと思う支援はどのようなことですか。【複数回答】

小学5年生保護者全体では、「保育や学校費用の軽減」が55.4%と最も多く、次いで「生活資金の支援」が39.2%、「住宅支援」が25.7%となっています。

中学2年生保護者全体では、「保育や学校費用の軽減」が60.8%と最も多く、次いで「奨学金制度の充実」が37.8%、「生活資金の支援」が25.7%となっています。



「その他」の主な記入内容

長期休み時の児童館の給食の提供／放課後学習支援／子どもの送迎サービス／子どもの手当・支援／医療費の補助／放課後サポートの時間延長／支援級の進学相談／減税／等

問 21 こうすれば、留萌市が、全ての子どもが幸せに暮らせる社会になるだろうと思うアイデアがあれば自由に書いてください。

多かった意見を分類すると次のようになりました。

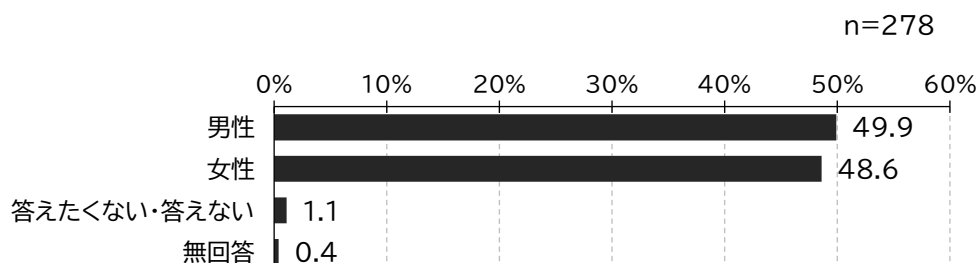
カテゴリー	主な意見内容	同様意見件数 (概数)
公園・遊び場・居場所 の充実	遊具の壊れた公園が多い／子どもが自由に遊べる場所が少ない ／屋内施設・児童館の整備／Wi-Fi・学習・交流ができる空間	約 25 件
経済的支援・無償化 の拡充	教材費・制服費・給食費・保育料などの無償化／現金給付や手当 拡充／進学・習い事費用の助成	約 20 件
子育て世帯・親支援	就労支援・送迎支援・母子家庭支援・ストレス軽減／親が笑顔で いられる環境づくり	約 15 件
学習支援・教育環境 の充実	放課後の学習支援／特進クラス設置／先生の負担軽減／教育格 差是正／習い事支援	約 10 件
娯楽・文化・スポーツ 施設の拡充	子どもが楽しめる施設を求める声（映画館・ゲームセンター・ス キー場・通年プール等）	約 10 件
子どもの多様な居場 所・関係づくり	学校・家庭以外の居場所／多世代交流の場／子どもの個性や得 意を伸ばす支援（ギフト教育等）	約 10 件
交通・生活環境整備	スキー用品・習い事の送迎負担軽減／交通費・燃料費補助／トイ レ整備等の生活環境改善	約 10 件
地域の魅力づくり・ 将来の希望形成	地元で誇れる特色・活動を増やす／職業体験・地域交流	約 10 件
福祉・医療・介護支援 の充実	障がい・介護福祉・医療体制の整備／家庭支援と連携する体制づ くり	約 5 件
全体として、「子どもの遊び・学び・育ちを支える環境の不足」が課題となるようです。公園や屋内遊び 場などの整備、教材費や給食費など経済的負担の軽減、学習支援や送迎支援など親子双方への支援を求 める声が多くみられます。		

若者(高校生世代～34 歳)票 集計結果

あなたご自身のことについて教えてください

問1 あなたの性別をお答えください。

「男性」が49.9%、「女性」が48.6%、「答えたくない・答えない」が1.1%となっています。

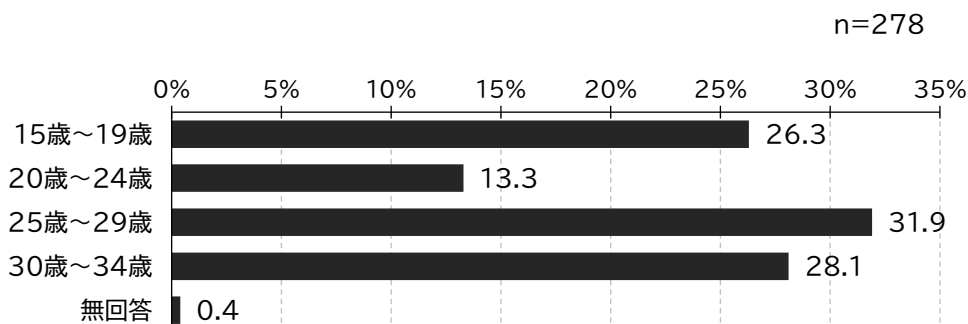


年齢別

	合計	男性	女性	答えたくない・答えない	無回答
(%)					
全体	278	49.9	48.6	1.1	0.4
15歳～19歳	73	50.7	49.3	0.0	0.0
20歳～24歳	37	51.4	45.9	2.7	0.0
25歳～29歳	89	51.7	48.3	0.0	0.0
30歳～34歳	78	47.4	50.0	2.6	0.0

問2 年齢

「25 歳～29 歳」が31.9%と最も多く、次いで「30 歳～34 歳」が28.1%、「15 歳～19 歳」が26.3%、「20 歳～24 歳」が13.3%となっています。



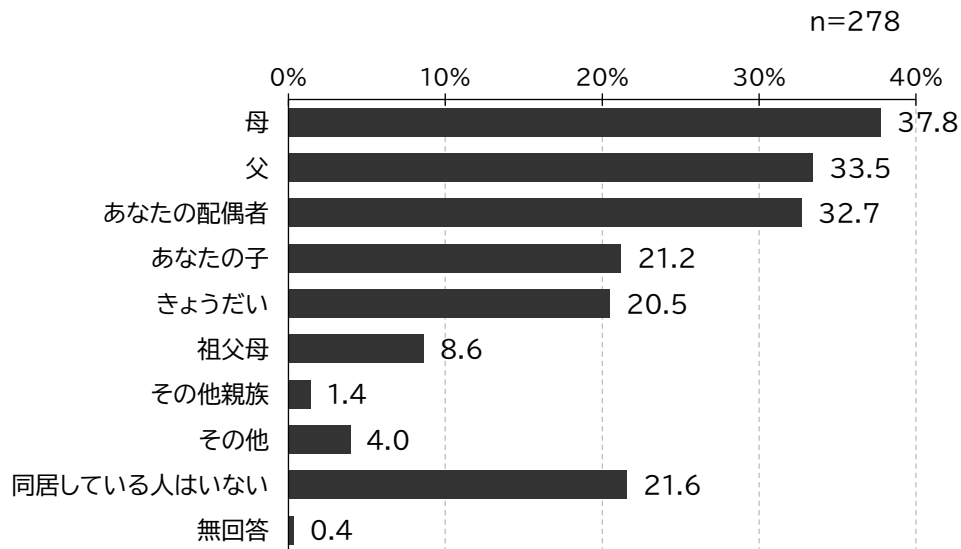
性別

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	無回答
(%)						
全体	278	26.3	13.3	31.9	28.1	0.4
男性	139	26.6	13.7	33.1	26.6	0.0
女性	135	26.7	12.6	31.8	28.9	0.0
答えたくない・答えない	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0

問3 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。【複数回答】

「母」が37.8%と最も多く、次いで「父」が33.5%、「あなたの配偶者」が32.7%、「同居している人はいない」が21.6%、「あなたの子」が21.2%となっています。

年齢別にみると、「同居している人はいない」は20歳～24歳で半数を超えています。



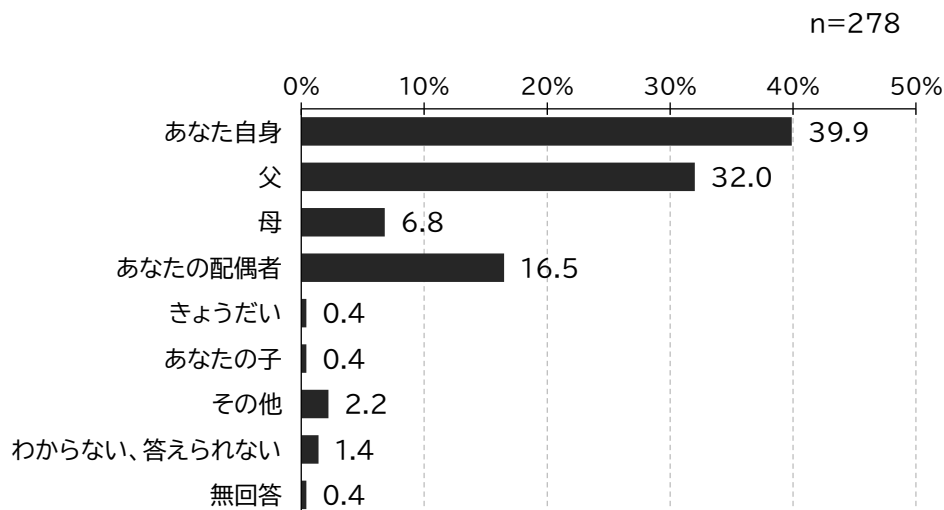
性別・年齢別

	合計	父	母	きょうだい	祖父母	あなたの配偶者	あなたの子	その他親族	その他	同居している人はいない	無回答
(%)											
全体	278	33.5	37.8	20.5	8.6	32.7	21.2	1.4	4.0	21.6	0.4
男性	139	29.5	35.3	20.9	10.1	27.3	15.1	1.4	3.6	29.5	0.0
女性	135	37.8	40.0	20.0	7.4	38.5	27.4	1.5	4.4	14.1	0.0
答えたくない・答えない	3	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	74.0	86.3	53.4	16.4	0.0	0.0	1.4	0.0	6.8	0.0
20歳～24歳	37	29.7	32.4	18.9	5.4	2.7	0.0	0.0	10.8	51.4	0.0
25歳～29歳	89	23.6	22.5	7.9	10.1	44.9	21.3	2.2	6.7	21.3	0.0
30歳～34歳	78	9.0	12.8	5.1	1.3	64.1	51.3	1.3	1.3	21.8	0.0

問4 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。

「あなた自身」が 39.9%と最も多く、次いで「父」が 32.0%、「あなたの配偶者」が 16.5%、「母」が 6.8%、「その他」が 2.2%となっています。

年齢別にみると、「あなた自身」は 20～24 歳で 48.7%と 5 割弱、25～29 歳、30～34 歳では 55.1%と半数を超えています。

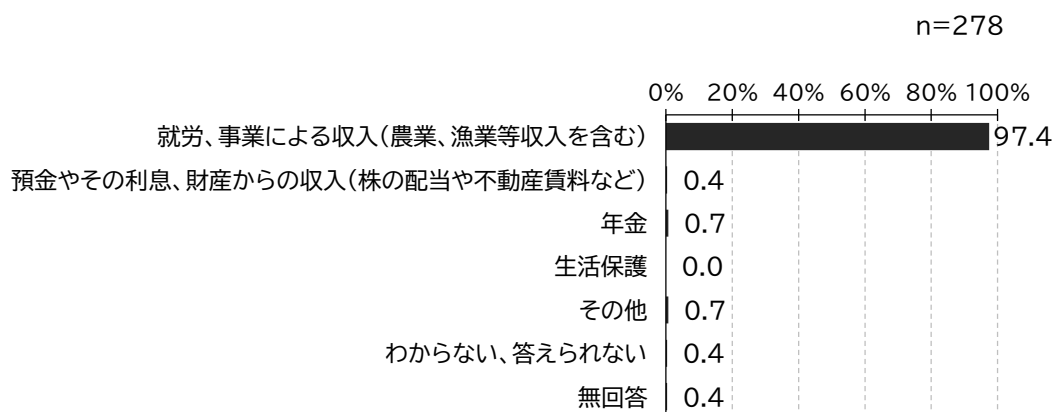


性別・年齢別

(%)	合計	あなた自身	父	母	あなたの配偶者	きょうだい	あなたの子	その他	わからない、答えられない	無回答
全体	278	39.9	32.0	6.8	16.5	0.4	0.4	2.2	1.4	0.4
男性	139	58.3	28.1	8.6	1.4	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0
女性	135	21.5	35.6	5.2	32.6	0.7	0.7	2.2	1.5	0.0
答えたくない・答えない	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	1.4	74.0	20.5	0.0	0.0	1.4	0.0	2.7	0.0
20歳～24歳	37	48.7	35.1	5.4	2.7	0.0	0.0	2.7	5.4	0.0
25歳～29歳	89	55.1	19.1	1.1	20.2	1.1	0.0	3.4	0.0	0.0
30歳～34歳	78	55.1	6.4	1.3	34.6	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0

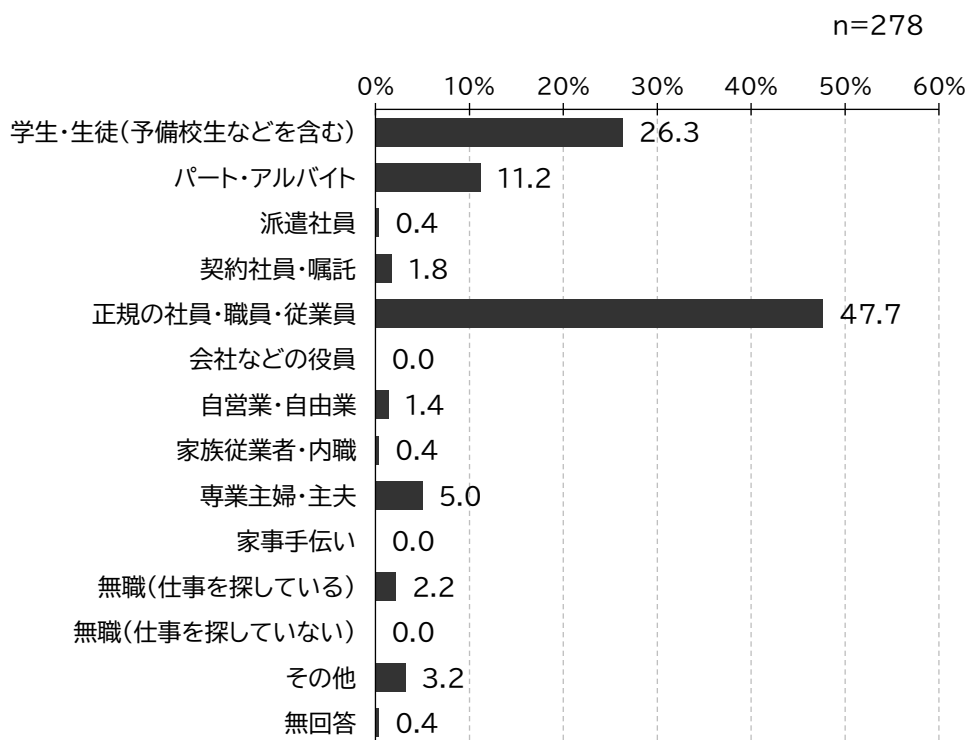
問5 あなたの家の生計を支えている方の主な収入源は何ですか。

「就労、事業による収入（農業、漁業等収入を含む）」が 97.4%となっています。



問6 あなたの現在の仕事をお答えください。

「正規の社員・職員・従業員」が 47.7%と最も多く、次いで「学生・生徒（予備校生などを含む）」が 26.3%、「パート・アルバイト」が 11.2%、「専業主婦・主夫」が 5.0%、「その他」が 3.2%となっています。



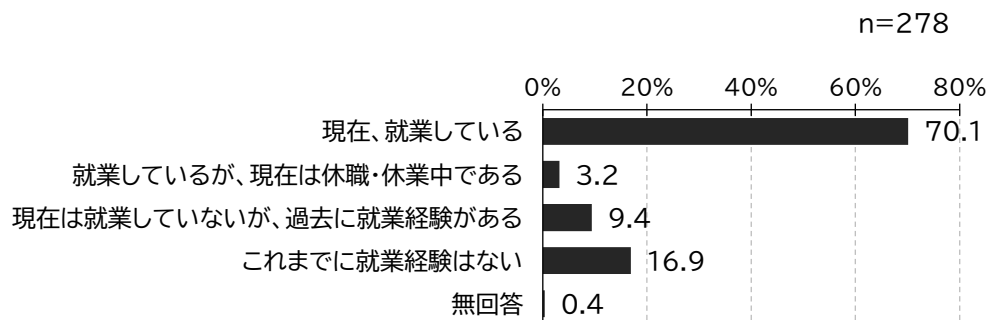
性別・年齢別

	合計	学生・生徒 (予備校生などを含む)	パート・アルバイト	派遣社員	契約社員・嘱託	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者・内職	専業主婦・主夫	家事手伝い	無職(仕事を探している)	無職(仕事を探していない)	その他	無回答
(%)															
全体	278	26.3	11.2	0.4	1.8	47.7	0.0	1.4	0.4	5.0	0.0	2.2	0.0	3.2	0.4
男性	139	26.6	3.6	0.0	1.4	60.5	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	5.8	0.0
女性	135	26.7	18.5	0.7	2.2	34.9	0.0	2.2	0.7	10.4	0.0	3.0	0.0	0.7	0.0
答えたくない・答えない	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	91.8	4.1	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳～24歳	37	13.5	10.8	0.0	0.0	64.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	8.1	0.0
25歳～29歳	89	0.0	15.7	1.1	2.2	66.3	0.0	3.4	0.0	4.5	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0
30歳～34歳	78	1.3	12.8	0.0	3.8	60.3	0.0	1.3	1.3	12.8	0.0	2.6	0.0	3.8	0.0

問7 あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)

「現在、就業している」が70.1%と最も多く、次いで「これまでに就業経験はない」が16.9%、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が9.4%、「就業しているが、現在は休職・休業中である」が3.2%となっています。

年齢別にみると、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」は30歳～34歳で1割を超えています。



性別・年齢別

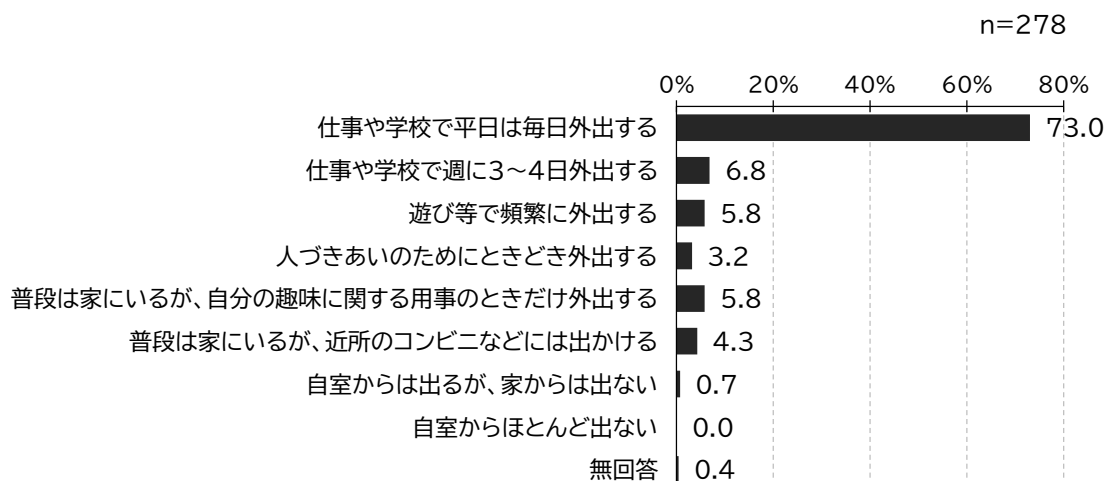
	合計	現在、就業している	就業しているが、現在は休職・休業中である	現在は就業していないが、過去に就業経験がある	これまでに就業経験はない	無回答
(%)						
全体	278	70.1	3.2	9.4	16.9	0.4
男性	139	75.5	2.2	2.2	20.1	0.0
女性	135	64.5	4.4	17.0	14.1	0.0
答えたくない・答えない	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	27.4	4.1	9.6	58.9	0.0
20歳～24歳	37	91.9	0.0	0.0	8.1	0.0
25歳～29歳	89	88.8	2.2	7.9	1.1	0.0
30歳～34歳	78	79.5	5.1	15.4	0.0	0.0

普段の生活について教えてください

問8 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

「仕事や学校で平日は毎日外出する」が73.0%と最も多く、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」が6.8%、「遊び等で頻繁に外出する」及び「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が5.8%、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」が4.3%となっています。

年齢別にみると、20歳～24歳では「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が他の年齢層より低く、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」の割合は高くなっています。



性別・年齢別

	合計	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
(%)										
全体	278	73.0	6.8	5.8	3.2	5.8	4.3	0.7	0.0	0.4
男性	139	81.3	3.6	5.0	2.9	6.5	0.0	0.7	0.0	0.0
女性	135	64.4	10.4	6.7	3.7	5.2	8.9	0.7	0.0	0.0
答えたくない・答えない	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	86.3	5.5	1.4	1.4	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0
20歳～24歳	37	59.5	8.1	10.8	5.4	13.5	0.0	2.7	0.0	0.0
25歳～29歳	89	71.9	5.6	7.9	4.5	5.6	3.4	1.1	0.0	0.0
30歳～34歳	78	69.2	9.0	5.1	2.6	5.1	9.0	0.0	0.0	0.0

外出の状況について

後述「日頃の意識について」（問9～）のうち自己肯定感などに関わるいくつかの設問では、「外出の状況別」のクロス集計を行っています。外出の状況は、問8「あなたは普段どのくらい外出しますか」で、「仕事や学校で平日は毎日外出する」「仕事や学校で週に3～4日外出する」「遊び等で頻繁に外出する」「人づきあいのためにときどき外出する」と回答した人を『出かける』層、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」と回答した人を『出かけない』層に分類しています（無回答を除いて集計）。

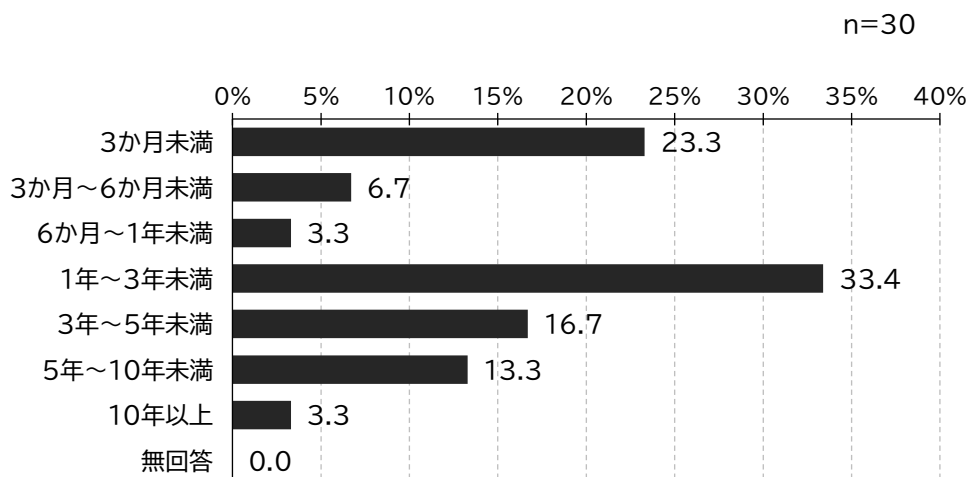
※『出かけない』層は、国の同様の調査で「ひきこもりの状態」とされるものにあたります。

問8で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」と答えた方にうかがいます。

問8-1 あなたの外出が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。

「1年～3年未満」が33.4%と最も多く、次いで「3か月未満」が23.3%、「3年～5年未満」が16.7%、「5年～10年未満」が13.3%、「3か月～6か月未満」が6.7%となっています。

年齢別にみると、15歳～19歳では「3年～5年未満」、20歳～24歳では「1年～3年未満」が約半数となっています。



性別・年齢別

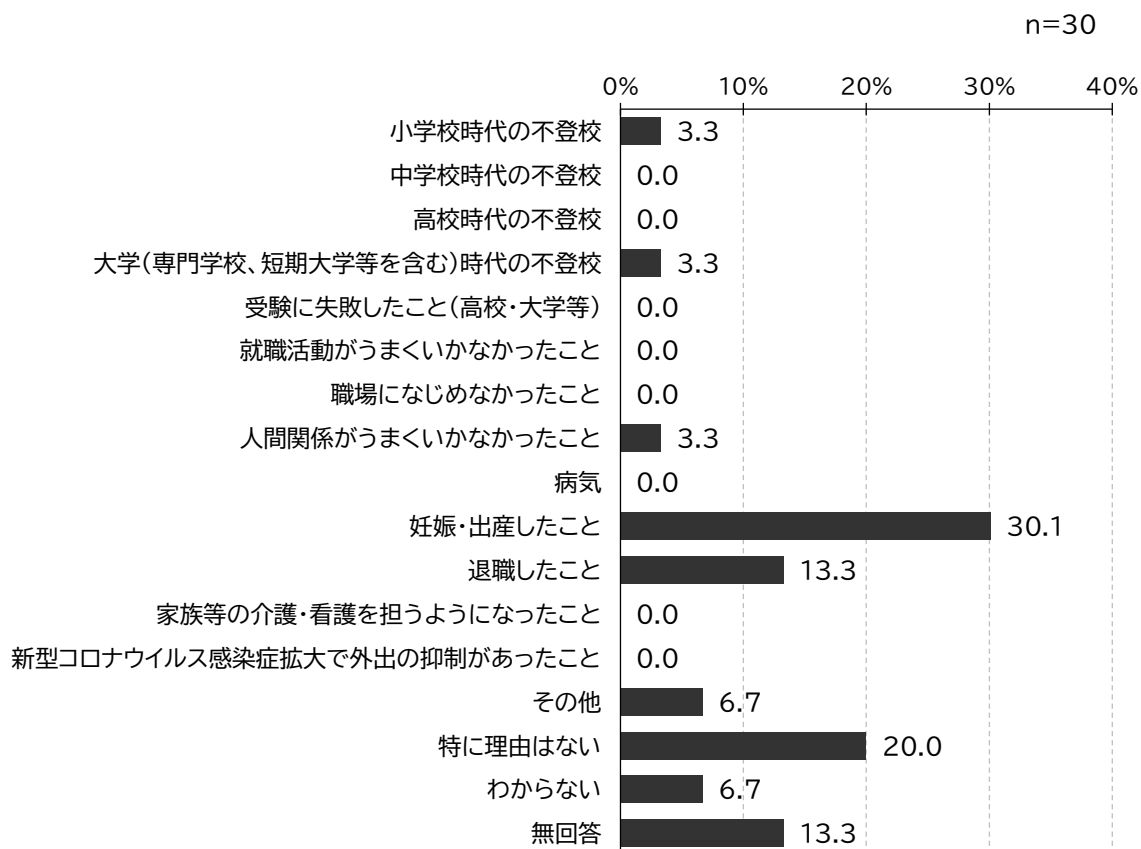
	合計	3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年以上	無回答
(%)									
全体	30	23.3	6.7	3.3	33.4	16.7	13.3	3.3	0.0
男性	10	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	30.0	10.0	0.0
女性	20	35.0	10.0	5.0	30.0	15.0	5.0	0.0	0.0
答えたくない・答えない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	4	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0
20歳～24歳	6	0.0	16.7	0.0	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0
25歳～29歳	9	44.5	0.0	0.0	22.2	11.1	22.2	0.0	0.0
30歳～34歳	11	27.3	9.1	9.1	36.3	0.0	18.2	0.0	0.0

問8で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」と答えた方にうかがいます。

問8-2 あなたの外出が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。

「妊娠・出産したこと」が 30.1%と最も多く、次いで「特に理由はない」が 20.0%、「退職したこと」が 13.3%、「その他」及び「わからない」が 6.7%となっています。

年齢別にみると、15 歳～19 歳では「特に理由はない」が半数となっています。



性別・年齢別

(%)	合計	小学校時代 の不登校	中学校時代 の不登校	高校時代 の不登校	大学（専門 学校、短期 大学等を含む） 時代の 不登校	受験に失敗した こと（高校・大学 等）	就職活動がうまく いかなかったこと	職場になじめな かったこと	人間関係がうまく いかなかったこと	病気
全体	30	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0
男性	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	20	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0
答えたくない・答えない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳～24歳	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
25歳～29歳	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
30歳～34歳	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(%)	合計	妊娠・出産した こと	退職した こと	家族等の 介護・看護を担う ようになったこと	新型コロナ ウイルス感染症 拡大で外出の抑制 があったこと	その他	特に理由 はない	わから ない	無回答
全体	30	30.1	13.3	0.0	0.0	6.7	20.0	6.7	13.3
男性	10	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	30.0	20.0	20.0
女性	20	45.0	15.0	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	10.0
答えたくない・答えない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0
20歳～24歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	33.2	16.7	16.7	16.7
25歳～29歳	9	33.4	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1
30歳～34歳	11	54.5	9.1	0.0	0.0	0.0	27.3	0.0	9.1

「その他」の主な記入内容

就業形態(2)／等

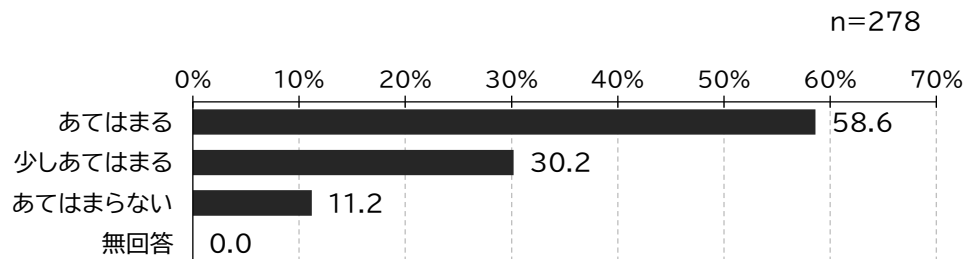
日頃の意識について教えてください

問9 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

a) 自分には「自分らしさ」というものがあると思う。

「あてはまる」が58.6%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が30.2%、「あてはまらない」が11.2%となっています。

性別でみると、女性より男性のほうが「あてはまる」の割合が高くなっています。

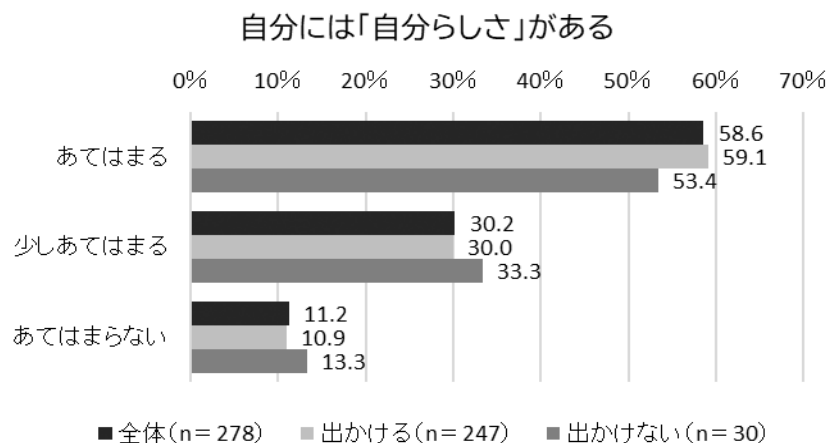


性別・年齢別

	合計	あてはまる	少しあてはまる	あてはまらない	無回答
(%)					
全体	278	58.6	30.2	11.2	0.0
男性	139	62.6	26.6	10.8	0.0
女性	135	54.8	34.8	10.4	0.0
答えたくない・答えない	3	33.3	0.0	66.7	0.0
15歳～19歳	73	58.9	35.6	5.5	0.0
20歳～24歳	37	51.4	29.7	18.9	0.0
25歳～29歳	89	60.7	29.2	10.1	0.0
30歳～34歳	78	59.0	26.9	14.1	0.0

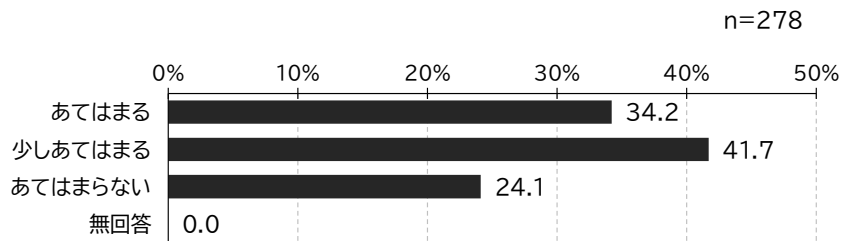
外出の状況別にみると、「あてはまる」は、『出かける』層での割合が全体より高くなっています。

外出の状況別



b) 今の自分が好きだと思う。

「少しあてはまる」が41.7%と最も多く、次いで「あてはまる」が34.2%、「あてはまらない」が24.1%となっています。

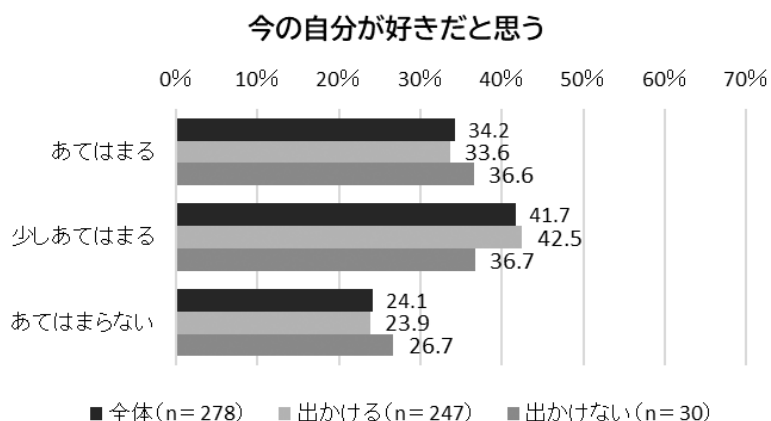


性別・年齢別

	合計	あてはまる	少しあてはまる	あてはまらない	無回答
(%)					
全体	278	34.2	41.7	24.1	0.0
男性	139	36.7	39.6	23.7	0.0
女性	135	31.9	45.1	23.0	0.0
答えたくない・答えない	3	0.0	0.0	100.0	0.0
15歳～19歳	73	31.5	49.3	19.2	0.0
20歳～24歳	37	35.1	40.6	24.3	0.0
25歳～29歳	89	38.2	34.8	27.0	0.0
30歳～34歳	78	30.8	43.6	25.6	0.0

外出の状況別にみると、「あてはまる」「あてはまらない」ともに、『出かけない』層での割合が全体より高くなっています。

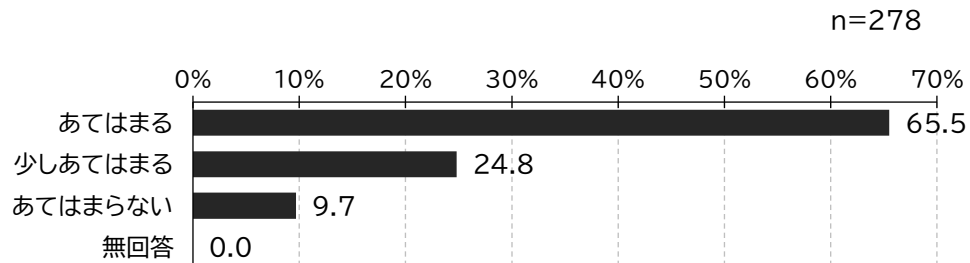
外出の状況別



c) どこかに助けしてくれる人がいると思う。

「あてはまる」が65.5%と最も多く、次いで「少しあてはまる」が24.8%、「あてはまらない」が9.7%となっています。

年齢別にみると、「あてはまる」は10代後半、20代前半が20代後半以降より高くなり、「あてはまらない」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみれます。

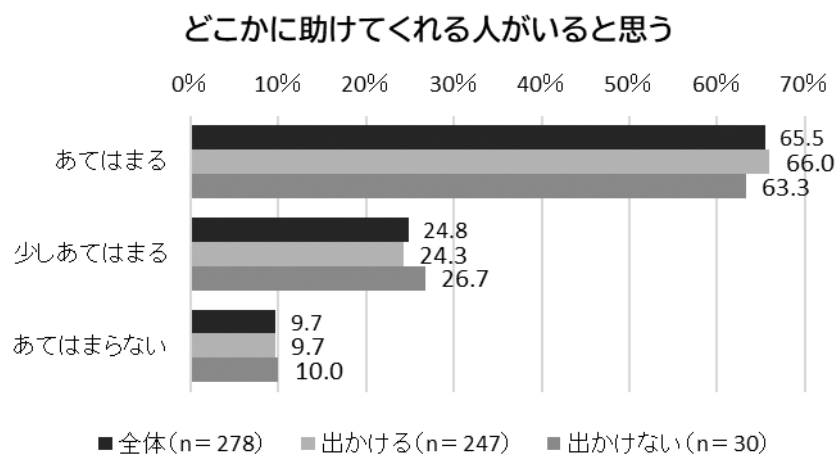


性別・年齢別

	合計	あてはまる	少しあてはまる	あてはまらない	無回答
(%)					
全体	278	65.5	24.8	9.7	0.0
男性	139	60.4	28.1	11.5	0.0
女性	135	71.1	21.5	7.4	0.0
答えたくない・答えない	3	66.7	0.0	33.3	0.0
15歳～19歳	73	71.2	23.3	5.5	0.0
20歳～24歳	37	70.3	21.6	8.1	0.0
25歳～29歳	89	59.6	29.2	11.2	0.0
30歳～34歳	78	65.4	21.8	12.8	0.0

外出の状況別にみると、「あてはまる」は、『出かける』層での割合が全体より高くなっています。

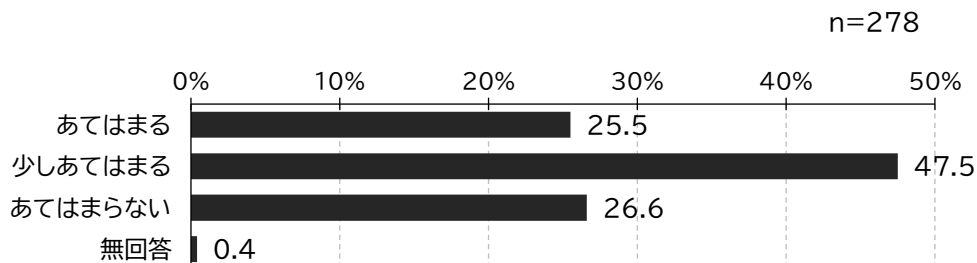
外出の状況別



d) 心配ごとが多く、いつも不安だ。

「少しあてはまる」が47.5%と最も多く、次いで「あてはまらない」が26.6%、「あてはまる」が25.5%となっています。

年齢別にみると、「あてはまらない」は20歳～24歳以降、年齢が上がるにつれてわずかながら高くなる傾向がみられます。

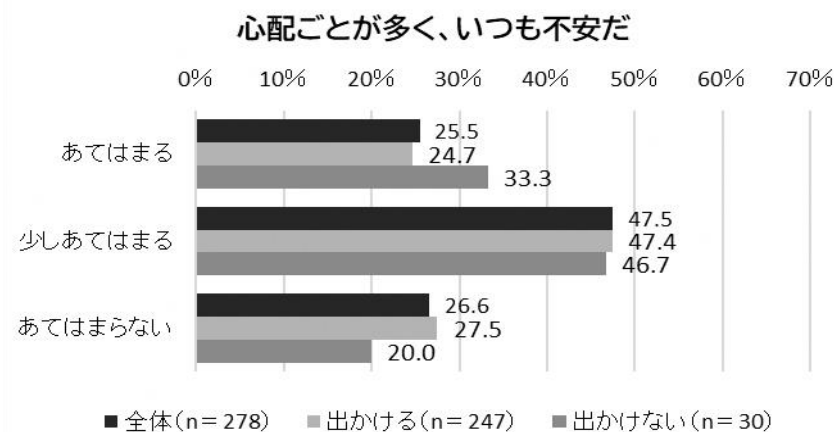


性別・年齢別

	合計	あてはまる	少しあてはまる	あてはまらない	無回答
(%)					
全体	278	25.5	47.5	26.6	0.4
男性	139	22.3	46.0	31.7	0.0
女性	135	28.9	48.2	22.2	0.7
答えたくない・答えない	3	33.3	66.7	0.0	0.0
15歳～19歳	73	23.3	42.4	32.9	1.4
20歳～24歳	37	29.7	48.7	21.6	0.0
25歳～29歳	89	20.2	56.2	23.6	0.0
30歳～34歳	78	32.1	41.0	26.9	0.0

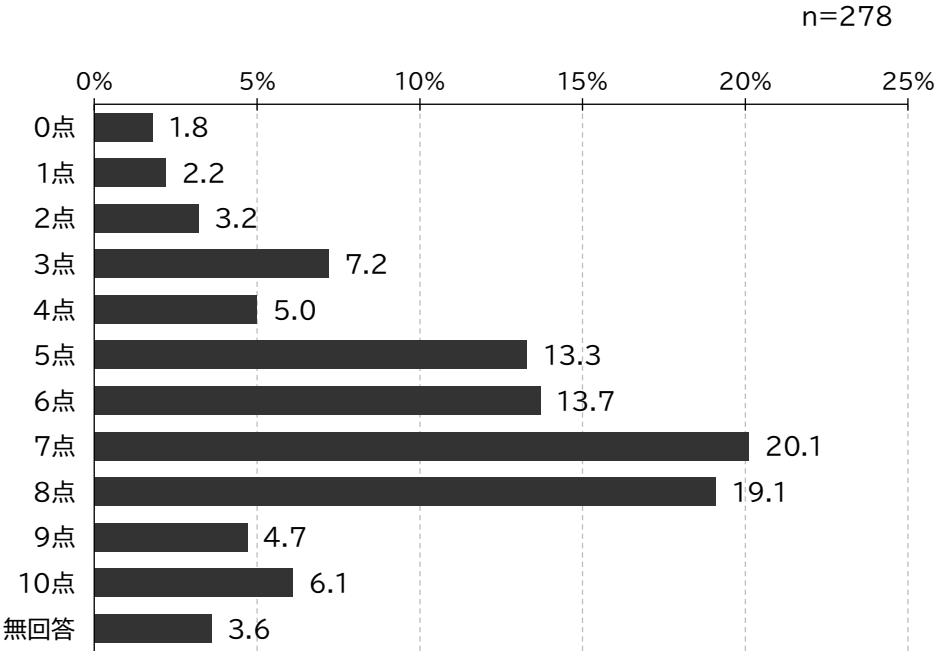
外出の状況別にみると、「あてはまる」は、全体の25.5%に対し『出かけない』層では33.3%と割合が高くなっています。

外出の状況別



問 10 全体として、あなたは最近の生活に、10 点満点でどのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。

「7 点」が 20.1%と最も多く、次いで「8 点」が 19.1%、「6 点」が 13.7%、「5 点」が 13.3%、「3 点」が 7.2%となっています。



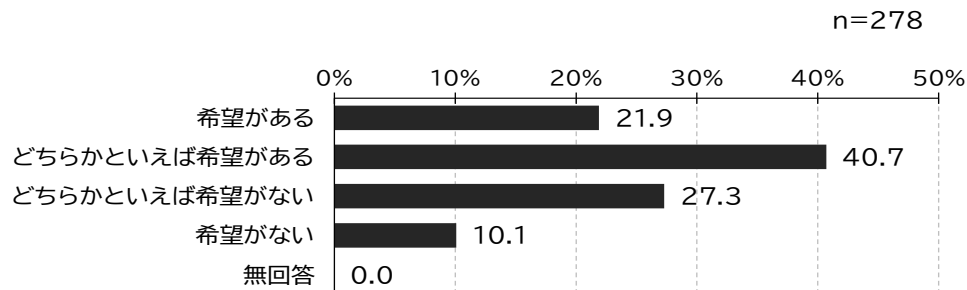
性別・年齢別

	合計	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
(%)													
全体	278	1.8	2.2	3.2	7.2	5.0	13.3	13.7	20.1	19.1	4.7	6.1	3.6
男性	139	2.2	0.7	2.9	5.8	5.0	13.7	16.5	22.4	16.5	5.0	7.9	1.4
女性	135	1.5	3.7	3.7	8.9	5.2	11.1	11.1	17.8	22.3	4.4	4.4	5.9
答えたくない・答えない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	0.0	1.4	2.7	4.1	6.8	13.7	13.7	24.8	15.1	6.8	6.8	4.1
20歳～24歳	37	0.0	5.4	5.4	5.4	2.7	19.0	13.5	13.5	18.9	5.4	2.7	8.1
25歳～29歳	89	1.1	1.1	1.1	9.0	4.5	11.2	13.5	21.3	22.5	3.4	7.9	3.4
30歳～34歳	78	5.1	2.6	5.1	9.0	5.1	11.5	14.1	17.9	19.4	3.8	5.1	1.3

問 11 あなたは自分の将来について、明るい希望を持っていますか。

「どちらかといえば希望がある」が 40.7%と最も多く、次いで「どちらかといえば希望がない」が 27.3%、「希望がある」が 21.9%、「希望がない」が 10.1%となっています。

年齢別にみると、25 歳～29 歳は「希望がある」の割合が他の年齢層より低く、「どちらかといえば希望がない」の割合が他の年齢層より高くなっています。

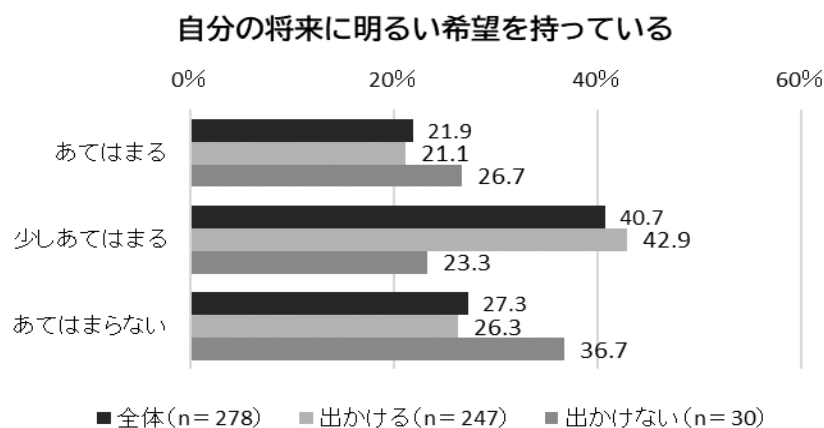


性別・年齢別

	合計	希望がある	どちらか といえば 希望がある	どちらか といえば 希望がない	希望がない	無回答
(%)						
全体	278	21.9	40.7	27.3	10.1	0.0
男性	139	19.4	41.0	28.8	10.8	0.0
女性	135	23.7	41.5	25.9	8.9	0.0
答えたくない・答えない	3	33.4	0.0	33.3	33.3	0.0
15歳～19歳	73	26.0	45.3	26.0	2.7	0.0
20歳～24歳	37	29.7	37.9	18.9	13.5	0.0
25歳～29歳	89	16.9	36.0	37.0	10.1	0.0
30歳～34歳	78	19.2	43.6	21.8	15.4	0.0

外出の状況別にみると、「あてはまらない」は、全体の 27.3%に対し『出かけない』層では 36.7%と割合が高くなっています。

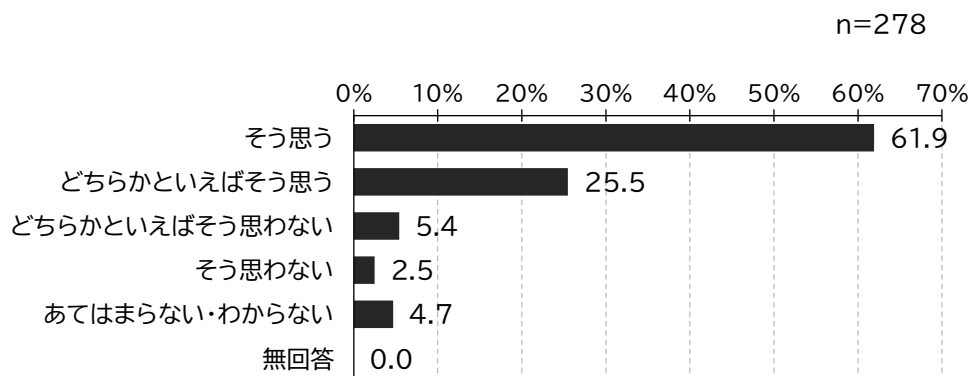
外出の状況別



問 12 次の場所は、今のあなたにとって居場所(安心できる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。

a) 自分の部屋

「そう思う」が 61.9%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 25.5%、「どちらかといえばそう思わない」が 5.4%、「あてはまらない・わからない」が 4.7%、「そう思わない」が 2.5%となっています。

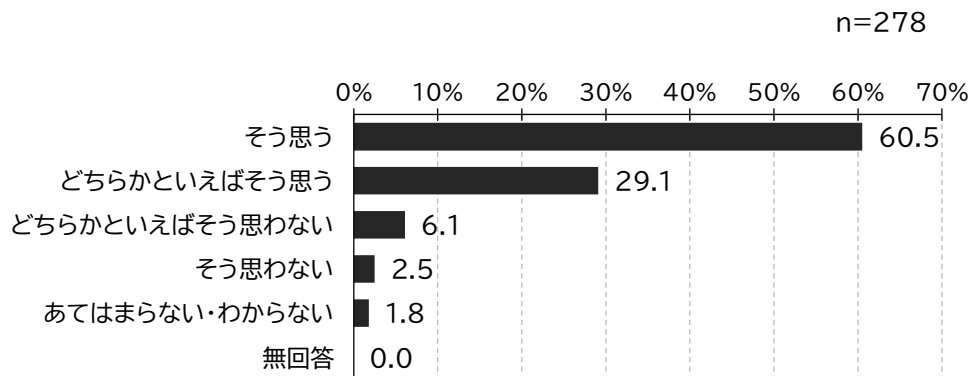


性別・年齢別

	合計	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	あてはま らない・ わからな い	無回答
(%)							
全体	278	61.9	25.5	5.4	2.5	4.7	0.0
男性	139	59.0	26.6	6.5	2.9	5.0	0.0
女性	135	64.6	24.4	4.4	2.2	4.4	0.0
答えたくない・答えない	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	75.3	21.9	1.4	0.0	1.4	0.0
20歳～24歳	37	67.6	27.0	2.7	0.0	2.7	0.0
25歳～29歳	89	51.7	25.8	9.0	5.6	7.9	0.0
30歳～34歳	78	57.7	28.2	6.4	2.6	5.1	0.0

b) 家庭(実家や親族の家を含む)

「そう思う」が60.5%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が29.1%、「どちらかといえばそう思わない」が6.1%、「そう思わない」が2.5%、「あてはまらない・わからない」が1.8%となっています。



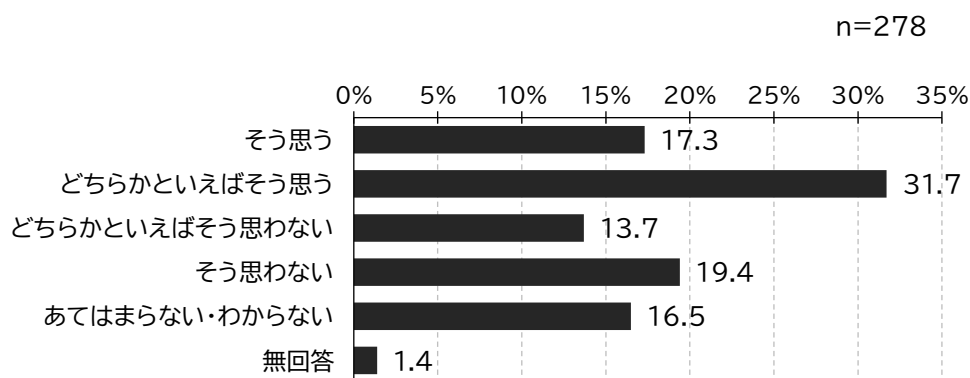
性別・年齢別

	合計	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	あてはま らない・ わからな い	無回答
(%)							
全体	278	60.5	29.1	6.1	2.5	1.8	0.0
男性	139	54.7	33.1	6.5	4.3	1.4	0.0
女性	135	66.8	24.4	5.9	0.7	2.2	0.0
答えたくない・答えない	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	65.8	30.1	2.7	1.4	0.0	0.0
20歳～24歳	37	70.3	21.6	5.4	2.7	0.0	0.0
25歳～29歳	89	55.0	31.5	10.1	0.0	3.4	0.0
30歳～34歳	78	57.7	28.2	5.1	6.4	2.6	0.0

c) 学校(卒業した学校を含む)

「どちらかといえばそう思う」が31.7%と最も多く、次いで「そう思わない」が19.4%、「そう思う」が17.3%、「あてはまらない・わからない」が16.5%、「どちらかといえばそう思わない」が13.7%となっています。

年齢別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」は総じて年齢が上がるにつれて低くなる傾向がみられます。



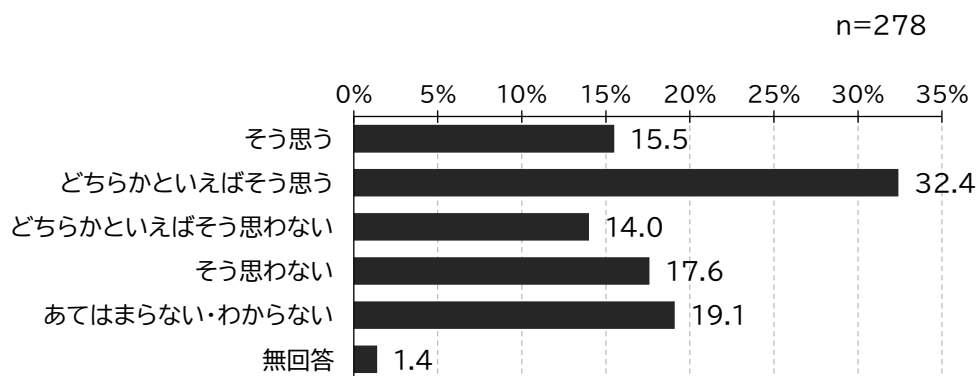
性別・年齢別

	合計	そう思う	どちらか といえ ばそう 思う	どちらか といえ ばそう 思わ ない	そう思 わ ない	あてはま らない・ わから ない	無回答
(%)							
全体	278	17.3	31.7	13.7	19.4	16.5	1.4
男性	139	17.3	34.5	11.5	18.0	18.0	0.7
女性	135	17.8	29.6	15.6	20.7	14.1	2.2
答えたくない・答えない	3	0.0	0.0	33.4	33.3	33.3	0.0
15歳～19歳	73	28.8	38.4	17.8	6.8	6.8	1.4
20歳～24歳	37	16.2	35.2	10.8	27.0	10.8	0.0
25歳～29歳	89	11.2	31.5	13.5	18.0	23.6	2.2
30歳～34歳	78	14.1	24.4	11.5	29.5	19.2	1.3

d) 職場(過去の職場を含む)

「どちらかといえばそう思う」が32.4%と最も多く、次いで「あてはまらない・わからない」が19.1%、「そう思わない」が17.6%、「そう思う」が15.5%、「どちらかといえばそう思わない」が14.0%となっています。

年齢別にみると、15歳～19歳では「あてはまらない・わからない」が半数を超えています。「そう思う」は20歳以上では年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられます。



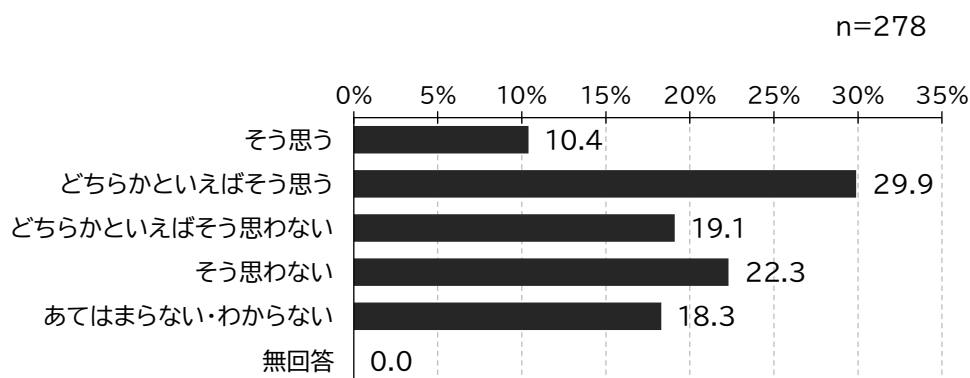
性別・年齢別

	合計	そう思う	どちらか といえ ばそう 思う	どちらか といえ ばそう 思わ ない	そう思 わ ない	あてはま らない・ わから ない	無回答
(%)							
全体	278	15.5	32.4	14.0	17.6	19.1	1.4
男性	139	16.5	29.5	14.4	15.1	22.3	2.2
女性	135	14.8	35.6	14.1	18.5	16.3	0.7
答えたくない・答えない	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
15歳～19歳	73	11.0	8.2	5.5	11.0	58.8	5.5
20歳～24歳	37	10.8	43.3	21.6	13.5	10.8	0.0
25歳～29歳	89	18.0	37.0	18.0	23.6	3.4	0.0
30歳～34歳	78	19.2	45.0	14.1	17.9	3.8	0.0

e) 地域(図書館、公民館、公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など)

「どちらかといえばそう思う」が29.9%と最も多く、次いで「そう思わない」が22.3%、「どちらかといえはそう思わない」が19.1%、「あてはまらない・わからない」が18.3%、「そう思う」が10.4%となっています。

年齢別にみると、「そう思わない」の割合は年齢が上がるにつれ高くなる傾向がみられ、25歳～29歳、30～34歳では3割を超えています。



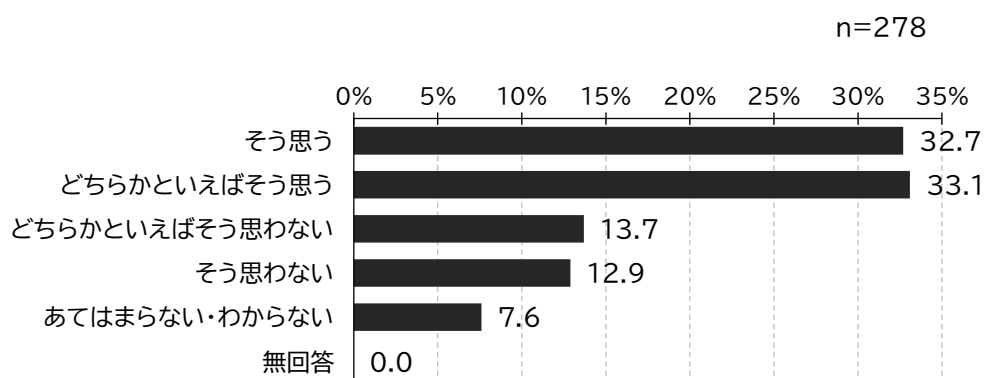
性別・年齢別

	合計	そう思う	どちらか といえは そう思う	どちらか といえは そう思わ ない	そう思わ ない	あてはま らない・ わからな い	無回答
(%)							
全体	278	10.4	29.9	19.1	22.3	18.3	0.0
男性	139	12.2	31.7	15.1	24.5	16.5	0.0
女性	135	8.9	27.4	23.7	20.7	19.3	0.0
答えたくない・答えない	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
15歳～19歳	73	20.5	35.7	13.7	6.8	23.3	0.0
20歳～24歳	37	10.8	37.9	18.9	16.2	16.2	0.0
25歳～29歳	89	3.4	22.5	23.6	30.3	20.2	0.0
30歳～34歳	78	9.0	28.2	19.2	30.8	12.8	0.0

f) インターネット空間(SNS、YouTube、オンラインゲームなど)

「どちらかといえばそう思う」が33.1%と最も多く、次いで「そう思う」が32.7%、「どちらかといえばそう思わない」が13.7%、「そう思わない」が12.9%、「あてはまらない・わからない」が7.6%となっています。

年齢別にみると、「そう思う」の割合は30歳～34歳になるとその下の年齢層より16ポイント以上下がっています。



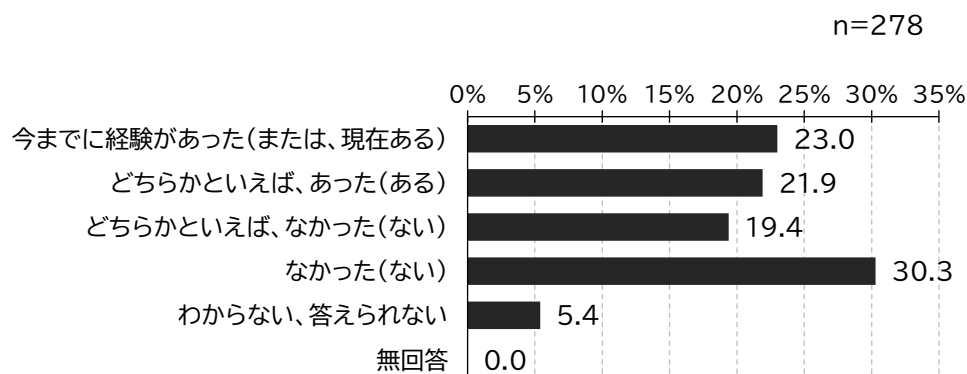
性別・年齢別

	合計	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	あてはま らない・ わからな い	無回答
(%)							
全体	278	32.7	33.1	13.7	12.9	7.6	0.0
男性	139	33.1	34.5	16.5	10.1	5.8	0.0
女性	135	32.6	31.9	11.1	16.3	8.1	0.0
答えたくない・答えない	3	33.4	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
15歳～19歳	73	43.8	38.4	5.5	8.2	4.1	0.0
20歳～24歳	37	32.5	29.7	18.9	13.5	5.4	0.0
25歳～29歳	89	35.9	31.5	13.5	10.1	9.0	0.0
30歳～34歳	78	19.2	32.1	19.2	20.5	9.0	0.0

問 13 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。
または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送っていない状況がありますか。

「なかった(ない)」が 30.3%と最も多く、次いで「今までに経験があった(または、現在ある)」が 23.0%、「どちらかといえば、あった(ある)」が 21.9%、「どちらかといえば、なかった(ない)」が 19.4%、「わからない、答えられない」が 5.4%となっています。

性別でみると、「今までに経験があった(または、現在ある)」の割合は女性のほうが高く、「なかった(ない)」の割合は男性のほうが高くなっています。



性別・年齢別

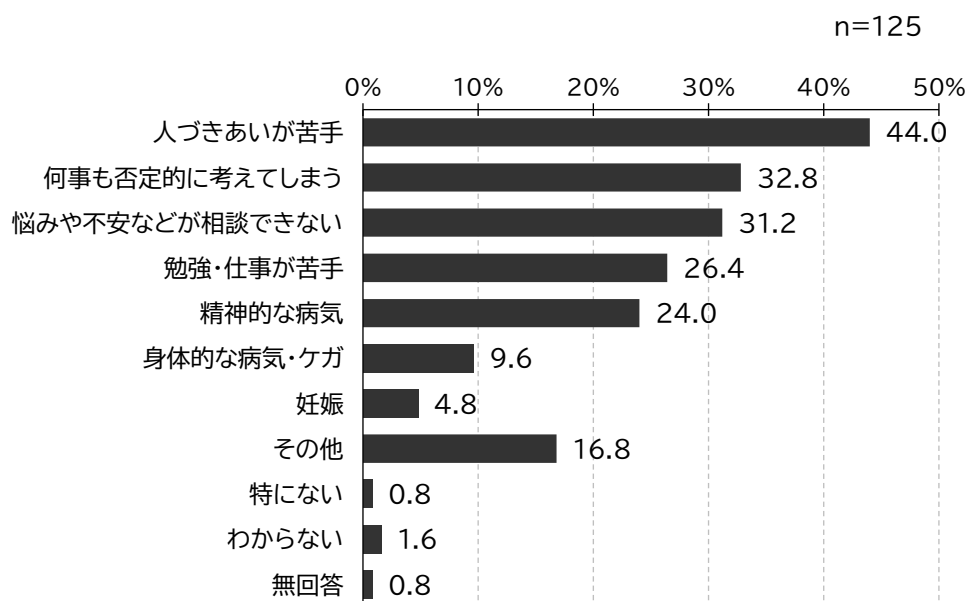
	合計	今までに 経験が あった (また は、現在 ある)	どちらか といえ ば、あつ た(あ る)	どちらか といえ ば、な かった (ない)	なかった (ない)	わからな い、答え られない	無回答
(%)							
全体	278	23.0	21.9	19.4	30.3	5.4	0.0
男性	139	17.3	20.9	22.3	33.7	5.8	0.0
女性	135	28.1	23.0	17.0	26.7	5.2	0.0
答えたくない・答えない	3	33.4	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
15歳～19歳	73	13.7	23.3	9.6	41.1	12.3	0.0
20歳～24歳	37	27.0	18.9	16.2	29.8	8.1	0.0
25歳～29歳	89	29.2	15.7	23.6	30.4	1.1	0.0
30歳～34歳	78	21.8	29.5	25.6	20.5	2.6	0.0

問 13 で「今までに経験があった(または、現在ある)」、「どちらかといえば、あった(ある)」と答えた方にうかがいます。

問 13-1 そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。【複数回答】

「人づきあいが苦手」が 44.0%と最も多く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」が 32.8%、「悩みや不安などが相談できない」が 31.2%、「勉強・仕事が苦手」が 26.4%、「精神的な病気」が 24.0%となっています。

年齢別にみると、「人づきあいが苦手」が 15 歳～19 歳で 6 割を超えており、他の年齢層より高くなっています。



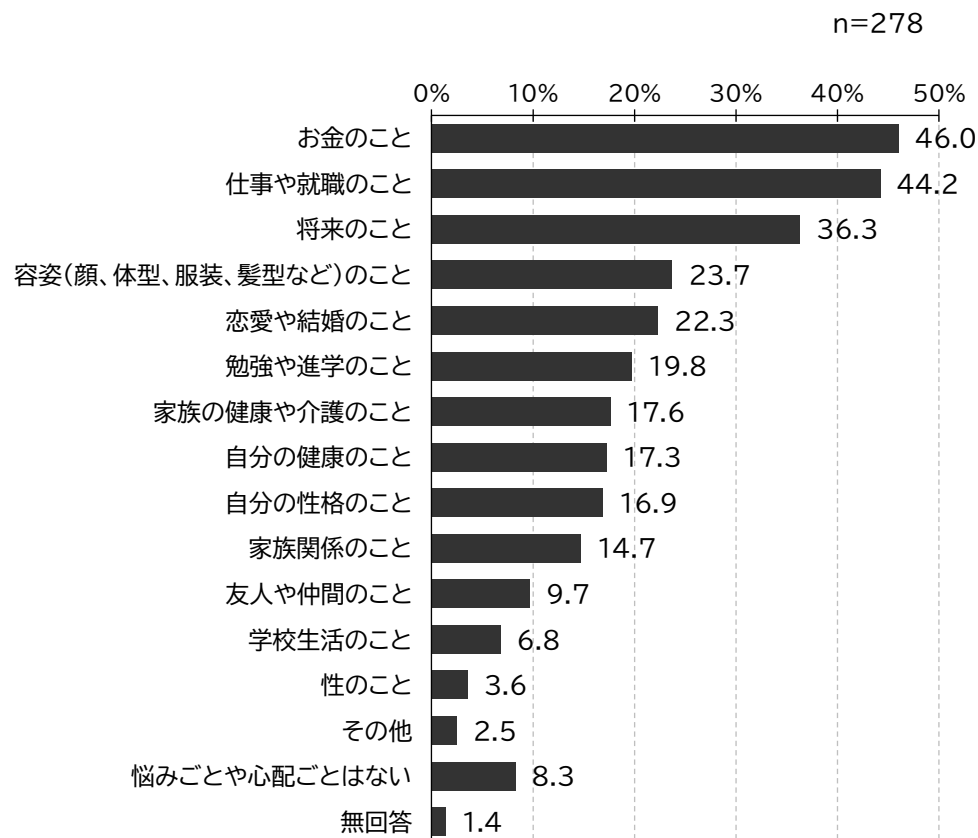
性別・年齢別

	合計	人づきあいが苦手	精神的な病気	身体的な病気・ケガ	妊娠	何事も否定的に考えてしまう	勉強・仕事が苦手	悩みや不安などが相談できない	その他	特にない	わからない	無回答
(%)												
全体	125	44.0	24.0	9.6	4.8	32.8	26.4	31.2	16.8	0.8	1.6	0.8
男性	53	43.4	18.9	15.1	0.0	24.5	20.8	20.8	15.1	1.9	3.8	0.0
女性	69	43.5	26.1	5.8	8.7	39.1	30.4	37.7	17.4	0.0	0.0	1.4
答えたくない・答えない	2	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	27	66.7	22.2	7.4	0.0	25.9	37.0	25.9	7.4	0.0	0.0	0.0
20歳～24歳	17	41.2	29.4	11.8	0.0	41.2	23.5	35.3	23.5	0.0	0.0	0.0
25歳～29歳	40	32.5	25.0	12.5	7.5	40.0	27.5	40.0	12.5	2.5	5.0	0.0
30歳～34歳	40	40.0	22.5	7.5	7.5	27.5	20.0	22.5	22.5	0.0	0.0	2.5

問 14 次のような悩みごとや心配ごとがありますか。【複数回答】

「お金のこと」が46.0%と最も多く、次いで「仕事や就職のこと」が44.2%、「将来のこと」が36.3%、「容姿（顔、体型、服装、髪型など）のこと」が23.7%、「恋愛や結婚のこと」が22.3%となっています。

年齢別にみると、15歳～19歳では「勉強や進学のこと」、20歳～24歳では「仕事や就職のこと」、25歳以上は「仕事や就職のこと」「お金のこと」の割合が高くなっています。



性別・年齢別

	合計	勉強や進学のこと	友人や仲間のこと	学校生活のこと	仕事や就職のこと	恋愛や結婚のこと	自分の性格のこと	自分の健康のこと	お金のこと
(%)									
全体	278	19.8	9.7	6.8	44.2	22.3	16.9	17.3	46.0
男性	139	21.6	4.3	4.3	43.9	18.0	14.4	17.3	44.6
女性	135	17.8	14.8	9.6	43.0	26.7	19.3	16.3	47.4
答えたくない・答えない	3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	33.3	33.3
15歳～19歳	73	60.3	17.8	21.9	26.0	19.2	21.9	12.3	17.8
20歳～24歳	37	8.1	13.5	5.4	62.2	35.1	29.7	16.2	54.1
25歳～29歳	89	1.1	4.5	1.1	46.1	23.6	12.4	18.0	60.7
30歳～34歳	78	7.7	5.1	0.0	50.0	16.7	10.3	20.5	51.3

	合計	家族の健康や介護のこと	家族関係のこと	容姿（顔、体型、服装、髪型など）のこと	性のこと	将来のこと	その他	悩みごとや心配ごとはない	無回答
(%)									
全体	278	17.6	14.7	23.7	3.6	36.3	2.5	8.3	1.4
男性	139	11.5	10.8	15.1	3.6	33.8	3.6	8.6	1.4
女性	135	23.7	19.3	31.9	3.0	37.8	1.5	8.1	1.5
答えたくない・答えない	3	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	5.5	4.1	23.3	1.4	30.1	0.0	9.6	2.7
20歳～24歳	37	18.9	13.5	29.7	5.4	27.0	0.0	8.1	2.7
25歳～29歳	89	19.1	12.4	23.6	2.2	44.9	3.4	6.7	0.0
30歳～34歳	78	25.6	28.2	20.5	6.4	35.9	5.1	9.0	1.3

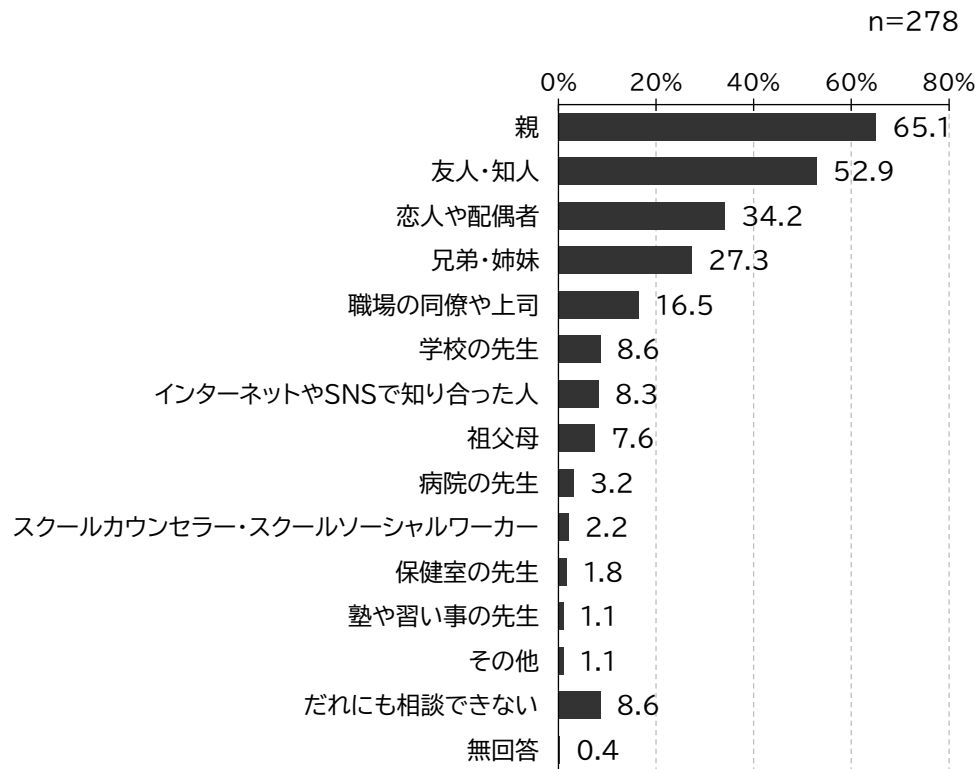
「その他」の主な記入内容

子育てのこと(2)／夢をかなえたい／日本の未来に希望が持てないこと／遊び場がない／わからない／等
--

問 15 悩みごとや心配ごとがあるとき、相談できると思う人はだれですか。【複数回答】

「親」が 65.1%と最も多く、次いで「友人・知人」が 52.9%、「恋人や配偶者」が 34.2%、「兄弟・姉妹」が 27.3%、「職場の同僚や上司」が 16.5%となっています。

年齢別にみると、「友人・知人」の割合は年齢が上がるにつれて低くなり、「恋人や配偶者」の割合は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられます。



性別・年齢別

(%)	合計	親	兄弟・姉妹	祖父母	友人・知人	学校の先生	保健室の先生	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	塾や習い事の先生
全体	278	65.1	27.3	7.6	52.9	8.6	1.8	2.2	1.1
男性	139	59.0	23.7	5.8	51.1	10.1	0.7	2.2	2.2
女性	135	71.1	31.1	9.6	54.8	7.4	3.0	2.2	0.0
答えたくない・答えない	3	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	74.0	23.3	12.3	69.9	32.9	6.8	8.2	4.1
20歳～24歳	37	73.0	24.3	5.4	64.9	0.0	0.0	0.0	0.0
25歳～29歳	89	62.9	32.6	6.7	46.1	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳～34歳	78	55.1	26.9	5.1	39.7	0.0	0.0	0.0	0.0

(%)	合計	職場の同僚や上司	恋人や配偶者	病院の先生	インターネットやSNSで知り合った人	その他	だれにも相談できない	無回答
全体	278	16.5	34.2	3.2	8.3	1.1	8.6	0.4
男性	139	16.5	29.5	2.9	6.5	0.0	12.2	0.7
女性	135	17.0	40.0	3.7	10.4	2.2	4.4	0.0
答えたくない・答えない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
15歳～19歳	73	1.4	11.0	2.7	8.2	1.4	5.5	0.0
20歳～24歳	37	29.7	27.0	2.7	5.4	0.0	8.1	0.0
25歳～29歳	89	19.1	41.6	4.5	11.2	2.2	9.0	0.0
30歳～34歳	78	21.8	51.3	2.6	6.4	0.0	11.5	1.3

「その他」の主な記入内容

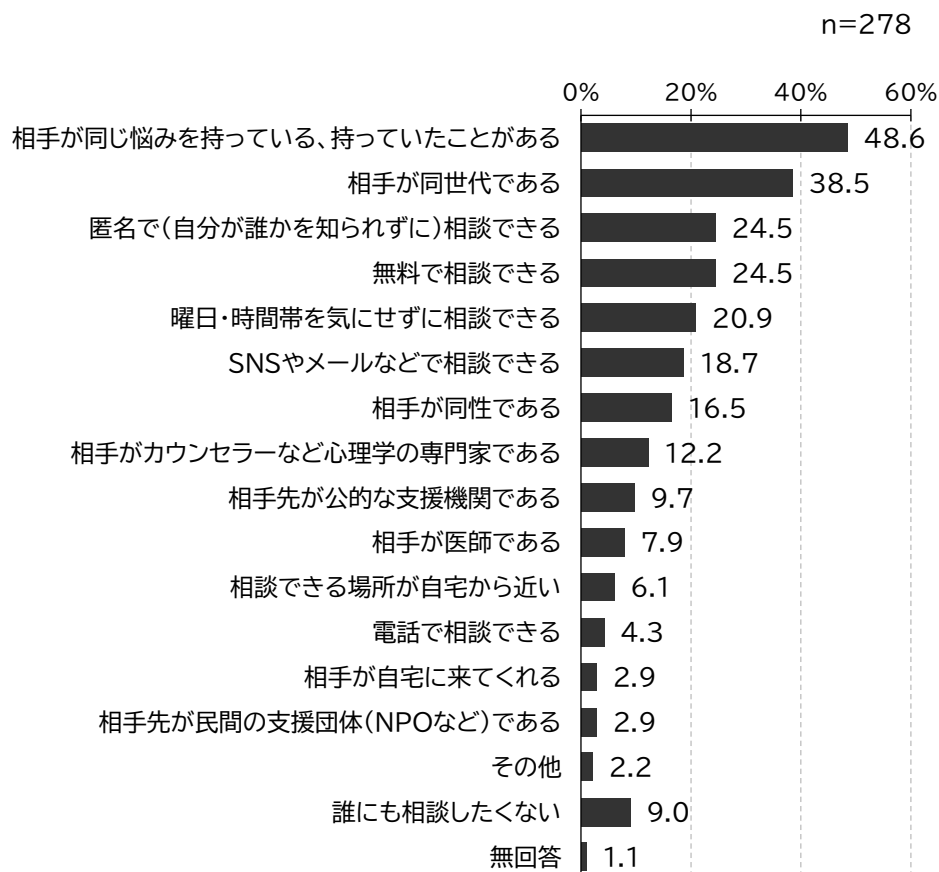
AI／カウンセラー／わからない

問 16 家族や知り合い以外に相談するとき、どのような人や場所なら相談したいと思いますか。

【複数回答】

「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が 48.6%と最も多く、次いで「相手が同世代である」が 38.5%、「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」及び「無料で相談できる」が 24.5%、「曜日・時間帯を気にせずに相談できる」が 20.9%となっています。

年齢別にみると、「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」の割合が高い年齢層は、15～19 歳(53.4%)、20～24 歳(59.5%)、30～34 歳(48.7%)となっています。



性別・年齢別

(%)	合計	相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある	相手が同世代である	相手が同性である	匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる	電話で相談できる	SNSやメールなどで相談できる	曜日・時間帯を気にせずに相談できる	相談できる場所が自宅から近い	相手が自宅に来てくれる
全体	278	48.6	38.5	16.5	24.5	4.3	18.7	20.9	6.1	2.9
男性	139	43.2	39.6	12.2	18.0	6.5	10.8	15.8	5.8	3.6
女性	135	54.1	37.8	20.7	29.6	2.2	25.2	24.4	6.7	2.2
答えたくない・答えない	3	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0
15歳～19歳	73	53.4	50.7	20.5	23.3	2.7	16.4	16.4	8.2	2.7
20歳～24歳	37	59.5	32.4	16.2	16.2	2.7	18.9	29.7	2.7	0.0
25歳～29歳	89	39.3	41.6	14.6	22.5	4.5	11.2	15.7	4.5	2.2
30歳～34歳	78	48.7	26.9	15.4	30.8	6.4	28.2	25.6	7.7	5.1

(%)	合計	無料で相談できる	相手先が公的な支援機関である	相手先が民間の支援団体（NPOなど）である	相手が医師である	相手がカウンセラーなど心理学の専門家である	その他	誰にも相談したくない	無回答
全体	278	24.5	9.7	2.9	7.9	12.2	2.2	9.0	1.1
男性	139	18.7	10.8	3.6	7.2	9.4	0.7	12.2	0.7
女性	135	29.6	8.9	2.2	8.9	15.6	3.7	5.9	1.5
答えたくない・答えない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	24.7	9.6	2.7	6.8	8.2	1.4	6.8	1.4
20歳～24歳	37	35.1	8.1	0.0	2.7	8.1	2.7	8.1	0.0
25歳～29歳	89	15.7	7.9	2.2	10.1	11.2	4.5	12.4	0.0
30歳～34歳	78	28.2	12.8	5.1	9.0	19.2	0.0	7.7	2.6

「その他」の主な記入内容

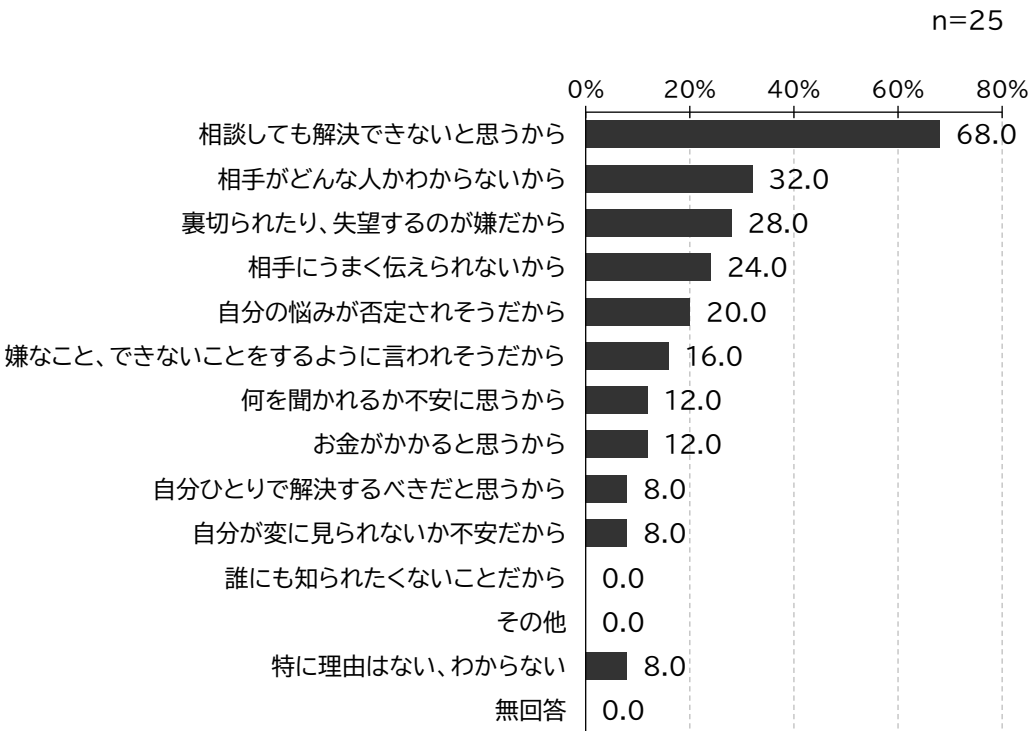
相談しても仕方がない／話を聞いた上でその意味を理解しようとしてくれる人／同調や共感、理解してくれる人、上から体験談を語らない人／等

問 16 で「誰にも相談したくない」と答えた方にうかがいます。

問 16-1 相談したくないと思う理由は何ですか。【複数回答】

「相談しても解決できないと思うから」が 68.0%と最も多く、次いで「相手がどんな人かわからないから」が 32.0%、「裏切られたり、失望するのが嫌だから」が 28.0%、「相手にうまく伝えられないから」が 24.0%、「自分の悩みが否定されそうだから」が 20.0%となっています。

全体で最も多い「相談しても解決できないと思うから」は、いずれの年齢層でも割合が高くなっています。



性別・年齢別

	合計	相談しても解決できないと思うから	自分ひとりで解決すべきだと思うから	誰にも知られたくないことだから	自分が変に見られないか不安だから	自分の悩みが否定されそうだから	相手がどんな人かわからないから	何を聞かれるか不安に思うから	嫌なこと、できないことをするように言われそうだから	相手にうまく伝えられないから	裏切られたり、失望するのが嫌だから	お金がかかると思うから	その他	特に理由はない、わからない	無回答
(%)															
全体	25	68.0	8.0	0.0	8.0	20.0	32.0	12.0	16.0	24.0	28.0	12.0	0.0	8.0	0.0
男性	17	70.6	11.8	0.0	5.9	11.8	23.5	5.9	5.9	5.9	11.8	5.9	0.0	11.8	0.0
女性	8	62.5	0.0	0.0	12.5	37.5	50.0	25.0	37.5	62.5	62.5	25.0	0.0	0.0	0.0
答えたくない・答えない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	5	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳～24歳	3	100.0	0.0	0.0	66.7	66.7	100.0	33.3	33.3	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
25歳～29歳	11	63.6	9.1	0.0	0.0	9.1	18.2	9.1	18.2	27.3	36.4	9.1	0.0	18.2	0.0
30歳～34歳	6	66.7	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

「その他」の主な記入内容

※記入なし

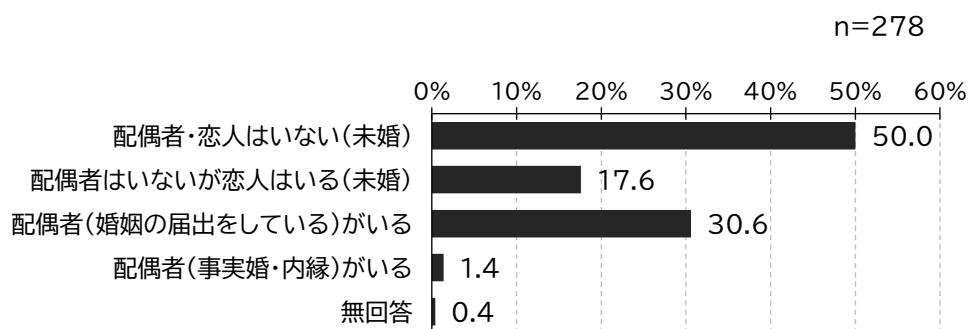
恋愛・結婚についてのお考えを教えてください

問 17 あなたの現在の婚姻状況(初婚・再婚の別を問わず)・恋愛状況をお答えください。

「配偶者・恋人はいない(未婚)」が50.0%と最も多く、次いで「配偶者(婚姻の届出をしている)がいる」が30.6%、「配偶者はいないが恋人はいる(未婚)」が17.6%、「配偶者(事実婚・内縁)がいる」が1.4%となっています。

性別にみると、「配偶者・恋人はいない(未婚)」の割合は女性より男性のほうが高くなっています。

年齢別にみると、「配偶者(婚姻の届出をしている)がいる」の割合は30歳～34歳で65.4%と高くなっています。



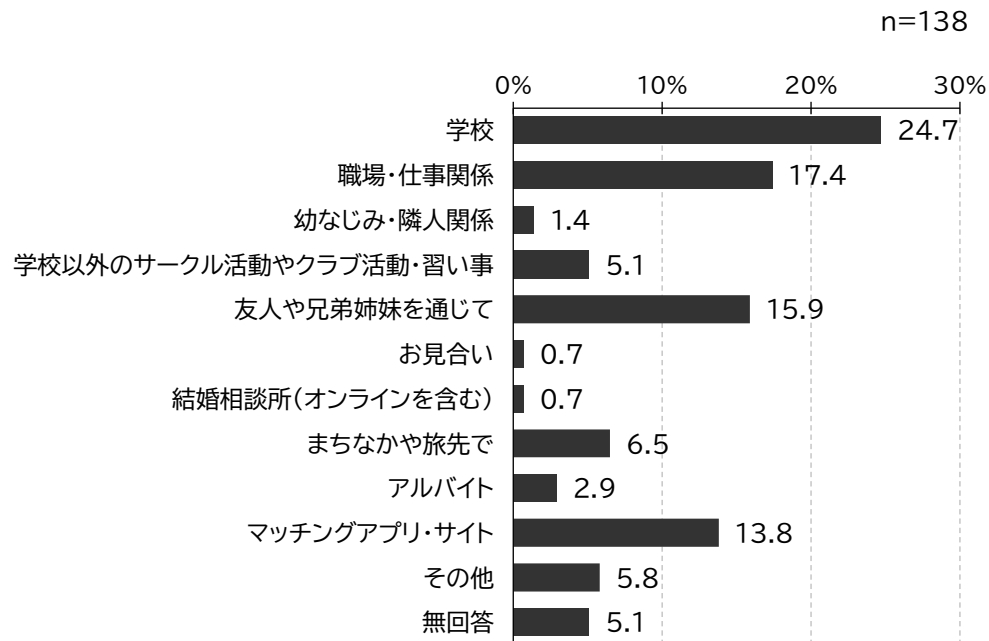
性別・年齢別

	合計	配偶者・ 恋人はい ない(未 婚)	配偶者は いないが 恋人はい る(未 婚)	配偶者 (婚姻の 届出をし ている) がいる	配偶者 (事実 婚・内 縁)がい る	無回答
(%)						
全体	278	50.0	17.6	30.6	1.4	0.4
男性	139	56.1	18.0	25.2	0.7	0.0
女性	135	43.0	17.8	36.3	2.2	0.7
答えたくない・答えない	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
15歳～19歳	73	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0
20歳～24歳	37	56.8	40.5	2.7	0.0	0.0
25歳～29歳	89	42.6	16.9	37.1	3.4	0.0
30歳～34歳	78	25.6	6.4	65.4	1.3	1.3

問 17 で「配偶者・恋人はいない(未婚)」以外の方(配偶者ないし恋人がいる方)にうかがいます。

問 17-1 配偶者・恋人とはどのようなきっかけで知り合いになりましたか。

「学校」が 24.7%と最も多く、次いで「職場・仕事関係」が 17.4%、「友人や兄弟姉妹を通じて」が 15.9%、「マッチングアプリ・サイト」が 13.8%、「まちなかや旅先で」が 6.5%となっています。



性別・年齢別

	合計	学校	職場・仕事関係	幼なじみ・隣人関係	学校以外のサークル活動やクラブ活動・習い事	友人や兄弟姉妹を通じて	お見合い	結婚相談所(オンラインを含む)	まちなかや旅先で	アルバイト	マッチングアプリ・サイト	その他	無回答
(%)													
全体	138	24.7	17.4	1.4	5.1	15.9	0.7	0.7	6.5	2.9	13.8	5.8	5.1
男性	61	27.8	14.8	3.3	6.6	11.5	0.0	1.6	6.6	1.6	13.1	8.2	4.9
女性	76	21.2	19.7	0.0	3.9	19.7	1.3	0.0	6.6	3.9	14.5	3.9	5.3
答えたくない・答えない	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	14	92.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
20歳～24歳	16	31.1	12.5	6.3	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	12.5	6.3	0.0
25歳～29歳	51	17.6	17.6	2.0	2.0	21.6	0.0	0.0	9.8	3.9	19.6	2.0	3.9
30歳～34歳	57	12.3	22.6	0.0	7.0	15.8	1.8	1.8	7.0	1.8	12.3	8.8	8.8

「その他」の主な記入内容

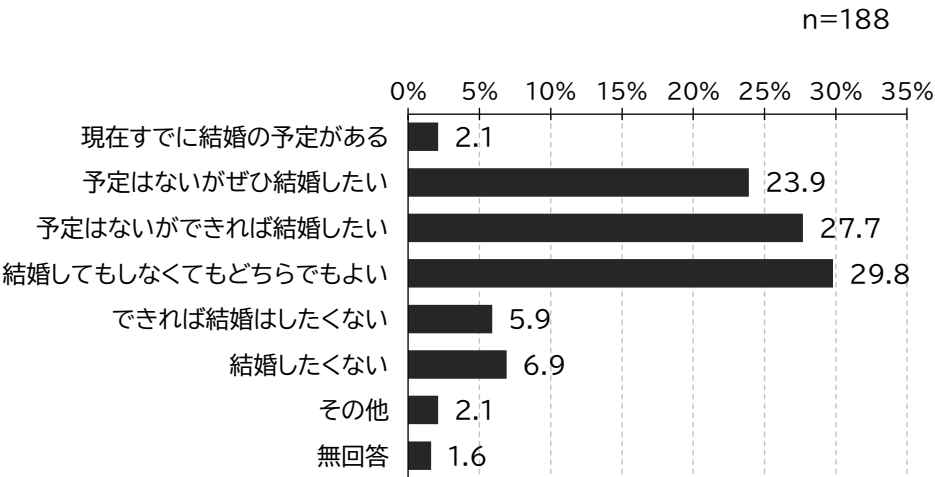
SNS(3)／共通の趣味／オンラインゲーム／ネット／等

問 17 で「配偶者・恋人はいない(未婚)」、「配偶者はいないが恋人はいる(未婚)」の方(未婚の方)にうかがいます。

問 17-2 結婚についてどのように考えていますか。

「結婚してもしなくてもどちらでもよい」が 29.8%と最も多く、次いで「予定はないができれば結婚したい」が 27.7%、「予定はないがぜひ結婚したい」が 23.9%、「結婚したくない」が 6.9%、「できれば結婚はしたくない」が 5.9%となっています。

年齢別にみると、「結婚してもしなくてもどちらでもよい」は 25 歳～29 歳で 4 割を超えており、他の年齢層より高くなっています。



性別・年齢別

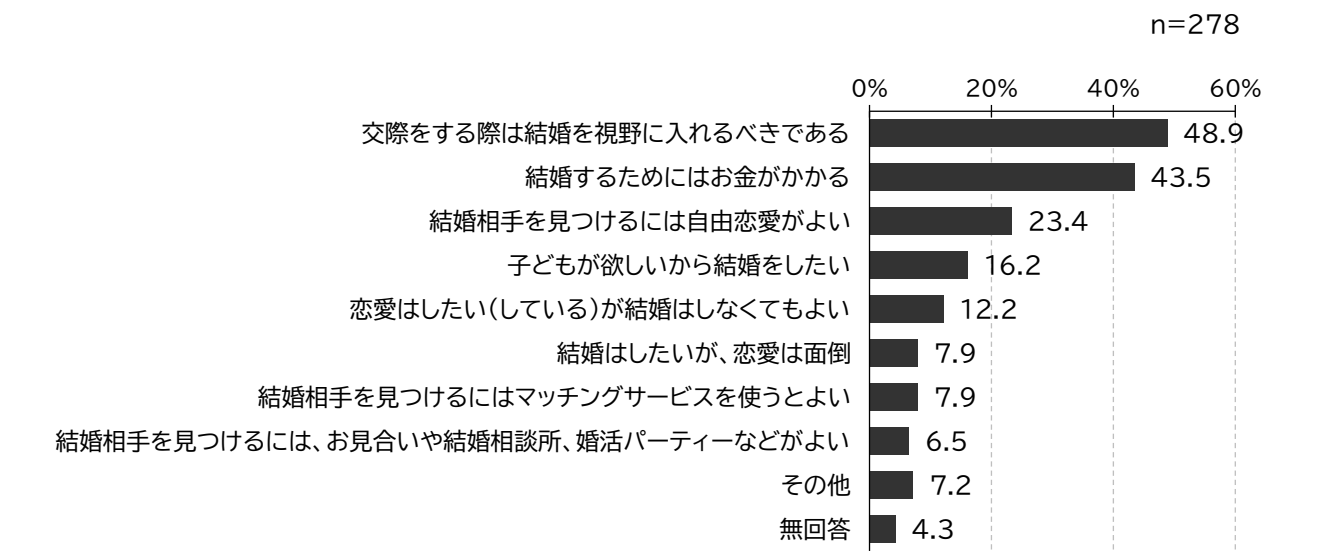
	合計	現在すでに結婚の予定がある	予定はないがぜひ結婚したい	予定はないができれば結婚したい	結婚してもしなくてもどちらでもよい	できれば結婚はしたくない	結婚したくない	その他	無回答
(%)									
全体	188	2.1	23.9	27.7	29.8	5.9	6.9	2.1	1.6
男性	103	2.9	27.2	22.3	30.1	6.8	6.8	3.9	0.0
女性	82	1.2	19.5	34.1	30.5	4.9	6.1	0.0	3.7
答えたくない・答えない	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
15歳～19歳	73	0.0	26.0	27.4	28.9	6.8	4.1	2.7	4.1
20歳～24歳	36	5.6	25.0	33.2	16.7	5.6	11.1	2.8	0.0
25歳～29歳	53	1.9	18.9	26.4	43.3	3.8	3.8	1.9	0.0
30歳～34歳	25	4.0	28.0	20.0	24.0	8.0	16.0	0.0	0.0

「その他」の主な記入内容

わからない／等

問18 恋愛や結婚については様々な考え方がありますが、あなたのお考えに近いものを教えてください。
【複数回答】

「交際をする際は結婚を視野に入れるべきである」が48.9%と最も多く、次いで「結婚するためにはお金がかかる」が43.5%、「結婚相手を見つけるには自由恋愛がよい」が23.4%、「子どもが欲しいから結婚をしたい」が16.2%、「恋愛はしたい（している）が結婚はしなくてもよい」が12.2%となっています。
年齢別にみると、「結婚するためにはお金がかかる」は20～24歳、25～29歳で過半数となっています。



性別・年齢別

	合計	交際をする際は結婚を視野に入れるべきである	子どもが欲しいから結婚をしたい	結婚はしたいが、恋愛は面倒	恋愛はしたい（している）が結婚はしなくてもよい	結婚するためにはお金がかかる	結婚相手を見つけるには自由恋愛がよい	結婚相手を見つけるにはマッチングサービスを使うとよい	結婚相手を見つけるには、お見合いや結婚相談所、婚活パーティーなどがよい	その他	無回答
(%)											
全体	278	48.9	16.2	7.9	12.2	43.5	23.4	7.9	6.5	7.2	4.3
男性	139	46.0	11.5	5.0	9.4	42.4	19.4	10.8	9.4	7.9	5.0
女性	135	51.9	20.0	10.4	15.6	45.2	27.4	5.2	3.7	5.9	3.7
答えたくない・答えない	3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
15歳～19歳	73	45.2	9.6	5.5	12.3	32.9	17.8	0.0	1.4	11.0	8.2
20歳～24歳	37	45.9	13.5	16.2	10.8	54.1	13.5	5.4	2.7	5.4	0.0
25歳～29歳	89	57.3	20.2	6.7	12.4	56.2	24.7	9.0	6.7	6.7	1.1
30歳～34歳	78	43.6	17.9	7.7	12.8	34.6	30.8	15.4	12.8	5.1	6.4

「その他」の主な記入内容

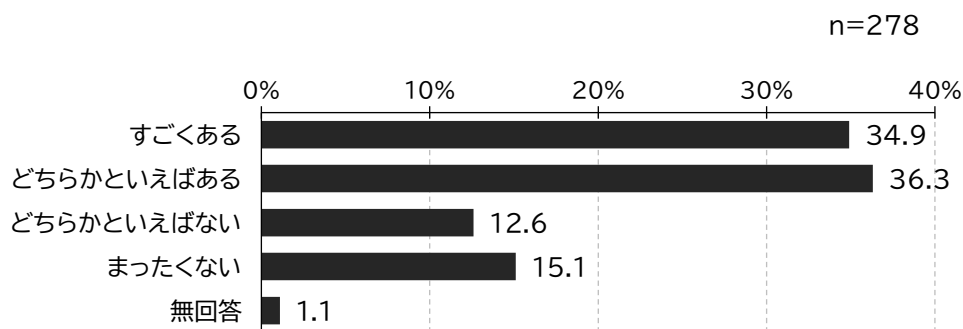
わからない(2)／特に考えていない(2)／興味がない／大人になったら結婚したいと考えているが恋愛に発展する人がいない／出会いがない／結婚という形を取らなくてもよい／おもしろそうだったら恋愛・結婚を試してみる／一緒にいて楽しい人といたい／ハラスメント等で話すことがリスクとなっている／諦めている／好きにしたらいい／自分の時間の確保が取れない可能性がある／等

子どもをもつことなどについてのお考えを教えてください

問 19 「将来子どもが欲しい」または「もっと子どもが欲しい」という気持ちはありますか。

「どちらかといえばある」が 36.3%と最も多く、次いで「すごくある」が 34.9%、「まったくない」が 15.1%、「どちらかといえばない」が 12.6%となっています。

性別にみると、「すごくある」は男性、「まったくない」は女性のほうが割合が高くなっています。



性別・年齢別

	合計	すごくある	どちらか といえ ばある	どちらか といえ ばない	まったく ない	無回答
(%)						
全体	278	34.9	36.3	12.6	15.1	1.1
男性	139	38.9	33.8	15.8	11.5	0.0
女性	135	31.1	38.6	9.6	18.5	2.2
答えたくない・答えない	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
15歳～19歳	73	24.7	42.4	15.1	16.4	1.4
20歳～24歳	37	32.5	32.4	10.8	24.3	0.0
25歳～29歳	89	41.6	30.3	13.5	12.4	2.2
30歳～34歳	78	37.2	39.7	10.3	12.8	0.0

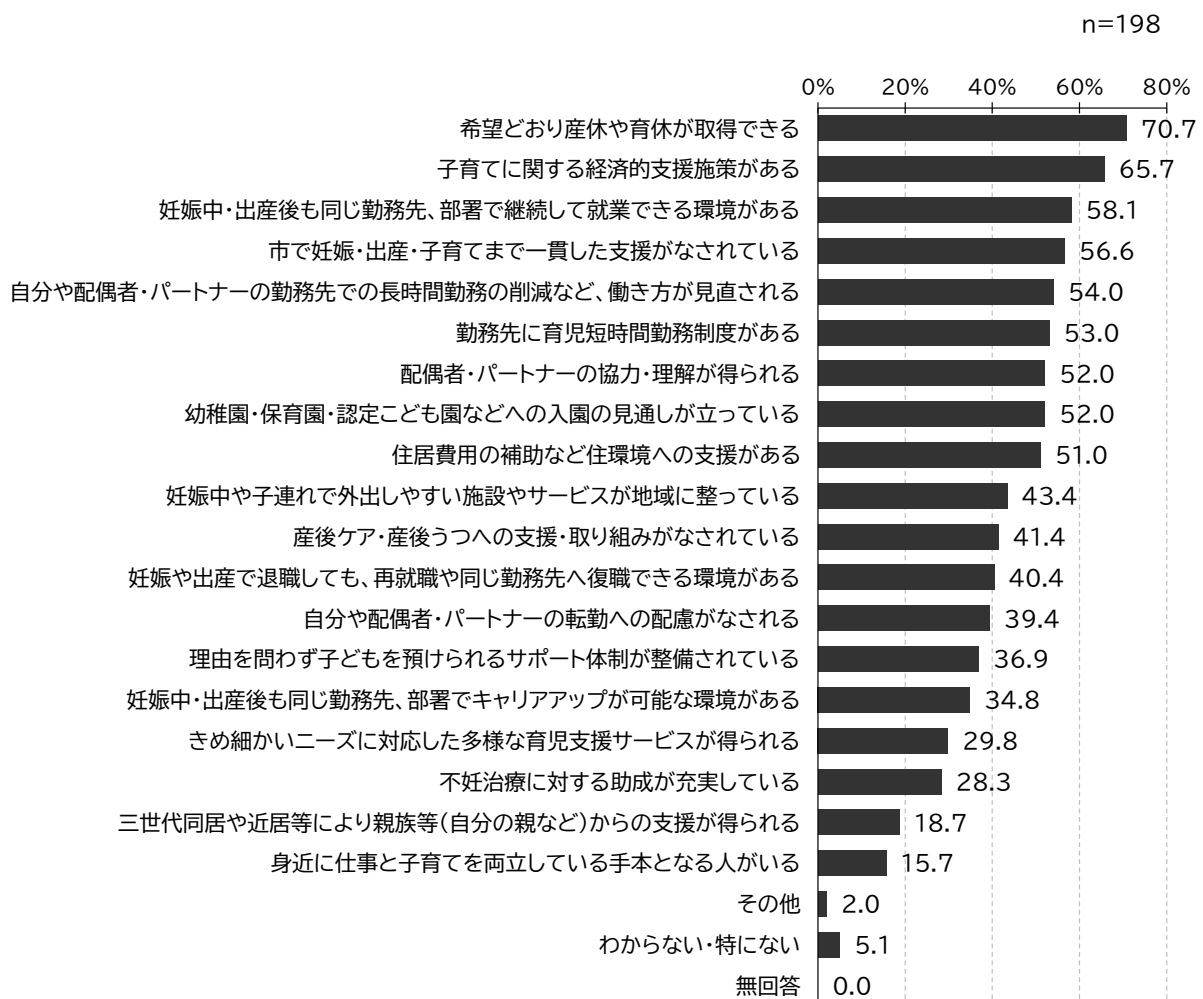
問 19 で「すごくある」、「どちらかといえばある」の方にうかがいます。

問 19-1 希望する子どもの数をもつために、どのような環境や支援があればよいと思いますか。

【複数回答】

「希望どおり産休や育休が取得できる」が 70.7%と最も多く、次いで「子育てに関する経済的支援施策がある」が 65.7%、「妊娠中・出産後も同じ勤務先、部署で継続して就業できる環境がある」が 58.1%、「市で妊娠・出産・子育てまで一貫した支援がなされている」が 56.6%、「自分や配偶者・パートナーの勤務先での長時間勤務の削減など、働き方が見直される」が 54.0%となっています。

年齢別に割合の高いものをみると、20～24 歳では「妊娠中・出産後も同じ勤務先、部署で継続して就業できる環境がある」が 83.3%、25～29 歳では「希望通り産休や育休が取得できる」が 79.7%、30 歳～34 歳では「子育てに関する経済的支援施策がある」が 73.3%となっています。



性別・年齢別

	合計	妊娠中・ 出産後も 同じ勤務 先・部署 で継続し て就業で きる環境 がある	妊娠中・ 出産後も 同じ勤務 先・部署 でキャリア アップが 可能な環 境がある	妊娠や出 産で退職 しても、 再就職や 同じ勤務 先へ復職 できる環 境がある	勤務先に 育児短時 間勤務制 度がある	自分や配 偶者・パ ートナー の勤務先 での長時 間勤務の 削減など 、働き方 が見直さ れる	自分や配 偶者・パ ートナー の転勤へ の配慮が なされる	希望どお り産休や 育休が取 得できる	子育てに 関する経 済的支援 施策があ る	配偶者・ パートナ ーの協力 ・理解が 得られる	不妊治療 に対する 助成が充 実してい る	住居費用 の補助な ど住環境 への支援 がある
(%)												
全体	198	58.1	34.8	40.4	53.0	54.0	39.4	70.7	65.7	52.0	28.3	51.0
男性	101	48.5	31.7	33.7	43.6	38.6	34.7	58.4	58.4	36.6	19.8	51.5
女性	94	68.1	37.2	46.8	62.8	70.2	43.6	83.0	73.4	68.1	37.2	50.0
答えたくない・答えない	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0
15歳～19歳	49	61.2	42.9	44.9	44.9	42.9	38.8	59.2	57.1	44.9	24.5	36.7
20歳～24歳	24	83.3	16.7	29.2	50.0	33.3	37.5	66.7	54.2	45.8	12.5	50.0
25歳～29歳	64	54.7	32.8	37.5	57.8	62.5	42.2	79.7	68.8	50.0	35.9	59.4
30歳～34歳	60	48.3	36.7	43.3	55.0	61.7	36.7	71.7	73.3	61.7	28.3	53.3

	合計	身近に仕 事と子育て を両立し ている手 本となる 人がいる	市で妊 娠・出産 ・子育て まで一貫 した支援 がなされ ている	産後ケア ・産後 うつへの 支援・取 組みがな されている	幼稚園・ 保育園・ 認定こ ども園な どへの入 園の見通 しが立っ ている	理由を問 わず子ど もを預け られるサ ポート体 制が整備 されている	きめ細か いニーズ に対応し た多様な 育児支援 サービス が得られ る	妊娠中や 子連れで 外出しや すい施設 やサービ スが地域 に整って いる	三世帯同 居や近居 等により 親族等 (自分の 親など) からの支 援が得ら れる	その他	わからな い・特に ない	無回答
(%)												
全体	198	15.7	56.6	41.4	52.0	36.9	29.8	43.4	18.7	2.0	5.1	0.0
男性	101	10.9	52.5	31.7	42.6	27.7	25.7	31.7	13.9	3.0	8.9	0.0
女性	94	20.2	61.7	51.1	62.8	47.9	34.0	56.4	23.4	1.1	1.1	0.0
答えたくない・答えない	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	49	24.5	46.9	38.8	53.1	32.7	28.6	36.7	20.4	0.0	16.3	0.0
20歳～24歳	24	29.2	54.2	50.0	58.3	29.2	33.3	45.8	12.5	4.2	0.0	0.0
25歳～29歳	64	14.1	64.1	45.3	51.6	40.6	28.1	46.9	21.9	1.6	1.6	0.0
30歳～34歳	60	3.3	56.7	35.0	48.3	40.0	30.0	43.3	15.0	3.3	1.7	0.0

「その他」の主な記入内容

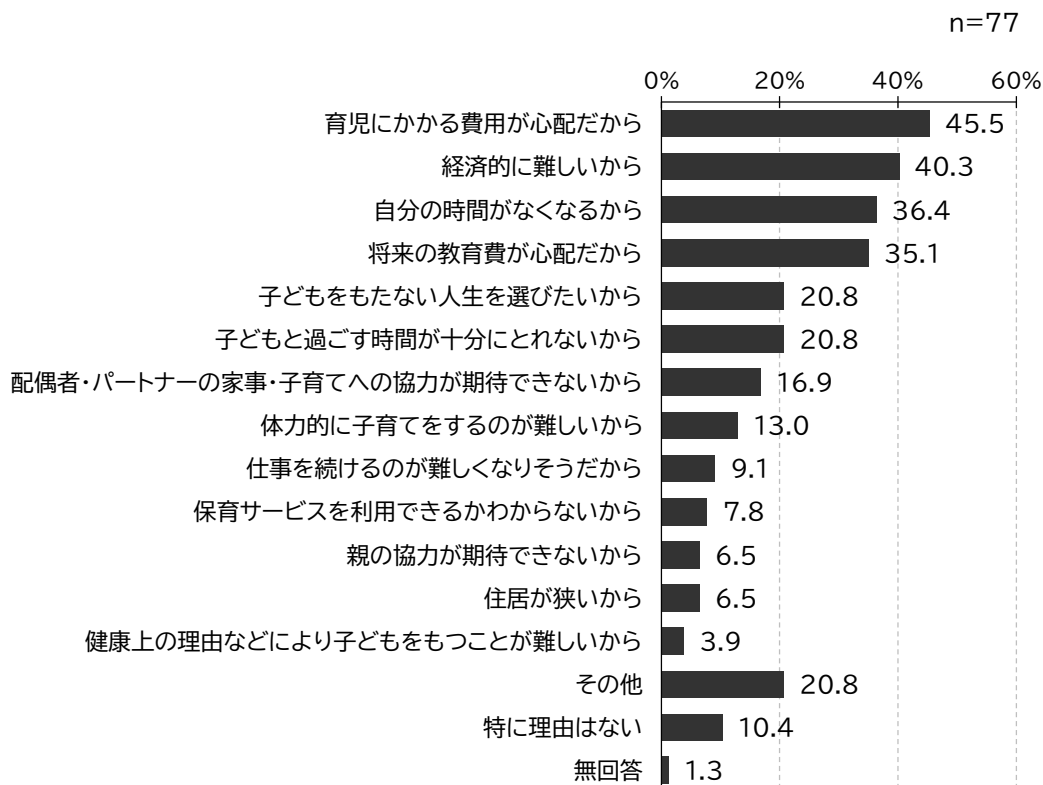
いつでもみてもらえる小児科がある／保育料の無償化／保育教諭の業務改善／育児への理解・配慮がある職場環境／等

問 19 で「どちらかといえばない」、「まったくない」の方にうかがいます。

問 19-2 子どもを欲しいという気持ちがない理由は何ですか。【複数回答】

「育児にかかる費用が心配だから」が 45.5%と最も多く、次いで「経済的に難しいから」が 40.3%、「自分の時間がなくなるから」が 36.4%、「将来の教育費が心配だから」が 35.1%、「子どもをもたない人生を選びたいから」及び「子どもと過ごす時間が十分にとれないから」が 20.8%となっています。

年齢別にみると、20～24 歳は「自分の時間がなくなるから」、25～29 歳では「経済的に厳しいから」、30～34 歳では「育児にかかる費用が心配だから」が半数以上となっています。



性別・年齢別

	合計	子どもをもたない人生を選びたいから	仕事を続けるのが難しくそうだから	配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	親の協力が期待できないから	保育サービスを利用できるかわからないから	経済的に難しいから	育児にかかる費用が心配だから	将来の教育費が心配だから
(%)									
全体	77	20.8	9.1	16.9	6.5	7.8	40.3	45.5	35.1
男性	38	21.1	5.3	10.5	2.6	2.6	39.5	39.5	31.6
女性	38	21.1	13.2	21.1	10.5	10.5	39.5	50.0	39.5
答えたくない・答えない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0
15歳～19歳	23	13.0	13.0	8.7	0.0	0.0	21.7	43.5	26.1
20歳～24歳	13	46.2	0.0	30.8	15.4	0.0	30.8	46.2	46.2
25歳～29歳	23	4.3	8.7	13.0	8.7	13.0	60.9	43.5	39.1
30歳～34歳	18	33.3	11.1	22.2	5.6	16.7	44.4	50.0	33.3

	合計	住居が狭いから	自分の時間がなくなるから	子どもと過ごす時間が十分にたれないから	健康上の理由などにより子どもをもつことが難しいから	体力的に子育てをするのが難しいから	その他	特に理由はない	無回答
(%)									
全体	77	6.5	36.4	20.8	3.9	13.0	20.8	10.4	1.3
男性	38	7.9	28.9	15.8	5.3	7.9	23.7	13.2	2.6
女性	38	5.3	44.7	26.3	2.6	18.4	18.4	7.9	0.0
答えたくない・答えない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15歳～19歳	23	0.0	34.8	17.4	0.0	13.0	21.7	21.7	0.0
20歳～24歳	13	0.0	53.8	15.4	7.7	15.4	23.1	0.0	0.0
25歳～29歳	23	8.7	26.1	8.7	0.0	4.3	17.4	8.7	4.3
30歳～34歳	18	16.7	38.9	44.4	11.1	22.2	22.2	5.6	0.0

「その他」の主な記入内容

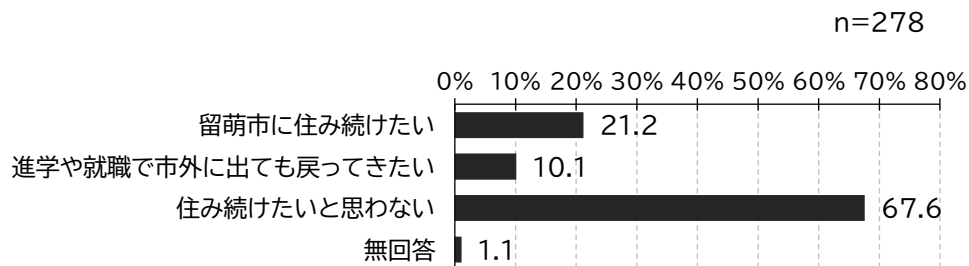
育てられる自信がない(3)／子どもが好きではない(2)／自由を守るため／子育てが不安／面倒くさい／自分の遺伝子を残したくない／子どもが人生で行うことに責任を取れない／他人の人生を強制的に始めさせることに抵抗感がある／等

留萌市での暮らしについてのお考えを教えてください

問 20 あなたは今後も留萌市に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたいと思わない」が 67.6%と最も多く、次いで「留萌市に住み続けたい」が 21.2%、「進学や就職で市外に出ても戻ってきたい」が 10.1%となっています。

年齢別にみると、「住み続けたいと思わない」の割合は年齢が上がるにつれてわずかずつ高くなる傾向がみられます。



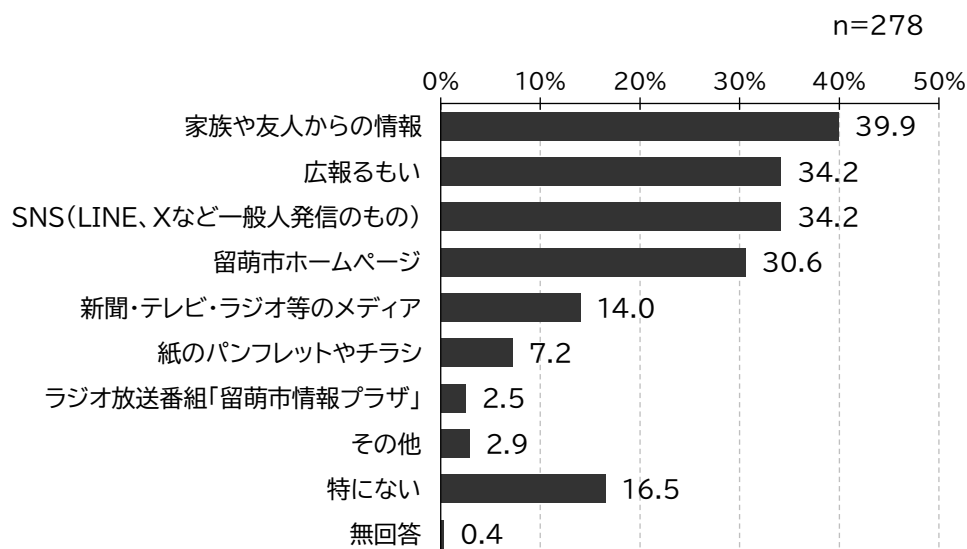
性別・年齢別

	合計	留萌市に住み続けたい	進学や就職で市外に出ても戻ってきたい	住み続けたいと思わない	無回答
(%)					
全体	278	21.2	10.1	67.6	1.1
男性	139	21.6	11.5	66.9	0.0
女性	135	21.5	8.9	67.4	2.2
答えたくない・答えない	3	0.0	0.0	100.0	0.0
15歳～19歳	73	8.2	30.1	60.3	1.4
20歳～24歳	37	24.3	8.1	67.6	0.0
25歳～29歳	89	31.5	0.0	68.5	0.0
30歳～34歳	78	20.5	3.8	73.1	2.6

問 21 留萌市での暮らしに関わる情報などをどういう方法で入手していますか。【複数回答】

「家族や友人からの情報」が 39.9%と最も多く、次いで「広報るもい」及び「SNS（LINE、X など一般人発信のもの）」が 34.2%、「留萌市ホームページ」が 30.6%、「特にない」が 16.5%となっています。

年齢別にみると、15 歳～19 歳では「家族や友人からの情報」、30 歳～34 歳では「広報るもい」が半数を超えています。



性別・年齢別

	合計	広報るもい	留萌市ホームページ	ラジオ放送番組「留萌市情報プラザ」	紙のパンフレットやチラシ	SNS (LINE、X など一般人発信のもの)	新聞・テレビ・ラジオ等のメディア	家族や友人からの情報	その他	特にない	無回答
(%)											
全体	278	34.2	30.6	2.5	7.2	34.2	14.0	39.9	2.9	16.5	0.4
男性	139	30.9	31.7	4.3	6.5	28.8	14.4	29.5	3.6	18.7	0.7
女性	135	37.8	28.9	0.7	8.1	40.0	13.3	51.1	1.5	14.8	0.0
答えたくない・答えない	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
15歳～19歳	73	16.4	16.4	4.1	6.8	34.2	26.0	50.7	2.7	19.2	0.0
20歳～24歳	37	35.1	29.7	2.7	2.7	27.0	16.2	37.8	2.7	16.2	0.0
25歳～29歳	89	34.8	34.8	1.1	5.6	33.7	6.7	37.1	1.1	18.0	0.0
30歳～34歳	78	50.0	38.5	2.6	11.5	38.5	9.0	33.3	5.1	12.8	1.3

「その他」の主な記入内容

市公式LINE(3)／職場(3)／消防による放送／等

問 22 あなたが中学校卒業までの子どものころ、困ったことや壁にぶつかったときに、「こんな支援やサービス、環境があったらよかったな」というものがあれば自由に書いてください。

多かった意見を分類すると次のようになりました。

カテゴリー	主な意見の要約	同様意見件数 (概数)
相談・支援体制 (第三者・専門家)	匿名で相談できる場所／学校外の相談相手（カウンセラー・NPO など）／定期的なスクールカウンセラー面談／保健室や先生以外に安心して話せる大人	約 20 件
いじめ・人間関係への対応	いじめを相談できる仕組み／「いじめは犯罪」とする／親・先生以外の第三者の関与	約 10 件
遊び・居場所の不足	放課後に遊べる場所／屋内の遊び場・バスケットコート／長居できるスペース／フリースクールや子ども食堂等の居場所づくり	約 10 件
学び・教育支援	学校外でも勉強できる施設／学習方法の相談／自習スペースの整備／お金の勉強・性教育・進路相談などの機会	約 10 件
教師・学校対応への不満	教師の対応が冷たい／子どもの気持ちに寄り添う姿勢が不足／担任や保健室の先生が頼りにならない	約 5 件
地域・環境整備	娯楽施設の不足／冬の除雪・交通不便／都市機能の充実希望	約 5 件
経済的支援	シングルマザーへの手当／学費や進学支援／経済的理由による機会格差の解消	約 3 件
心理的支援・自己理解	心理学を学びたい／自分の気持ちを理解し受け止めてくれる大人の存在／安心できる聞き手の重要性	約 4 件
進路・将来展望支援	現役大学生や社会人との交流／職業講話やキャリア教育／働くイメージづくり	約 3 件
全体として、「安心して話せる場所・人」の不足を感じており、学校外の相談支援や居場所づくりを求める声が多くみられました。特に、匿名性や専門性のある相談体制を望む意見が目立ち、いじめや心理的な悩みに対して行政や地域が継続的に寄り添う支援の必要性がうかがえます。また、進路・遊び・教育環境など幅広い生活基盤に対する改善要望も少なくありません。		

問 23 こうすれば留萌市がもっと住みやすくなると思うアイデアがあれば自由に書いてください。

多かった意見を分類すると次のようになりました。

カテゴリー	主な意見の要約	同様意見件数 (概数)
娯楽・商業・交流施設の 拡充	大型ショッピングモール・カフェ・チェーン店の誘致／ゲームセンター／映画館／温泉施設／屋内遊び場／若者・親子が集まれる場所	約 25 件
子育て・保育支援の充実	病児保育の拡充／保育園・小児科の不足／保育料の無償化・経済的支援／出産・不妊治療への助成／子連れで行ける施設の整備	約 20 件
経済・住宅支援	家賃や土地代の補助／住宅購入支援／移住者へのサポート／就職・雇用の安定化	約 10 件
交通・インフラ・除雪対策	道路・除排雪の改善／道路・歩道整備／バスの本数増加／空港・交通の便の向上／街灯設置	約 10 件
ゴミ・環境・景観改善	ゴミの分別の簡略化／ゴミ回収頻度の向上／空き家撤去／駅や商店街の活性化	約 10 件
行政運営・まちづくり方針	税金の使い方の見直し／市民の声を反映するまちづくり／議員定数削減などの意見	約 10 件
若者・地域交流促進	若者交流会・地域イベント／世代間交流の場／地元企業や職業講話の接点	約 5 件
教育・学習環境整備	勉強できる場所／大人の学習スペース／学校教育以外の学びの場	約 5 件
観光・地域資源活用	温泉・サウナ・夕日・海などの観光活用／温水プール「ぶるも」の市民料金軽減	約 5 件
安全・防災・医療体制	医療体制の強化／災害対応への備え／留萌市立病院の充実／医師不足の解消	約 5 件
全体として、子育てや若者世代にとって暮らしやすいかどうか意識されており、「働きながら子育てしやすい環境」や「子どもと安心して過ごせる場所・施設」の不足が課題としてあがっています。特に、病児保育や屋内遊び場の充実、公園・レジャー施設の整備を望む声が目立ちます。また、若者が楽しめる娯楽施設や地域への還元施策を求める意見も少なくありません。		

留萌市
子どもの生活アンケート（小学 5 年生・中学 2 年生・保護者）
若者アンケート（高校生世代～34 歳）
結果報告書

発行年月：令和 8 年 3 月

発 行：留萌市

編 集：留萌市教育委員会子育て支援課

〒077-8601 留萌市幸町 1 丁目 11 番地

電 話：0164-42-1808

F A X：0164-42-4273